〇文部科学省令第二十一号

係 \mathcal{O} 施 学 法 令 校 行 に 教 \mathcal{O} 伴 育 規 定 う 法 関 12 \mathcal{O} 基 係 部 づ 政 き、 令 を 改 \mathcal{O} 整 及 正 す び 備 関 る に 法 係 関 す 律 法 令 る へ 令 を 政 実 令 和 六 施 $\overline{}$ 年 す 令 法 る 和 律 た 七 年 第 め、 政 五. 学 令 + 第 号) 校 教 育 百 及 び 法 五. 学 \mathcal{O} + 校 八 部 号 教 を 育 法 改 \mathcal{O} 施 \mathcal{O} 正 す __ 行 る 部 に 法 伴 を 律 改 1 正 \mathcal{O} す 施 並 る 行 U 12 法 に 伴 関 律

令和七年八月二十八日

う

関

係

省

令

 \mathcal{O}

整

備

等

に

関

す

る

省

令

を

次

 \mathcal{O}

ょ

う

に

定

 \otimes

る。

文部科学大臣臨時代理

国務大臣 中根 順子

学 校 教 育 法 \mathcal{O} __ 部 を 改 正 す る 法 律 \mathcal{O} 施 行 に 伴 う 関 係 省 令 \mathcal{O} 整 備 等 に 関 す る 省 令

(学校教育法施行規則の一部改正)

第 条 学 校 教 育 法 施 行 規 則 昭 和 + __ 年 文 部 省 令 第 + 号) \mathcal{O} 部 を 次 \mathcal{O} ょ う に 改 正 す る

次 \mathcal{O} 表 に ょ ŋ 改 正 前 欄 12 掲 げ る 規 定 \mathcal{O} 傍 線 を 付 L た 部 分 を ک れ に 順 次 対 応 す る 改 正 後 欄 に 掲 げ

る 規 定 \mathcal{O} 傍 線 を 付 L た 部 分 \mathcal{O} ょ う に 改 \Diamond 改 正 前 欄 及 び 改 正 後 欄 に 対 応 L 7 撂 げ る そ \mathcal{O} 標 記 部 分

重 傍 連 線 続 す を 付 る L 他 た \mathcal{O} 規 規 定 定 لح 以 記 下 号 に 対 ょ 象 り 規 定 括 L لح て 1 撂 う。 げ る 規 定 は に そ あ \mathcal{O} 0 標 7 記 は 部 分 そ が \mathcal{O} 同 標 記 \mathcal{O} 部 分 ŧ \mathcal{O} に 係 は 当 る 記 該 対 載 象 規 に 二 定

を \mathcal{O} を 改 掲 正 げ 後 て 欄 1 12 掲 な げ 1 る Ł ŧ \mathcal{O} は \mathcal{O} \mathcal{O} ょ う れ に を 改 削 り、 め、 改 改 正 正 前 後 欄 欄 に に 掲 掲 げ げ る る 対 対 象 象 規 規 定 定 で で 改 改 正 正 後 前 欄 欄 に に ک ک れ れ に に 対 対 応 応 す す る る 4

 \mathcal{O} を 掲 げ 7 1 な 1 ŧ \mathcal{O} は ک れ を 加 え る

改 正 後

第 項 五 12 条 掲 学 げ る事 則 \mathcal{O} 項 変 更 に ĺは、 係 る 学 前 則 条 第 0 変更とする。 項 各号、 第 項 各 号 及 び 第

2 3 略

第 号に 号 お 項 百 L 本 \mathcal{O} 1 五. 0 た て 文 + 1 **\ ず 者 \mathcal{O} 同 五. 7 لح r. 規 れ 条 は、 カコ 同 定 に 等 学 に ょ 大 該 以 \mathcal{O} 校 学 当 上 専 ŋ 教 院 す 0) 育 攻 学 る者とする。 科 大 法 学 第九 \mathcal{O} 力 又 があ 入学に は (短 大学 + ると認 期 _ <u>院</u> 大学 係 条第二 る ただし、 0) ŧ \Diamond を 入学に ら 除 項 \mathcal{O} れる者 < に 又 限 第 は 七号 る。 関 以 第 下この 百 は L 大学を 及 条 び 次 第 \mathcal{O} 項 第 八 各 卒 に

兀 \mathcal{O} 略

Ŧī. 定 又 \mathcal{O} 教 は す る を 校 他 専 るも 基 育 専 修 教 \mathcal{O} う。 学 課 文 準 攻 育 校 部 科 0) を 程 法 を 満 を 以 第 科 0 文部科学大臣が定め た 編 下 百 当 学 専 ||成して す 同 大 菛 該 + 臣 課 ŧ 専 \mathcal{O} Ŧī. 攻 が 程 科 定 に 条 V (修 限 (I) ることそ め を る基 業 る。 お 置 ける教 第 年 専 準 限 る日 0) で 項 修 を が 文部 育 満 他 に 学 兀 以 0 規 校 た 年 0) す 後 科 文 定 以 \mathcal{O} 学大 に 部科学大 する É 上で 連 特 浸続性 修 定 \mathcal{O} 特 専 に 了 臣 あることそ 定専 が 門 限 る。 た 別 臣 配 課 菛 慮 程 に が 定 L 課 指

改 正 前

係 並 五. る学 び 条 に 則 第 学 \mathcal{O} 百八十七条第二 則 \mathcal{O} 変 更 は、 前 項 条 第 第 号 項 及び 各 号、 第 第 一号に掲 項 各 号 げ る事 第 項 項

第

2 3 同 上

変更とす

Ź

第 号に 業 号 百 お 項 0) L 11 本 五. 0 た て 文 + 11 ず 者 同 \mathcal{O} 1 五. て と 同 じ。 規 れ 条 は、 定 か \smile に 等 に 学 大学 該 ょ 校 以 \mathcal{O} 当 り、 上 専 教 す 0) 院 攻 育 学力 大学 る 科 法 \sim 第 者とする。 又 \mathcal{O} 入 学 が は 九 あ 大 短 + 学院 に ると 期 大学 係 条 ただ 認 第 る め ŧ \mathcal{O} を 入学に し、 一項又は 除 \mathcal{O} 6 れ < に る者 限 第 以 る。 関 七 第 下この 百二 号 は L 大学 及 条 び 次 \mathcal{O} を 第 項 第 各 卒 に 八

5 兀 \mathcal{O} 同 上

五. る で \mathcal{O} 日 文 他 専 部 修 以 \mathcal{O} 学 後 科 文 部 学 に 校 修 大 科 \mathcal{O} 学 臣 車 了 門 が 大 た 別 臣 課 に が 程 指 定 定 \Diamond 修 す る 業 基 る 年 ŧ 潍 限 を 0 が 満 を 兀 文 た 年 部 す 以 科 ŧ 上 学 \mathcal{O} で 大 に あ 限る。 ることそ 臣 が 定

六~八 略

2 とする。 が 攻 科 あると へ の 校 教 入学に 育法 認めら 第 関し 九 れ る者 + 短 一条第二項の規定に 期 は 大学を卒業した者 次の各号の 1 ず ょ り、 れ لح かに 同 短 等 該 期 以 大学 当する者 上 0) 学 \mathcal{O} 力 専

ر <u>=</u> 略

兀 三年以上とす とする短期大学の専攻科への入学に 専 修 学 校 \mathcal{O} る専修学校 特 定 東門 課 0 程を修 特 定 専 了 門 た つい 課 程 者 ては、 を修了 (修業年 i 修業年限 た者に -限を三 限 を

五. ~ 八 略

第

者と同 百 'n 専 七 カゝ + 等 学 七 該当す 以 校 条 上 \mathcal{O} 0) 専 学 学力 攻 校 科 教 が 育 0 あ 法 いると認 入学に 第百 + \otimes 関 九 6 し高等 条第二 れる者 専 項 門学 は 0 規 次 校 定 を \mathcal{O} に 各号の 卒業し ょ かり、 た 高

ر <u>=</u> 略 ず

に

る者とす

ź。

兀 専 修 学校 0 特 定 専 門 課 程を修 了 た 者

五. 5 八 略

第 百 に 八 + 1 て は 条 校 専 長 修 学校 が 定 め 0 る。 生徒 及 U 学生の 入学、 退 学、 休 学 等

第 百八十三 条 学 校 教 育 法 第百二十五条第三 項 に規 定 する専 修

第

百

八十三

条

学

法第百二

十五条第三項に規

定

す

る

専

修

六~八 同 上

2 攻科 があると認め 学 校教育法 0) 入学に 第九 5 いれる者 関し 十一条第二項 短 なは、 期大学: 次 0 を 各 \mathcal{O} 卒 -業し 規定 号 0 た者と同 により、 1 ずれ カゝ 短 に 等 湖大学 該 以 当す 上 0 学 る \mathcal{O}

者

力 専

ر <u>=</u> 同 上 とする。

兀 ては、 了 三十二条の (修 L 専 た者に限る。 業年限を三年とする短期 修 修業年限を三年 学 校 規 \mathcal{O} 定により大学に編入学することができるも 専 門 課 程 以 を 上とする専修学校 修 了 大学の専攻科 た 者 0) うち 0 学 0) 専 校 入学に 門 教 課程 育 法 を 0 第 0 百

Ŧī. **~**八 同 上

第 ず 者 等 百 れ と同等以 専 七 門学校 かに + 七 該当 条 上 0 学校 する者とする。 0) 専 学力 攻 科 教 が 育 \sim 法第 あ \mathcal{O} ると 入学に 百 認 + \Diamond 関 九 条 し高 5 第 れ る者は 等 専門学校を卒業 項 \mathcal{O} 規 定 次 の各号 に ょ り、 0) L た 高

ر <u>ج</u> 同 上

兀 三 十 専 修 学校 条 \mathcal{O} 規 0 定に 専 門 ょ 課 ŋ 程 大学 を修 13 了 編入学することが L た者 のうち学 校教育 できるも 法 第 百 \mathcal{O}

五. 5 八 同 上

第 百 は 八 校長が定 + 条 め 専 校教育 る。 修学 校 0 生徒 0 入学、 退 学、 休 学 · 等 に 0 1 7

常の 学校 定 上 とする 者 七 す の 号 課 学 る を \mathcal{O} 中 含 程 力 専 لح 通 ある 以 む。 常 が 門 大学」 外 あ \mathcal{O} 課 \mathcal{O} 場 0 課 0 る 程 合に 課 程 لح は 又 \mathcal{O} は 程 に 認 入 、学に 専 第 ょ あ お に \Diamond る る 修 百 ょ 5 1 いりこれ 十二年 0) 学 れ 関 Ŧī. 7 ,校に 十条各号 る者 は L 高 同 専 に相 0) 等学校 お 条 は 第六 修学校」とする 学 V. 校教 当する学校教 \mathcal{O} 同 7 号 法 を 1 専 中 ず 育 第 卒 修学 を 業 九 れ 修 した 大 + カ 校_ 学 に 了 条 に 育 第 者 該 L た者 当する者 を修 لح لح お 同 項 に 同 7 了 等 (通 条 規 以

を削 る。

を削 る。

号 を 削 る

第

を \mathcal{O} 程 昼 \mathcal{O} に 百 間 行 平 \mathcal{O} 学 ょ 八 う 学 素 区 科 ŋ + Ł \mathcal{O} 分 科 に 置 $\stackrel{\cdot}{\equiv}$ 限る 成 を 及 \mathcal{O} か 条 績 設 U れ 0 け、 す 夜 を る 評 る 間 専 等 価 各 \mathcal{O} 修 専 学 学 う 学 L 修 ち 年 科 校 7 学 に 0 校 لح 当 お 同 学 設 該 に 令 科 11 置 て 学 第 高高 基 兀 年 当 は 準 0 該 条 等 第 学 学 課 第 課 三 年 年 程 程 条 に 項 \mathcal{O} に 及 第 修 お ょ に び る け 規 了 項 る 教 定 0) 般 \mathcal{O} 認 生 育 す 課 規 る 課 定 徒 程 定

3 2 略

と

専 修 学 校 0 専 門 課 程 15 お V. 7 は 教 育 上 有 益 لح 認 8 る

> 者とす を含 課 る 学 学 は 程 通 力 校 第 む 以 常 が 0 外 あ \mathcal{O} 専 \pm 号 課 \mathcal{O} る 門 と 課 程 課 に 若 しく 認 該 程 に 程 よる に 当 8 \mathcal{O} す は ょ 5 入 学 りこ + る 第 れ 者 に 百 る 五十 年 者 関 又 れ は に \mathcal{O} は L 次 条 相 学 高 当 0 第 校 同 等 Tする学 教育 学 各 法 号 号 校 第 を 九 を卒業し \mathcal{O} 校 修 +第 V 教育 -条 第 了 ず 号 L ħ を修 た者 た か 項 者 に 第 了 該 に 兀 に (通 号 当 規 準 L ·若 し た 常 ず す 定 者 \mathcal{O} す る

 \mathcal{O} て 者 で 修 あ 業 校 教 年 学 7 育 限 校 が 法 を卒業 第 該 年 九 者をその 以 + L 上 条 た者 0 第 専 後に 15 項 修 準 学 0 ずる学力が 校 規 入学させる専 \mathcal{O} 定 高 に 等 ょ 課 ŋ あ 大 程 ると 学 修 を 学 修 認 ,校に 了 学 8 L た た お た 者 V

達 を 専 卒業し したも 修 学 校 た者 お に準 て ず る学力があると認めた者 個 别 \mathcal{O} 入 学 資 格 審 査 に ょ で ŋ 高 等 歳

第 \mathcal{O} 項 に に に 百 ょ に お ょ 修 八 了 け る 規 ŋ + 0 る 教 定 置 $\dot{\Xi}$ 認 生 育 す カ 条 徒 る 定 課 れ \mathcal{O} を \mathcal{O} 程 昼 る 行 平 \mathcal{O} 間 専 う 素 区 学 修 専 ŧ 分 科 学 \mathcal{O} 修 を 及 \mathcal{O} 成 校 学 設 と 績 び 0) 校 学 す を け 夜 設 評 間 る 科 置 価 等 0 各 基 学 学 う L 潍 年 科 7 ち 第 に 当 لح お 同 条 に 該 令 第 学 て 第 年 当 は 兀 項 該 条 \mathcal{O} 学 学 課 第 規 年 程 年 定

同 上

項 を 加 え る。

該 に と さき 学 年 当 は 該 0 学 学 課 程 年 年 に 0 に ょ お 修 る 了 け 教 る 0 学 育 認 課 定 生 を 程 \mathcal{O} 行 平 \mathcal{O} うこと 区 素 分 0 成 を が 績 設 け できる を 評 各 価 学 L 年ごと 7 当

第 各号 百 学校設置基準 学科をい を除く。 八 に + 了 定 を 8 条の三 認 る要 \emptyset 以 第 る 下この 同 件を満 に 令第四条第 条第 当たつ 校長 項 12 は た す お 項 7 者 0 は 生 項 規定により 12 7 徒及び学生 第三号に規 同 次 ľ V. 0 各号 7 行 わ 置 に \mathcal{O} 0 定する通信 カ 撂 専 な 区 一分に け 修 れる専 げ れ る学科 応じ 校 ば ならない 修学校 0 全課 制 (専 当該 の学 \mathcal{O} 修 程

高 等 専修学 課 程 又 校 は 設 置 般 基 課 準 程 第 の学 +科 七 条に (次号に 規 定 掲 す っる 要件 げ いるも \mathcal{O} を 除 <

け 二十七 な 前 条 V 条に規定する要件 第 高等課程又は 項 \mathcal{O} 規 定 に 一般課程の学科 より 学 年 に よる 専 教 修 育課 学校設置基準 程 0 区 分を 第 設

定する要 専 菛 . 課程 件 \mathcal{O} 学科 専 修 学校設 置 基準 第二 +j 条 0 三に 規

2 12 る 通 に当 信 校長は、 制 V` 7 た 0 行わな 学科に つて 専 修学校設置 は け お れ 同 V 7 ばならない 令 第 基 準 十七条に 徒及び学生 第四 条第 規定す 0 項 全 第三 る要件を満たす 課 程 号 0 修 に 了を認め 規 定する

第 百 す る 八 文 + 部 六 科 条 学 大 学 臣 校 \mathcal{O} 教 定 育 め 法 る 第 百二 基 準 は、 + Ŧi 次 条 \mathcal{O} 0 と お 第 ŋ لح 項 す に る。 規 定

第

修

業

年

限

が

年

以

上

であ

ること。

ない 要 程 百 定 件 前 八 す 0 る通 学科にあつては + を 条第二 修 満たす 了 信 条の三 を 項 認 制 者 8 \mathcal{O} 0 学 規定により 15 るに当 科 前 同 に 条 V. 第 令 7 あ た 行 第 つて つて 学 項に わな 二十七 は 年による教育課程 は け 同 規 令第 条 定する学科におい れ 専 修学 ば 三十 ならな 同 令第五条第 校設置 -七条) 0) 基 準 X 規 分を 第 7 項に 定 + す 設 七 全 け 規 条 課

第

学 百 大臣 八 + 修 0) 六 業 定 条 年 め 限 る が 学 基 校 教 年 準 は 育 以 法 上 次 第 で 百 \mathcal{O} あ \equiv と ること。 お + ŋ 二条に規 ځ す る 定 す る文 部 科

ること。 課 程の 修了 に必要 な総単 位数が六十二単位以上であ

[項を削る。

2

めら 定により 特 定 +六条 専 れ る者 門 の 二 課 は 程 専 を 修 学 修 学 次 · 校 の 了 校教育 0 各 L 号 専 た 者と 攻科 法第 0 V 百二 ず 同 等 0) れ + 入学に カ 以 五条 15 上 該 0 関し (D) 当する者とす 学 力 が 専 第 二項の 修学 あると 校

第百

規

る。

認

及 う 校 定 に 5 び 0 高 ょ 学 第八十二条に 高 等 ŋ 校 等 学 大学 教 部 校 育 を に 含 中 法 編 第五 む 等 入 学 お 教 いて + 育学 す 八 \mathcal{O} ることが 準 条の二 専 校 用する場合を含む 攻 0 科 後 期 \mathcal{O} 同 できるも 課 課 法 程 程 第七 を 及 修 び + 了 特 条第 別 た 支援学 者 項 0

 \equiv 専 門 職 大学 0 前 期 課 程を 修 了

短期大学を卒業した者

「条を加える。

別に 制の 数 \mathcal{O} 及 規 以 課 Ě 学 定 び 定 程 専 \emptyset 科にあつては に で 0 る 修学校設置 より 修 あ 了に 単 ること。 学 位 数以 必 年 要 に 上であること。 な 基準第五条第一 ょ た だし る教 総授 課程の修了に 育 業 時 課 第 数 程 百 が 八 0 十三 項に規 必 区 別 12 要な総 分を設 条 定 定する通信 め 0 る 単 け 位 な 第二 授 数が 業時 項

ならない 間 該 は 大学 できる。 を け 前 在学 る 項 編 入 修 \mathcal{O} \mathcal{O} す 業 修 学しようとする大学の定 基 業年 ただ 年 準 き期間 を 限 限 に 満たす 相 か b 当 在学す とし 専修 す る て 修 年 了 し 学 き 期 数 当 校 た 0 該 以 間 専修 大学 めるところによ 専 下 門 は \mathcal{O} 学 課 に 期 編入学すること 間 校 程 年 を 0 を 控 専門課 を下つて 修 除 7 ŋ , L た期 た者 程 当

	た期間を在学すべき期間として、当該大学に編入学する 程における修業年限に相当する年数以下の期間を控除し
	大学の修業年限から、修了した専修学校の特定専
	は、編入学しようとする大学の定めるところにより、当
[条を加える。]	第百八十六条の四 専修学校の特定専門課程を修了した者
	を修了した者は、高度専門士と称すること
	る文部科学大臣の指定を受けた専修学校の専門課程又は
[条を加える。]	第百八十六条の三 第百五十五条第一項第五号の規定によ
	た 者
	専門課程を修了した者と同等以上の学力があると認め
	八 その他専修学校の専攻科において、専修学校の特定
	程を修了した者
	であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課
	外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設
	したとされるものに限る。)を有するものとして当該
	者が当該外国の学校教育における十四年の課程を修了
	七 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了
	おける十四年の課程を修了した者
	国において履修することにより当該外国の学校教育に
	六 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が
	了した者
	五 外国において、学校教育における十四年の課程を修
	四 高等専門学校を卒業した者

7 は が な で 6 な き る。 た だ L 学す き 期 間 は を 下

第 百 る 法 第 八 当 +百 ŧ 六 た + 条 に 7 \mathcal{O} 条 五. は 適 当 0 な 専 同 第 門 体 項 制 \mathcal{O} 課 趣 項 を 程 整 旨 を Ż 規 に 置 7 定 即 行 す 専 L る う 適 修 ŧ 切 点 学 0 な 検 校 項 及 は す 目 び を 評 設 校 価 定 を 教 す 育 行

[条を加える。

第百八十七条 [略]

2 三 げ 制 条 る \mathcal{O} 専 事 学 \mathcal{O} 修 項 学 科 学 則 を 校 \mathcal{O} 略 中 置 設 ほ < 置 に カュ 専 基 準 次 前 修 項 学 \mathcal{O} 第 事 で 校 兀 準 項 に 条 を 用 0 第 記 す 11 載 る 7 項 第 L は 第 兀 な け 条 号 前 第 れ 項 に ば で 規 な 項 準 定 各 6 用 す 号 な す る に る 通 掲 第 信

修 百 学 専 八 校 門 + 八 \mathcal{O} 課 専 程 条 攻 又 科 は 第 + 又 般 は 五. 分 課 条 校 程 \mathcal{O} \mathcal{O} 規 \mathcal{O} 廃 廃 定 止 止 は を含 \mathcal{O} 届 専 出 む。 修 学 及 び 校 専 \mathcal{O} \mathcal{O} 修 認 廃 学 可 止 校 \mathcal{O} 高 申 \mathcal{O} 学 請 等 科 課 専 程 \mathcal{O}

第

廃 置 \mathcal{O} 百 出 \mathcal{O} 止 届 に \mathcal{O} 認 八 に 届 0 出 可 + 係 出 V に 0 九 V. る学 及 て 0 申 条 7 び W 請 則 専 第 て、 及 同 第 \mathcal{O} 修 六 U 条 \pm 学 変 第 専 条 第 条 校 更 +修 第 0) \mathcal{O} 学 学 第 項 届 条 七 校 \mathcal{O} 項 科 出 条 \mathcal{O} \mathcal{O} 規 \mathcal{O} に \mathcal{O} 0 規 名 定 規 設 11 第 置 定 称 は 定 て 専 + は は に 準 兀 専 係 位 修 専 用 条 修 置 学 修 る す 学 学 又 校 学 る。 校 は 第 校 則 \mathcal{O} + 学 目 \mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O} 九 専 則 的 学 変 攻 \mathcal{O} 条 更 0 則 科 変 変 \mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O} 更 更 変 第 届 設

第

第百八十七条 [同上]

2

項 学 科 則 \mathcal{O} を 専 ほ 中 置 修 学 に < か 専 校 次 修 設 前 \mathcal{O} 項 学 置 事 で 校 基 準 項 に 準 を 用 第 0 記 す 11 \pm 載 る て 条 第 L は 第 兀 な け 条 項 前 れ 第 項 規 ば で な 項 準 定 6 各 用 す る 号 な す に る 通 掲 第 信 げ 制 る 条 \mathcal{O} 事 \mathcal{O} 学

·二 [同上]

第 学 修 百 則 学 専 八 校 門 + (T) 変 \mathcal{O} 課 八 更 分 程 条 \mathcal{O} 校 又 届 は \mathcal{O} 第 + 廃 出 般 に 止 五. 課 条 0 \mathcal{O} 届 程 \mathcal{O} 1 規 7 出 \mathcal{O} 準 及 廃 定 び 用 止 は 専 す を る。 修 含 専 学 む 修 学 校 校 0 学 \mathcal{O} \mathcal{O} 科 認 廃 \mathcal{O} 可 止 廃 \mathcal{O} 申 高 止 等 に 請 係 課 専 る 程

第 + 兀 係 \mathcal{O} 学 百 条 八 る 目 則 八 学 的 + 条 \mathcal{O} 第 則 九 \mathcal{O} 変 + \mathcal{O} 変 第 更 条 変 更 \mathcal{O} 六 九 更 +条 \mathcal{O} 届 第 条 \mathcal{O} 認 出 \pm 届 及 第 可 に 条 U 出 0 0 \mathcal{O} 第 +に 申 規 11 五. 9 請 て 定 条 +11 及 は 7 び 六 か 第 専 専 条 5 + 修 第 修 学 カ 第 6 六 学 条 校 + 条 校 第 \mathcal{O} 0) 八 0 規 名 条 学 +第 定 称 ま 七 科 は 条 で 条 \mathcal{O} 専 位 ま 設 置 修 第 置 学 で 第 又 +五. に 校 は

学に 渞 \mathcal{O} 又は学 る 村 等 門 同 条 科 前 れ 車 に ま は 前 あ 及 学 لح 車 ぞ 修 教 は 都 学 号 条 条 で 0 び 第 0 県 育 他 道 校 共 校 第 を 第 れ 11 \mathcal{D} 定 五. あ 履 7 知 委 設 \mathcal{O} 府 高 に 同 学 に と 準 校 て 条 百 規 は 事 員 置 県 等 る 修 第 0 は 市 係 校 係 項 項 用 定 専 五. カ 7 文 会 す 町 知 車 る 7 車 ら 条 \mathcal{O} す 校 百 以 る 第 各 各 す 第 は 修 ٤, る 六 部 る 村 事 門 設 外 門 は 設 は \$ ŧ> 묽 る 専 第 +号 百 学 都 科 私 車 لح 学 者 置 十 \mathcal{O} 立 \mathcal{O} 九 並 課 六 \mathcal{O} 修 校 基 道 学 第 立 修 共 لح す 第 校 に 市 に 条 程 + 学 + CK 第 に 大 府 \mathcal{O} 学 同 同 百 準 条 あ 以 あ る 町 あ 中 15 \mathcal{O} を =校 八 1 条 第 \mathcal{O} 県 臣 +専 校 L る 外 0 公 村 0 第 項 場 置 条 条 い +知 七 修 に て 7 立 車 第 \mathcal{O} 7 \mathcal{O} 公 百 各 合 < \mathcal{O} 7 ま 中 大 条 学 係 設 市 百 Ŧī. 事 は私 は 大 は <u>\f</u> 八 号 に ŧ 門 で 学 中 校 る 立 立 学 項 条 六 都 町 文 又 + 及 \mathcal{O} 及 課 _ お 第 科 لح 及 す 学 中 第 +第 に Ł 市 道 法 村 部 は 七 び VI 12 び 程 六 第 あび 大 る 町 校 兀 目 係 \mathcal{O} 府 人 が 科 私 条 第 限 第 を + 五. 学 学 る 高 る に 公 村 に 県 ₩. 第 る 第 項 条 項 等 を 単 百 置 六 + に 第 履 \mathcal{O} 等 及 t あ <u>\f</u> 係 含 独 大 六 八 九 \mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O} 項 第 < 条 市 車 び 大 お 規 は \mathcal{O} 0 る 教む で 臣 大 項 +修 五 ŧ カ 条 項 定 門 高 に 7 学 町 ŧ 育 学 兀 条 又 第 条 及 11 に \mathcal{O} b 第 て 中 都 学 等 あ は 法 村 \mathcal{O} 委 は 大 及 第 条 を 第 び 12 あ 0 進 لح 道 校 車 0 都 人 が に 員 \mathcal{O} 他 学 てド 묽 る \mathcal{O} 除 第 府 以 門 単 会 設 て 規 六 項 用 第 1) 7 道 を あ 及 高 及 項 +あ \mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O} す 百 授 る 県 外 学は 府 含 独 0 置 市 び 等 び は 中 定 + 知の校都県む \mathcal{O} で て大す町高 専 第

学 準

诵

育 職

設 大 置

置 学

及 置

び

門

期

学 設

準

る

は 信 専 教 専 لح

車

修

学

校 基 院 準

設 進 設

置

基

準 車 潍 職 第 +

同

条 大

第

五. 設

項 置 基

中 基 潍 学 基 す

校

門

程 \mathcal{O}

同

兀 Ŧī.

中 第

学

設 規

置 定

あ

は

第

百

三

に

専

通

信 \mathcal{O}

育

設 課 る

基

車

大

設

潍

大

院 淮

設

門

基 門 条

短 学 項 条

期

大 置

学 基 大 項

短

期 置 大 修

あ大基

条 業 と 及 に ŧ す 市 学 道 法 村 部 はぞ 十 規 \mathcal{O} 授 \neg 大 科 業 あ び 係 る 町 校 は \mathcal{O} 府 人 が 定 科 る 学 る 公 村 を 学 目 高 に に 県 単 <u>\f</u> 条 は 第 \mathcal{O} 等 及 t あ 立 係 \mathcal{O} 含 独 大 用 車 目 \mathcal{O} \mathcal{O} と は 車 び \mathcal{O} 大 市 教 大 同 百 0 る で 臣 す 規 修 門 学 条 三 لح 高 に 7 町 Ł 育 又 る 定 等 学 あ 第 十 第 あ 都 は 法 村 \mathcal{O} 委 は 大 及 は 校 三 る 道 校 専 2 都 人 が に 員 他 学 び 百 \mathcal{O} 専 門 項 条 府 以 7 を 単 あ 門 六 \mathcal{O} 渞 会 設 \mathcal{O} 及 高 \mathcal{O} 0 学は 中 第 +県 外 府 含 独 0 置 市 び 等 場 課 は い 校 兀 知 \mathcal{O} 都 県 む で 7 大 す 町 髙 車 合 程 7 事 第 項 条 学 に 道 \mathcal{O} 又 は 学 る 村 門 授 に を _ 教 学 に 第 業 校 あ 府 は 都 及 لح 車 学 九 お 置 第 لح 県 育 他 校 門 + お 科 に 0 \mathcal{O} 道 び 共 校 V < 百 知 設 あ 7 委 府 高 同 学 六 条 V 項 目 \mathcal{O} に に 7 7 中 は 事 員 置 市 係 校 第 を 第 9 県 等 L 係 修 + \sqsubseteq て 文 準 履 百 会 す 町 知 専 る T 以 三 る 第 لح 項 六 は 部 村 事 門 設 用 第 修 る t 外 ŧ> +校 条 \mathcal{O} す 百 十 都 科 私 専 لح _ 学 \mathcal{O} 立 \mathcal{O} \mathcal{O} 九 \mathcal{O} に 三 学 第 渞 立. 修 共 に す 規 る Ŧī. لح 校 市 に 条 0 学 定 同 条 条 府 大 \mathcal{O} 同 あ 以 あ る あ 中 11 及 又 + \mathcal{O} 県 臣 専 校 る 公 るに 法 は L 外 0 村 7 び 0 لح 当 知 七 修 に て 7 立 7 第 ょ 第 \mathcal{O} \mathcal{O} 公 1) あ 該 中事大条学 係 設は私 は 大 市 <u>\f</u> 百 は 百 _ _ \neg 学中校る立 学 学 大 五 る 授 立都学町文又れ六

三 淮 専 学 と 期 置 大 第 定 五. る 項 学 基 لح + 条 第 門 第 あ 大 +ず 百 お 設 12 $\stackrel{\cdot}{\equiv}$ 第 学 職 準 通 認 る ょ + 置 る V <u>ځ</u> 二項 条 条 り 七 大 7 基 \mathcal{O} 通 信 8 学 + 第 条 学 条 準 準 は 信 教 5 大 専 に 校 Ŧī. 学 門 定 同 第 用 教 育 れ 若 条 設 \mathcal{O} 第 た 者 」 に 項 条 لح 置 専 育 職 設 \emptyset 第 す L に 第 修 設 大 置 るところ 入 あ 項 基 る + < 三 学 学 お 六 場 学 置 基 項 る 並 準 第 は と、 項 校 基 院 準 に す 1 \mathcal{O} び 第 合 条 中 ることが 中 準 て は 15 + を 第 設 設 等 規 ょ 準 車 + 含 置 及 置 同 教 定 専 第 び 基 用 専 門 八 条 項 基 門 条 り 育 す む る す 準 専 準 職 第 学 百 修 職 条 \mathcal{O} 門 大 兀 る Ŧī. 学 短 第 大 れ 校 高 で 同 条 及 学 <u>ځ</u> 職 短 学 項 لح 等 きる 校 期 を 期 法 設 設 項 専 短 中 同 卒 学 大 び 院 者 第 لح 置 学 第 門 設 同 期 大 置 等 業 校 学 大 大 基 百 あ 基 設 職 置 条 以 若 短 L + 学 学 لح 五. る 準 期 基 第 設 準 上 た 置 大 L 条 \mathcal{O} 第 基 大 七 学 準 五. 設 置 設 \mathcal{O} 者 < あ 学 は 学 条 置 + 潍 院 第 項 置 基 大 又 は る لح 学 力 設 0 設 中 基 準 基 Ŧi + は \mathcal{O} 第 条 置 準 院 準 読 第 置 Ŧī. が 第 れ は 第 +基 基 条 大 短 設 百 あ 4 百 に

> 用 第 条 規 短 条 置 授 定 与 期 基 す 百 \mathcal{O} 第 る 五. 規 に 大 準 0 同 条 ょ 有 学 項 第 定 法 無 に る 設 授 + 第 لح 置 ょ 短 百 あ 業 と る 基 期 五. る 単 時 あ 準 大 条 条 \mathcal{O} 数 学 第 位 る 第 は \mathcal{O} 設 \mathcal{O} 0 لح 項 単 は + 置 授 読 第 与 位 基 五. 専 4 百 数 準 専 \mathcal{O} 条 替 三 修 第 門 有 第 「える + 学 職 無 \mathcal{O} + 三 校 項 大 換 七 ŧ 条 ٤, 算 設 学 条 \mathcal{O} 0 第 置 設 又 規 第 لح 同 は 基 定 置 す 条 準 基 項 同 項 に る に 第 令 第 ょ 及 準 お 六 第 + る 第 び 項 九 単 専 中 + 条 + て 位 八 潍 \mathcal{O} \mathcal{O}

表 中 \mathcal{O} 0 \mathcal{O} 記 載 及 び 対 象 規 定 0 重 傍 線 を 付 L た 標 記 部 分 を 除 < 全 体 12 付 L た 傍 線 は 注 記 で あ る

備 考

替

え

る

Ł

لح

す

る

(専修学校設置基準の一部改正)

第二 条 専 修 学 校 設 置 基 準 昭 和 五. + __ 年 文 部 省 令 第二 号) \mathcal{O} 部 を 次 \mathcal{O} ょ う に 改 正 す る

改 正 次 後 \mathcal{O} 欄 表 に に 掲 ょ げ り る 改 規 定 正 前 \mathcal{O} 傍 欄 線 に を 掲 付 げ L る 又 規 は 定 破 \mathcal{O} 線 傍 線 で を 囲 付 λ だ L 部 又 分 は \mathcal{O} 破 ょ 線 う で に 井 改 λ だ め、 部 対 分 象 を ک 規 定 れ は、 に 順 次 そ 対 \mathcal{O} 応 標 する 記 部

分 が 同 \mathcal{O} ŧ \mathcal{O} は 当 該 対 象 規 定 を 改 正 後 欄 12 掲 げ る £ \mathcal{O} \mathcal{O} ょ う に 改 \Diamond そ \mathcal{O} 標 記 部 分 が 異 な る ŧ \mathcal{O}

定 は で 改 改 正 正 前 後 欄 欄 12 に 掲 ک げ れ る 12 対 対 象 応 規 す 定 を る 改 ŧ 正 \bigcirc を 後 掲 欄 げ に 7 掲 げ 1 な る 1 対 象 ŧ 規 \mathcal{O} は 定 と れ 7 を 移 削 動 り、 し、 改 改 正 正 後 前 欄 欄 12 に 掲 掲 げ げ る る 対 対 象 象 規 規

定 で 改 正 前 欄 に ک れ に 対 応 す る ŧ \mathcal{O} を 掲 げ て 1 な 1 ŧ \mathcal{O} は れ を 加 え る。

第四章・第五章 [略]	三十八条)	第四節 通信制の学科の教育課程等(第二十九条―第	八条の五)	第三節 専門課程の教育課程等(第二十八条の二―第二十	条—第二十八条)	第二節 高等課程及び一般課程の教育課程等(第十六	第一節 [略]	第三章 教育課程等	第一章・第二章 [略]	目次	改正後
第四章・第五章 [同上]	三十八条)	第四節 通信制の学科の教育課程等(第二十九条―第	課程等(第二十条—第二十八条)	第三節 単位制による昼間学科及び夜間等学科の教育	六条—第十九条)	第二節 昼間学科及び夜間等学科の教育課程等(第十	第一節 [同上]	第三章 教育課程等	第一章・第二章 [同上]	目次	改正前

第四条 第 2 第五条 六 三 \equiv 次の各号に掲げるも 附則 Ł あ おお う。 条 つて 通信 夜間 0 同 に 昼間にお V 通信による教育を行う学科 夜 時 て, 削除 間その 制 等学科」 0 前 に 専 条第 いて置くことができる。 0 通 修 授 学科 当該 信 業を 学 による教育によつて十分な教育効果が得られる 他 V. · 校 という。 昼間学科又は夜間等学科と同 は 特別な時 項 7 行う生 に 授業を行う学科 0 お 規定により基本組織に 昼間学科又は ののいずれかとする。 11 徒 間に て 等 お 0) V (以 下 夜間等学科 授業 7 (以 下 授業を行う学 科 通 目 信制 昼 置 に を 間学科」 カ 0 0) 置 0 れる学科 V 専攻分野で 学科」 科 て 基本 (以 下 という 同 とい 組織 時 は に 第 第 2 第 五. 六 兀 附則 学科又は を お 信 下 条 同 果が 12 条 置 条 通 V 以 通 - 昼 よる 時 信 下 信 くことができる。 7 得 間 専 に 授業を行う学科 制 制 基 昼 授業 夜間 教 本 られる専攻分野 学科」 修 間 通 0 0 学 学 信 育を行う学 学 学 組 を 等学科と専 織 科 校 科 制 科 とい に 行う生 は 0 又 0) は 設 お 学 は 科_ (置) ئ ر 1 夜 通 て、 徒 科 間 信 昼 **以** K とい 攻 間 に 等 分野 よる 当 学 又 は 下 12 う 該 科 0 お を 授 基 夜間その て置くことができる。 教 を 夜間等 同 置 業 育 本 7 科 じくするものに < に を 組 授 学科」 業を 置くことができる 織 基 目 ょ 他 に に 本 組 特 置 行う学 0 と い 別な時 +1 カ 織 分な て に れ う る 同 科 は

間に

〇 以

限 る

昼

間

通

教育

時

に

数 カン は を 兀 教 行 育 +う 上 生 人 支 以 徒 障 下 又 と 0 は する 学 な 1 生 場 以 合 た だ は 下 L 生 特 徒 \mathcal{O} 限 別 等 り \mathcal{O} لح で 事 な 由 V う。 が あ ŋ 0

第 七 が 年 又 条 き は る。 学 専 科 修 を 学 異 校 に に す お る 11 生 7 徒 等 教 を 育 合 上 わ 必 せ 要 て が 授 あ 業 る を と 行 き うこ は لح 学

単 位 時 間

第 2 九 お 単 条 け 前 る 項 位 時 第 \mathcal{O} 専 規 間 修 + 定 は 学 九 は 校 条 五. \mathcal{O} +12 専 高 規 等 修 分 学 と 定 課 す 校 程 す るこ る \mathcal{O} 及 専 対 U لح 門 面 課 を 般 授 標 業 程 課 準 程 に \mathcal{O} 通 と 0 す 授 信 V. 制 る 業 7 に 準 \mathcal{O} 学 用 お す 科 け る に

他 0) 専修 学 校 に お け る授業科 目 0) 履 修 等

2 第 +は、 範 課 該 条 用 専 で、 学生 専 程 修 門 に 学 略 お が 当 校 課 該 程 専 \mathcal{O} 専 \mathcal{O} 7 修 専 門 履 学 修 門 修 課 校 了 課 に 程 L 0 程 に 必 た 定 に お 要 授業科目 めるところにより お な総単 け 1 る授 て は、 位数 業科目 に 教 0 の 二 V 育 上 \mathcal{O} 7 履 分 修 他 有 得 修 \mathcal{O} \mathcal{O} 益 と認 15 専 た単 修 を 学校 り めるとき 超 位. えな 修 を、 得 0

修 学 校 以 外 0 教 育 施 設等 に おける学 修

第

+

条

略

 \mathcal{O}

みなすことが

で

`きる。

 \mathcal{O} 授 事 業 由 を が 行 あ j 生 ŋ 徒 数 カコ は 教 兀 育 + 上 人 以 支 下 障 とす \mathcal{O} な る。 場 合 た は だ L 特 \mathcal{O} 限別

き 又 条 る。 は 学 専 科 修 を 学 異 校 に に す お る 1 て、 生 徒 教 を 合 育 わ 上 せ 必 て 要 授 が 業 あ を る と 行 うこ き は、 と 学 が

第

n

で

な

で 年 七

単 位 時 間

第 す 九 ることを 条 専 修 標 学 準 校 لح 0 す 授 業 る に お け る 単 位 時 間 は 五. + 分

لح

項 を 加 える。

他 \mathcal{O} 専 修 学 校 お け る 授 業 科 目 0) 履 修 等

第 + 条 同 上

2

す V 専 \mathcal{O} ح こ と 門 専 き 範 専 井 課 修 は 修 が で、 程 学 学 専 で 校 0 校 当 修 修 き \mathcal{O} \mathcal{O} 学 る 了 専 専 該 専 に 門 校 門 門 必 課 課 0 課 要 程 定 程 程 な に 8 に に 総 お る お とこ 授 け お 11 け 業 る て ころに 授 る 時 は 授 数 業 科 業 ょ \mathcal{O} 教 科 目 ŋ 育 目 分 \mathcal{O} 上 \mathcal{O} 履 \mathcal{O} 生 有 履 修 徒 益 を、 が 修 を と 超 認 行 う他 当 4 え \otimes る な 該

第 +

条 同 上

専

修

学

校

以

外

0)

教

育

施

設

等

に

お

け

る

修

2 4 該 せ 高 7 な 前 当 等 す 項 う と 課 該 0 高 程 規 に が 定 課 お で 程 け き ょ 0 る る ŋ 当 修 授 授 業 了 業 該 科 時 高 に 数 等 必 目 課 要 \mathcal{O} は な 履 程 総 修 前 に کے 授 お 条 業 4 け 第 時 る な 数 す 項 授 0 授 \mathcal{O} 業 業 規 科 分 時 定 目 数 12 0 0 لح ょ 履 合 を ŋ 修 超 わ 当 لح

え

な

11

Ł

 \mathcal{O}

と

す

る

3 は、 で 定 き め 車 当 る る 学 修 学 生. 学 該 修 専 が 校 を、 修 行 \mathcal{O} Š 専 当 大 門 校 学 課 0 該 定 専 に 程 門 お に X け 課 お るところ る学 程 11 て に お 修 は け そ 12 る \mathcal{O} 教 ょ 1) 授 他 育 業 単 文 上 科 部 位 有 を 目 科 益 与 \mathcal{O} 学 لح え 履 大 認 ること 修 臣 8 لح が る みな 别 と が に き

3

4 位 単 項 位 \mathcal{O} 前 数 規 0) 項 لح \mathcal{O} 定 合 分 規 に 0 わ ょ 定 せ ŋ に を 7 当 ょ 当 超 該 n え 該 専門 与 な 専 えること 門 1 課 t 課 程 0 程 に とす \mathcal{O} お が 全 V で 課 る 7 き 程 修 る \mathcal{O} 得 単 修 位 了 た 数 12 ŧ は 必 0 要 とみなす 前 な 条 総 第 単

4

学校 に 育 修 0 行 第 学 0 施 \mathcal{O} 11 7 校 設 高 項 て、 11 等 及 そ る お 生 課 び لح 第 れ 11 徒 程 て、 ぞ 認 が に \Diamond 留 相 項 れ 準 た 当 学 当 \mathcal{O} 用 外 該 す す 規 玉 専 る 定 す る る。 場 教 修 \mathcal{O} は 教 学 合 育 校 に 専 育 を 施 \mathcal{O} 0 行 修 学 11 設 専 0 門 て、 7 校 に 学 課 1 に 生 程 お 前 る لح が に 1 て、 留 相 項 認 学 当 \mathcal{O} 8 す 規 当 す た る る 定 外 該 場 教 は 玉 専 合 育 修 \mathcal{O}

5

(入学前の授業科目の履修等)

第十二条 [略]

2 4 な 前 すことが 項 \mathcal{O} 規 定 で に きる ょ ŋ 当 授 業 該 時 高 等 数 課 は 程 転 学 お 等 け る \mathcal{O} 場 授 業 合 科 を 目 除 0 き 履 当 修 該 لح

- 2 せ 等 な を 課 超 て す 前 え 当 程 項 な لح 該 に に 高 お 11 が ょ り ŧ 等 け で 当 \mathcal{O} 課 る き لح 程 授 る 該 す 授 \mathcal{O} 業 高 る。 修 科 業 等 目 時 課 了 \mathcal{O} 数 程 に 履 必 は に 要 修 お と な 前 け 総 4 条 る 授 な 授 第 業 す 業 時 授 項 科 数 業 に 目 \mathcal{O} 時 ょ 0 ŋ 履 数 当 分 لح 修 لح \mathcal{O} 合 該 わ 高 4
- で 学 と き き に 当 専 る 該 お 修 は 学 専 け 門 る 専 校 学 課 修 \mathcal{O} 修 学 程 専 そ 校 門 に お \mathcal{O} \mathcal{O} 課 け 他 定 程 文 る に \Diamond 部 授 る お とこ 業 科 11 学 科 7 3 目 大 は 臣 12 \mathcal{O} 履 が ょ 教 別 修 ŋ 育 لح に 上 4 定 生 有 な \Diamond 徒 益 が す る と 学 認 行 と 修 う \Diamond が を 大 る
- を せ 門 な す 課 超 て 前 こと え 当 程 項 な 該 12 に 車 お が ょ ŧ 門 け ŋ で \mathcal{O} 課 る き 当 لح 程 授 る 該 す 授 専 \mathcal{O} 業 門 る 修 科 業 目 時 了 課 数 に \mathcal{O} 程 必 履 は 12 要 修 お لح な 前 け 総 4 条 る 授 な 第 授 業 業 す 時 項 授 科 数 業 に 目 0 時 ょ 0 ŋ 履 数 当 分 と 修 合 0) 該 لح わ 車 4
- 5 項 た 専 に 程 外 \mathcal{O} 生 に 修 第 規 玉 学 徒 相 が 当 定 校 項 \mathcal{O} 及 留 は 教 す \mathcal{O} 学 る 育 高 び す 等 第 教 専 施 る 育 修 設 課 場 を 学 程 項 に 合 行 校 生 に \mathcal{O} 0 に 徒 相 規 に 7 お が 当 定 0 留 す 11 11 11 は 学 る 7 る て لح 教 す 専 そ 認 当 る 育 修 学 れ \otimes 該 場 を ぞ た 専 合 校 行 外 修 に に れ 0 玉 学 7 潍 0 お 用 \mathcal{O} 校 1 V 1 す 教 7 る \mathcal{O} 7 لح る 育 専 施 門 前 認 当 設 課 8 該

入学前の授業科目の履修等

第十二条 [同上]

2 な す 前 こ と 項 に が ょ V) で 当 き る 該 授 高 業 等 時 課 数 程 は に お け 転 学 る 授 等 業 \mathcal{O} 場 科 合 目 を 0 除 履 修 き لح 当 4

要 場 高 \mathcal{O} 履修 合 な 等 + 総授 を 条 課 とみ 含 程 第 業時 に な お 項 数 す 及 1 0) び て 授 \mathcal{O} 業時 履 規 前 分 定 修 条 0) 数と合わ に 第 L 一を超えない ょ た授業時 ŋ 項 当 同 該 せて当該 条第 高 数 等課 낈 ŧ 外 五 0 高 程 項 0 とする 等 に 12 ŧ 課 お お 0 E 程 け V る \mathcal{O} 0 7 修 授 準 V (業科 了に 7 用 は、 す 目 る

3 は、 \mathcal{O} お 専 項 修学 専 学 及 生. 7 修 び 校 履 学 が 第三 修し 当 校 \mathcal{O} 専 該 12 た授業科 専 門 項 門課 学 課 \mathcal{O} 程 L 規 た 定 程 に 後 に 目 に お E より修 入学する前に専 いては、 0 つい 当 該 得 て修得 専 教育上 門 L た単 課 程 L 修学校 有益 た単 位. に 一を含 お と認 け 位 む る 0 (第十 専 め 授 門 ると 業 を、 科 課 Ŧī 条 き 目 程

4 程 前 留学する場合に 相 項 \mathcal{O} する教 規 定 は 育を行 専 1 修 つて 学 て準用する 校 いると認め お V. 7 た 当 外 該 玉 専 0) 修 教 育 校 施設 専 に 門 学 課

履 修 より 修 得したも 0) とみなすことができる 3 専 る 門 と

分 と 当 て 該 合 0) 該 は 高 わ 高 等 を 等 せ 第 課 超 て 課 + 程 え 当 程 条 に な 該 第 に お 11 高 お V Ł 等 け 項 7 履 0) 課 る 並 とす 修 程 授 び \mathcal{O} 業 に L る 修 た 科 前 了 目 条 授 第 業 に \mathcal{O} 必 履 時 要 修 項 数 と な 及 以 総 4 び 外 な 授 第 0 業 す ŧ \pm 時 授 項 0 業 数 に に \mathcal{O} 時 ょ 0 数 ŋ 1

とみ 規 き 定 門 授 課 ŋ 専 な す 業 程 は 修 課 行 る学 すこと 学 程 科 に た 入 専 校 に 目 学 修 入 学 授 \mathcal{O} 修 \mathcal{O} す を、 が 業 学 専 履 で す 科 修 る 校 門 きる。 当 る 前 課 目 0 前 該 第 に 定 程 0 専 行 履 + に に \Diamond 門 行 修 五 つた専 るところに お 条 課 を 11 た 含 第 7 程 修 前 は に む 学 項 お 条 ょ け 第 及 校 教 び ŋ 育 る 並 0 授 項 び 第 専 上 門 業 及 生 有 に 科 項 び 生 課 徒 益 第 徒 程 が と 目 \mathcal{O} 0 五 が 規 12 当 認 履 項 当 定 お 該 \Diamond け 修 該 に る

4 分 7 該 な 合 す 0) 専 該 は 前 わ 専 門 項 を لح せ 門 課 第 に 超 が 7 課 + 程 ょ え 当 に ŋ 条 で 程 該 きる授 な 13 第 お 当 専 お 該 V, 1 門 け 項 7 専 ŧ 業 課 履 0 る 並 門 修 時 لح 程 授 び 課 業 0) に 数 程 修 た 科 前 は 12 授 目 条 了 お 業 第 に 0 転 け 時 学 履 必 る 要 項 数 等 修 授 な 以 لح 及 業 0 総 4 び 外 場 科 授 第 0 合 な 目 業 ŧ す Ŧi を 0 一時 のに 項 除 授 履 数 き 修 0) 時 ょ 0 لح ŋ 数 当 4

項 を 加 え る。

5

修

学

校

0

専

闁

課

程

12

お

7

は

教育

上

有

益と

認

X

同 は

条

第

Ŧi.

項

に

V.

用

す

んる場

合

を含

規

す

んる学

生

が当

該

専

菛

課程 準

に入学する前に行

· つ

た前

条第 定

三項 るとき

目

 \mathcal{O}

履

修とみ

な

該

専修学校の定め

るところにより

単

該

専

門

課 お

程

K

学 当

た

後

 \mathcal{O}

当

該

専 む

門

課

程

15

お

け

位を与えることができる。

6 とが 条第 ることができる単 定により修得したものとみなす単位数及び前条第三項 いて修得した単位以外のものについては 前 五 で 項 項 きる単 E 0 お 規 位 V) 定 数 7 により修 準 は 位数と合わせて当該専門 用 する場合を含む。 転学等 得し 0 たも 場合を除 \mathcal{O} とみな き 課程 \mathcal{O} L 規 第十条第二項 当 0 定により 該 又 専 修 は 門課 了 与えるこ 程 同 0

(授業の方法)

6総単

位数の二分の

を超えないものとする。

第十三条 [略]

2 必 0 要な総授業時 方法による授業科目の履修は、 専修学校の高 数 等課程 \mathcal{O} うち 又 は 兀 分の三を超え 般 課 専修学校の全課 程にあって ない は b \mathcal{O} 経程の修 とする。 前 項の授 了 に 業

3 ŋ 位 数 修得 専修学校 0 うち する単 兀 0 専 分の三を 位 数 門 は 課程 超えない 専 12 あ 修学校の全課程の つて は、 ものとする。 第 項 修 0 了 授 業 に の方法によ 必 要な 総単

(科目等履修生等)

第 十五 学 ることができる。 校の定めるところにより、 当 該専修学校に 条 専修学校の高等 お 7 て、 課 程及び一 又 は 当 該 専修学 複数の授業科目 般課 · 校 の 程に 生 おいては、 徒 を 以 外の 履 修さ 者に 専 せ 修

2 目 を履修 専 n 修 学 する者に対 校 \mathcal{O} 該 専 専 門 修 課 学 程 L 校 0 に 単 学 お ・位を与えることができる 生以 7 外 は 0) 者 専 修 で 学 校 又 は \mathcal{O} 複 定 数の \emptyset るところ 授業科

[項を加える。

(授業の方法)

第

十三条

[同上]

2 えの ない 全課 前 項 程 ŧ 0) のとす の修了 授業の る。 に 方 必 法 に 要 よる な 総 授業 授 業 科 時 目 数 0 \mathcal{O} う 履 ち 修 は、 兀 分 \mathcal{O} 専 修

[項を加える。]

(科目等履修生等)

第 当 +該 一又 五. 専 条 は 修 複数 学 専 校 修 0 学 0 授 校 生 業 は 徒 科 以 目 外 専 を \mathcal{O} 修 者 学 履 各 に、 修 校 さ 0 せることが 当 定 め 該 るところ 専 修 学 校 できる。 に に より、 お 7

項を加える。]

を 学 超 校

3 に \mathcal{O} 課 ょ 専 り、 程 条 修 学 第 を 当 校 履 修 該 項 \mathcal{O} す 専 専 に る 門 修 お 者 課 学 11 12 て 校 程 対 準 \mathcal{O} に 用 学 お L す 生 1 る て 単 以 は、 同 外 位 を与えること 法 \mathcal{O} 者 専 第 百 で 修 学 五. 条 学 校 校 に 0 が 規 教 定 で 定 育 め 'きる。 るところ す 法 る 第百 特 别

時 高 数 等 課 第 程 節 及 U 高 般 等 課 課 程 程 0 及 昼 C 間 学 般 科 課 程 及 び \mathcal{O} 夜 教 間 育 等 課 学 程 科 等 \mathcal{O} 授

昼

間

学

科

及

 \mathcal{O}

業

時

第 +六 条 年 間 に 高 等 わ た 課 V) 程 八 及 百 び 単 位 般 時 課 間 程 以 0 上 昼 لح 間 す 学 る。 科 \mathcal{O} 授 業 時 数 は

業

2 年 間 高 等 に わ 課 程 た り 及 兀 U 百 般 五. + 課 単 程 位 \mathcal{O} 時 夜 間 間 以 等 学 上 لح 科 す \mathcal{O} る 授 業 時 数 は

課 程 等 \mathcal{O} 修 課 了 程 要 及 件 び 般 課 程 0 昼 間 学 科 及 び 夜 間 等 学 科 0 全

第 + 当 程 る す 七 \mathcal{O} لح る 修 条 と 数 了 す を \mathcal{O} 高 要 等 る 乗 じ 件 課 は 程 て 得 及 た 八 び 百 授 業 単 般 時 位 課 時 数 程 以 間 \mathcal{O} 上 に 昼 修 \mathcal{O} 間 授 業 学 業 年 科 科 限 に 目 \mathcal{O} お を 年 け 履 数 る 修 に 全 相 す 課

2 修 る じ 修 す 場 て 了 高 等 合 得 る \mathcal{O} 要 課 た لح あ 授 件 程 لح 業 は 及 0 す て 時 U る 兀 は 数 般 百 八 当 五. 課 百 該 + 程 授 単 単 0 業 位 位 夜 時 時 時 間 数 間 間 等 が に 学 八 修 以 科 上 百 業 12 単 \mathcal{O} 年 お 授 位 限 け 業 時 \mathcal{O} る 間 科 年 全 を 数 目 課 を を 下 程 履 乗 口 \mathcal{O}

授 業 時 数 \mathcal{O} 単 位 数 \mathcal{O} 換 算

> 2 規 法 ろ 第 定 専 す 百 に 修 る ょ 三 学 + 特 ŋ 校 三 别 \mathcal{O} 条 \mathcal{O} 当 専 課 第 該 門 車 課 程 項 修 程 を 学 履 に 12 修 お校 お さ 11 \mathcal{O} 1 せ て 生 7 る 準 徒 は こ と 用 以 す 外 専 が る 修 \mathcal{O} で 同 者 学 法 き に 校 る 第 0 百 学 定 五. 校 8 教 条 る 育 لح に

第 び 節 夜 間 昼 等 間 学 学 科 科 及 授 C 夜 間 数 等 学 科 0 教 育 課 程 等

第 位 +六 時 間 条 上 昼 間 学 科 \mathcal{O} 授 業 時 数 は 年 間 に わ た n 八 百 単

位 時 夜 間 間 以 等 上 学 لح 科 す \mathcal{O} る 授 業 時 数 は 年 間 に わ た n 兀 百 五. + 単

2

以

と

す

る

第 業 単 +位 七 時 昼 数 時 条 間 間 以 学 上 に 昼 科 修 \mathcal{O} 間 及 業 学 授 び 業 年 科 夜 科 限 に 間 目 \mathcal{O} お 築 年 学 を け 履 数 る 科 に 全 修 に す 相 課 お 当 る 程 け す \mathcal{O} る _ る 修 全 لح 数 了 課 す を \mathcal{O} 程 る 乗 要 \mathcal{O} 件 じ 修 て は 了 得 要 た 八 件 授 百

2 単 授 単 業 位 位 夜 時 時 時 間 間 数 間 等 が 学 に 以 八 修 科 百 上 業 に 0 単 年 お 授 位 限 け 業 時 \mathcal{O} る 科 間 年 全 目 を 数 課 を を 下 程 履 口 乗 \mathcal{O} る 修 ľ 修 す 場 て 了 得 る 合 \mathcal{O} 要 に た لح あ 授 件 業 0 は す て 時 る は 数 兀 百 当 八 Ŧī. 百 該 +

授 業 時 数 \mathcal{O} 単 位 数 \mathcal{O} 換 算

第十九条 削除

第

+履 修 は 修 \mathcal{O} 成 \mathcal{O} 条 果 + た 規 授 を 定 Ŧī. 専 単 業 証 に 修 位 科 す ょ 学 時 目 る ŋ 校 間 \mathcal{O} 授 0 必 を 授 要 業 高 業 が Ł 科 等 時 あ 課 目 0 数 る 7 を 程 場 を 履 に 単 単 合 修 お 位 位 す け に کے 数 る る お す に 11 者 生 る 換 て を 徒 算 含 第 す 当 む る 該 + لح 生 五. 条 き 徒 \mathcal{O} 学 第 が

第

第 Ł 授 要 履 + 業 が 修 八 項 0 て 時 あ 生 条 \mathcal{O} 数 る 規 単 を 場 専 لح 定 単 合 修 位 に 1 と 位 に う ょ 学 す 数 お ŋ 校 る。 に V 授 0 て、 を 業 換 高 算 含 科 等 当 す む 目 課 る 該 を 程 لح 生 履 に き 徒 \mathcal{O} 修 お 学 は が す け 履 修 る る 修 生 三 \mathcal{O} 者 + L 成 徒 果 五. た IJ 単 授 を 第 下 位 業 証 十 時 科 す 科 五. る 間 目 目 条 第 を \mathcal{O} 必 等

慮 単 生 + る る 校 う 授 内 者 位 及 L 九 業 数 そ び 7 0 容 お 条 に 教 第 \mathcal{O} に V \mathcal{O} 育 次 ょ 授 換 7 を 他 + 専 る 算 \mathcal{O} 0 業 含 修 \mathcal{O} Ŧī. 基 教 条 特 科 す 当 む 生 学 準 育 性 目 る 該 徒 第 校 効 を لح 生 12 を 以 0 踏 き 果 項 ょ \mathcal{O} 外 専 徒 り 学 門 ま 単 は が 0 \mathcal{O} え 行 授 位 履 修 者 規 課 j 業 لح 兀 修 \mathcal{O} 定 程 . 以 ŧ 時 0 す + L 成 に 12 た 間 果 ょ お \mathcal{O} る 五. 下 外 と 時 け 授 授 を ŋ す に 業 لح 業 る 間 証 科 特 る。 生 必 科 す を \mathcal{O} 目 別 要 方 標 学 目 る 等 \mathcal{O} 徒 な 法 準 履 課 修 \mathcal{O} 必 学 12 を 授 要 修 程 科 修 応 必 が 生 を 目 等 ľ 時 等 等 要 あ 履 ح を 専 数 る 修 履 考 す 当 修 場 修 す

とす 0 講 る 範 義 井 及 で び 専 演 修 習 学 12 校 が V 定 て 8 は る 授 + 業時 Ŧi 時 数 間 を か 5 ŧ つて + 時 単 間 位 ま

前 指 7 Ŧī 項 業 導 時 実 単 \mathcal{O} 時 間 験 に 規 数 ょ 位 ま 定 る を 実 す 12 Ł 実 \mathcal{O} 習 る。 カ 技 範 及 カ 井 び 7 \mathcal{O} わ 授 実 で 6 だ 専 単 業 技 ず 位 に 修 に 学 لح 卒 す V 校 1 業研 術 る 7 が て は 等 定 は 究 لح め 0 る が 専 分 卒 修 野 授 + で · 業 学 業 に き 時 制 校 お 時 間 け 作 が 数 か る 等 定 を 6 ŧ 0 \emptyset 個 兀 人 る + 授

2

節名を削る。]

学 (学年 科 0 授業時 ょ る教 数及び 育 課 程 単位数 \mathcal{O} X . 分を 設 け ない 昼 間学科 及び 夜間

第二十条 三条 育課 0 け カコ な 年 0 \mathcal{O} 程 V 間 ŧ \mathcal{O} 第十六条第 0 第 区 十三 授業 分を を 項 単 時 設 う 0 位 以 規 け 数及び単 以 下 定 な 一項の規定にかかわら 上とする。 12 V. 同じ。 より 学 科 位数は 学 (学 年 0) 校 K 教育 うち昼間学科であるも よる教育課 百単位時間以 法 施行規 ず、 程 学年による教 0 則 第百八 区分を設 上であり

[号を削る。]

[号を削

る。

2 授業時 区分を設けない 第十六条第二 十三単位以上とする。 数及び 一項の規 単位数は 学科のうち夜間等学科であるも 定に かかわらず、 兀 百 五. 十単位時 学 間 年 以 に 上 よる教育課 0 で あ 0) 一年間 か 程

[号を削る。]

[号を削る。]

(多様な授業科目の開設等)

慮 目 0 7 授 業 単 時 位 数 数 に 13).) 換 算す て る は ŧ \mathcal{O} れら とす に る 必 要 な学修 等 を

第三 節 単 位 制 12 ょ る 昼 間 学 科 及 U 夜 間 等 学 科 0)

単 位 制 による 昼 間 学 科 及 び 夜 間 等 学 科 \mathcal{O} 授 業 時 数

教

育

課

程

等

第二十 号に る。 を修 \mathcal{O} る ょ 法 学 る教 授 施 業 科 得 掲 行 条 時 規 さ げ 育 لح 則 数 課 せ る 第 る 課 は V + 程 第 j 六 た 程 0 百 \emptyset 八 区 八 条 \mathcal{O} 百 + 第 に 区 分 を のうち 単 必 分 要な 設 条 項 位 に け 応 時 \mathcal{O} \mathcal{O} ľ 昼間 授 間 規 な 業 以 第 定 V 学 時 学 上 に 数を 科 で 項 該 科 カュ あ で 各 か \mathcal{O} り、 あ 以 わ 号 規 下 5 に る 下 定 5 ず、 な Ł に 定 か 単 8 つ、 0 ょ V 学校 り 0) ŧ る 位 0) 学 単 次 制 位数 教 \mathcal{O} 年 年 間 育 各 ょ

一 高等課程又は一般課程 二十三単

位

二 専門課程 三十単位

2 るた 兀 科 程 0) 百 第 うち Ŧī. + め \mathcal{O} 高 六条 +等 区 12 夜間 単 課 必 分 第二 要な に 位 程 応じ 等 時 又 は 学 項 授 間 業 科 0) 以 一般 であ 規 時 上 定に 課 数を 該 で る 各 程 あ 下 号 り Ł か 0) カュ 5 に 十三単位 な 0 わ 定 か 5 め ず、 る 年 ŧ のとする。 単 次 間 位 0 0 単 数 各 授 位 業時 を 号 制 修 に 得 数 掲 ょ させ げる る学 は

(多様な授業科目の開設等)

専

甲甲

課

程

十七単

位

多 専 授 な授 + 様 修学 \mathcal{O} な 業科 条 要 校 実 施そ 12 請 お 目 に 年に \mathcal{O} 11 \mathcal{O} たえ、 開 て 他 よる 設 は、 \mathcal{O} 措 置 複 当 専 教 を 数 該 修 育 講ずる 学校 専修 (T) 課 時 程 学 間 に 0 校 ょ 帯 区 お らう努 け 分を 又 \mathcal{O} は 教 る め 特 育 教 設 る 定 0) 育 け 目 Ł \mathcal{O} \mathcal{O} な \mathcal{O} 時 的 機 とする。 期 会に に 応じ、 に 科 に対する おけ を 置 多 <

単位の授与)

第二 校 は、 十二条 0 ょ \mathcal{O} 単 特 定め V) 位 を 性 授 を踏 業科 るところによ 与 \mathcal{O} え 授業 学年による教育課 る ま 目 ŧ えた適切 科目を履修した生 を \mathcal{O} 履 とす 修 り、 す ź。 な方法 る者を含 審 査 程 で、 0 さむ。 試 徒 X 学修 験そ 分を設 (第 に \mathcal{O} + \mathcal{O} 対 け 成 他 五. 果 L 条 \mathcal{O} な 専 を て 第 い 修 学 評 は , 科に 学 項 価 専修学 校 規 \mathcal{O} お 上 教 定

各授業科目の単位数)

る。 る各授 十三条 業 科 学 目 年に \mathcal{O} 単 よる教育 位 数 は 課 専 修学 程 0) 校に 区 分を お 1 設 て定 け な \Diamond V る 学 ŧ 科 \mathcal{O} に とす お け

2 个をも 前 項 0 0 7 単 位 単 数 を 位 とす 定め るに る 当 「たつては、 三十 五. 単 位 時 間 0 授

[項を削る。]

第二 たえ、 実 目 + 施 0 専 そ 開 修 条 当 学 \mathcal{O} 設 該 他 校 専 複 に 単 \mathcal{O} 数 修 位 措 お 置 0) 学 け 制 時 校 る を 12 間 講 \mathcal{O} 教 ょ 帯 教 る ず 育 る 又 育 \mathcal{O} 学 は 科 ょ \mathcal{O} 機 う 特 目 会 を 努 定 的 に 置 \otimes \mathcal{O} に < 対 時 応 専 る す 修 ŧ 期 じ る \mathcal{O} に 多 学 لح お 様 校 多 様 す け な に る る な 要 お 授 請 授 VI 業 業 に て 科 \mathcal{O} は

単位の授与)

第二 成 専 を + _ 履 修 果 専 を 学 修 修 条 評 校 学 L 校 た \mathcal{O} 価 教 \mathcal{O} 生 単 徒 育 定 た 位 上 0 \emptyset 制 特 る 科 12 ところ 単 性 目 ょ る 位 を 等 を 踏 履 学 科 に 与 ま 修 え え ょ 生 に り、 る た 等 お ŧ 適 を い 切 審 含 \mathcal{O} 7 な لح 査 は す 方 る 法 試 で 験 に \mathcal{O} そ 対 授 学 0 業 修 他 て 科 \mathcal{O} \mathcal{O} は 目

各授業科目の単位数)

第 数 十三条 は 専 修 学 単 位 校 に 制 お に よる 1 て 学 定 \Diamond 科 る に ŧ お け \mathcal{O} る لح 各 す る 授 業 科 目 0 単 位

2 業 項 を 0) 高 ŧ 単 等 位 課 0 数 7 程 を 又 定 は 単 位 \Diamond る 般 لح に す 課 る。 当 程 た 12 0 お て け は る 授 三 業 + 科 五. 目 15 単 位 1 時 V 間 7 \mathcal{O} 授 前

3 応 \mathcal{O} 学 定 修 8 専 る 当 修 を 課 該 学 必 程 当 授 要 校 に 業 た お 15 す け 教 て よる教育 育 る る 内 は 授 業 容 特 性 を 科 效果 を Ł 単 目 踏 0 位 15 7 \mathcal{O} ま 構 授 授 え 業 業 成 7 時 科 す 間 る 目 第 を 外 授 لح 兀 13 項 を + 必 0 要 五 標 単 方 な 時 法 準 位 間 数

[項を削る。

(履修科目の登録の上限)

第二 る全課程 す 専 るた '修学校 十四四 め 条 は、 . の 修 学 学 年による教育課程 了 年 生 0 徒 に 要件として生徒 よる教 が 各 年 -次にわ 育 課 程 たっ \mathcal{O} 0 にが修得! 区分を設け X て適切 分を設け すべ に き単 授業科目を履 な な V い学科を置 位 学科に 数に お 0 け 修

とする。とする。修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するも

の

0 講 範 義 井 及 で び 専 演 修 習 学 に 校 が 定 て \emptyset は る 時 + 間 Ŧī. 時 0 授 間 業を カ 5 ŧ つて + 時 間 単 ま

位

とする。

三 つて る Ŧī. 指 時 時 実 導 間 験 \mathcal{O} 間 ま 授 単 \mathcal{O} に 業 授 ょ 位とす で 実 る 習 科 業 0 目 を 実 範 及 る。 技 12 井 び ŧ \mathcal{O} で 実 技 専 授 ただし V 7 業 て 修 に に 単 学 0 講 位 0 校 V 義 芸 と V が 7 若し す 術 7 定 は る 等 は \emptyset < る と 専 分 時 + は 野 が 間 演 修 時 習 学 で における個 0 間 き 校 又 授 か る。 は 業 が 5 をも 実 定 兀 験 + め

行う 定 す て 場 習 る 若 基 合 単 準 に L < 位 を 0 とする 考 は 慮 実 て 技 は 7 \mathcal{O} 専 うち二 そ 修 \mathcal{O} 学 組 以 校 合 上 が せ 0 定 に 方 め 応 る じ 法 \mathcal{O} 時 併 間 前 用 \mathcal{O} 号 に 授 業を より に 規

4 を 科 授 前 な学 与 目 項 す に \mathcal{O} 修 規 ること 0 等 定 V. 12 を考慮 7 が は カュ 適 か 切 わら て と れ ず 認 5 単 め \mathcal{O} 位 学 卒 5 数 修 れ を定 る場 研 0 成 究 X) 果 合 ることができる に を 卒 業 は 評 価 制 作 等 れ て 単 \mathcal{O} 位 授

履修科目の登録の上限)

第二 修 制 各 十四四 得 年 に す ょ 次 に 条 べ る き 学 わ 単 科 た 単 · 位 位 数 お 7 制 け 適 に に る 切 0 ょ 全 る V に 学 課 授 て 業 科 程 科 生 \mathcal{O} を 目 徒 修 置 を履 が 了 < \mathcal{O} 専 要 修 修 年 間 件 す 学 کے る 又 校 L た は は て生 め、 学 生 期 徒 単 徒 位 が が

6 することが 生 徒 が で き 年 る 間 又 単 は 位 数 \mathcal{O} 学 上 期 限 に 履 を 定 修する授 め るよう努め 業 八科目 とし な け て n 登 ば な 録

.長期にわたる教育課程の履修)

第 学科 専 たとき わ 有 + 修 学 た 五. \mathcal{O} L 教 ŋ て 校 条 は 育 計 は、 そ 画 る 課 的 程 等 専 年 \mathcal{O} を に \mathcal{O} 修 12 計 履 当 事 学 画 ょ ⅳ該学 情 る 的 修 校 な L に \mathcal{O} 教 履 卒業することを 年 ょ 定めるところによ 育 り、 修を認めることができる。 課 に ょ 程 修 る \mathcal{O} 業年限 教 X 育 分 課 を 希 を 設 程 り、 望する旨 超 \mathcal{O} け え 区 な 分 て 生 V を 学 徒 を 設 定 科 が 申 け を \mathcal{O} 置 L な 期 職 出 V 間 業

12 お け 年 る に 授 ょ 業 る 科 教 育 目 課 を 履 程 修 0 す X る者 分 を設 け な V 学 科 を置 < 専 修 学 校

第二 専 会 '修学 十六 履 0 修 確 校 保 す に に る 者 お 学 0 ١, 年による教育課程 そ ては、 て 0 配 他 慮 0 第十五 するよう努めるも 生 徒 以 4条第 外 0 \mathcal{O} 者 X 項 に対 分を の規 i, 0 設 定により とする。 け 多 な 様 な 学 授 教 科 1業科 育 を \mathcal{O} 置 目 <

 \mathcal{O} 学 修 了 年 要 に 件 よる 教 育 課 程 0 X 分 を 設 け な V 学 科 に お け る 全 課 程

第二 数を 程 の 育 乗じて 修 七 課 程 + 了 \mathcal{O} 0 得 要 第 単 X た単 件 + 分 位 を は 七 設 位 当 条 いけな 数以 当 該 第 昼 該 上を修 間 昼 V 項 学科 間 学 0 学 科 規 0 得 科 0 定 うち することとする 修 に に 修 業 カュ 年 業 昼 カュ 年 間 限 わ 限 学 6 0 ず、 年 \mathcal{O} 科 数 年 12 数 お 15 ける全 以 相 年 12 当 上 す 在 ょ る 学 課

> 上 履 修 限 す を る 定 授 8 業 る ょ 科 う 目 努 لح L \Diamond な 7 け 登 れ 録 ば す ること な 6 な が で き る 単 位 数

> > 0

長期にわたる教育課程の履修)

第 修 る 画 \mathcal{O} 校 こと 事 +的 を \mathcal{O} 認 情 定 Ŧī. に を 当 条 8 に 8 ること 該 希 ょ る ところ 望 単 り 単 す 位 位 が る 制 修 制 で 旨 業 に に に き を 年 ょ ょ ょ り、 申 る る る 限 学 L を 学 科 超 出 生 科 た 0 え 徒 を لح 教 て が 置 き 育 < 課 定 は 職 専 程 0 業 修 そ を 期 を 学 間 履 0 有 校 計 修 に L は わ 7 画 卒 的 た 専 11 業 ŋ な る 修 履 す 計

等 単 位 制 に ょ る 学 科 を 置 < 専 修 学 校 に お け る 科 目 等 履 修

生

第二十六 11 て 科 配 目 等 慮 条 す 履 る 修 単 ょ 生 位 う 等 制 努 に に め 対 ょ る る L 学 ŧ 多 \mathcal{O} 科 لح 様 を す な 置 る 教 < 育 専 修 \mathcal{O} 機 学 会 校 0 に 確 お 保 11 に て 0 は

単 位 制 に ょ る 学 科 に お け る 全 課 程 \mathcal{O} 修 了 要 件

第二 号 は 以 に ょ 上 12 +る学 を 掲 当 七 修 げ 該 条 科 得 る 昼 第 す 課 間 0 う ることと 学 程 + 科 ち 七 \mathcal{O} に 昼 条 X 修 間 第 分 す 学 業 12 る 年 科 項 応 限 に ľ \mathcal{O} 規 \mathcal{O} お け 年 定 る 該 数 に 各 以 全 か 課 号 上 か 程 在 わ に 学 \mathcal{O} 定 6 修 ず め 了 る 単 \mathcal{O} 単 次 要 位 0) 位 数 各 件 制

[号を削る。]

[号を削る。]

2 る 上 全 \mathcal{O} [る場 在学 一課 区 第 んる数 程 分 + 合 0) を 七 修了 条第二 を 設 に 乗じ 十三 あ け \mathcal{O} な 単 7 項 要 7 1 件 位に当 得 学 は 0) 規 た単 は、 科 定 のうち 十三単 該夜間等学科 当 に 位 かかか 数 一該夜間等学科に 夜間等学科であ (当 位 わらず、 該 以上を修得することとす 単 の修 位 学 年 数 業 修 が二十三 業 年 による教育課 るものに 限 年 0 限 単 年数に 0) -位を下 におけ 年 数以 相 程 る

[号を削る。]

. 号を削る。

第 履修 定中 第十 十八 学年 び に第十三条 L 中 条 た授業科目に 授 第 条 に 業時 よる教 12 学 項 お 年に 数 け 第 育課 第 る とあ よる教 授業 + 二項の規定の適用については、 程 0 条 V` 科 る 0 第 て修得した単位 目 \mathcal{O} 育 X 課 は 分を設 項 程 履 「単 及び第二 修 \mathcal{O} けない を 位 X 数 分を . を _ と、 学科に係る読替え) あ 項 設 る け لح 第 0 第 な は + 十二条第 V これら 学科に係 条 履修と」 第 お の規 項 項 て \mathcal{O} る

> 2 数に \mathcal{O} 専 修 高 相 門 業 等 課 年 課 す 限 程 程 る数 又 0 は 年 を乗 + 数 般 単 に ľ 位 相 課 7 当 程 12 得 当 す た単 該 る 数 十三単 昼 位 間 を 学 乗 科 ľ 位. · に 当 7 0 得 修 該 業 た 年 単 昼 間 限 位 学 0 科 年

科の 単 次 要 件 0 位 第 うち 数 各 は + 七 号 以 夜間 条 上を修得することとする。 当 第二 掲 該 等 げ 夜 項 る 間 学 課 科 等 0) で 学 規 程 科 あ 定 \mathcal{O} る に X に 分に 修 ŧ か 業 か 0 に 応 わ 年 おけ らず、 限 \mathcal{O} る 年 該 数 全 単 各 以 課 位 号に 上 程 制 在 \mathcal{O} に ょ 掲 学 修 げる る 了 学 \mathcal{O}

当 \mathcal{O} 該 修 高 単 単 業 等 位 年 課 位 数 限 程 が \mathcal{O} 又 は 年 数 + 三単 般 に 相 課 位 当 程 を す 下 る 数 口 単 る を 場 乗 位 合 じ 15 て 当 に あ 得 該 夜 た て 単 間 等 位 は 学 数 科

年 +数 専 門 単 に 課 位 相 程 を 当 下 す 口 る る場 数 七 を 単 合 乗 位 ľ に 12 あ 当 て 得 該 \sim 7 夜 た 単 間 は 等 位 数 学 + 科 当 単 0 該 修 位 単 業 年 位 限 数 が 0)

単位制による学科に係る読替え)

第二十八条 まで る 履 及 数 修 び とみ 第 لح \mathcal{O} あ 規 る な 項 定 第 す \mathcal{O} 単 + 並 \mathcal{O} は 位 び 適 用 条 と に 制 単 第二項 あ 第 に に 0 る + 位 ょ 数」 V る 0 て 学 及 は 条 ح, は、 科 び 第 第 履 に 係 + 修 項 第 · 一 条 とみ + る 及 れ び 条 5 第 第二 第 + な 0 第 規 条 項 項 + 定 か 0) 単 0 中 5 位 規 規 条 第 を 定 定 第 授 + 中 与 中 業 え 時 項

定中 項 授 当該 る前 項 とあ 高 とみなす」 流定に 及び 履修とみな 等 前 業 高 課 項 る 規 0) より 項の 第 程 等 \mathcal{O} 0 授 定 方 に + 課 は 規 業 は 法 とあ 規定 読 お 程 定 に 0 履 Ĺ 条 4 に 1 方法 ょ 適 替えて適用する前 に ょ る 第 修によ 7 おける授 ŋ 用 修 より当 ŋ 0 単 によ 修 得 項 与 は 位を与える」 な 得 える」 ŋ L の す る授 規定・ たもの」と、 業科目 同 該高等課 修 条の る 得 業 単 と、 中 L 科 規 たものと」と、 位 \mathcal{O} 発に と 条第 履修とみ 数」 履 定により 目 前 修 0 おけ 第十 条 第十三条第二項の 履 とあ 項 第 Ū 修 なす」 読み替 る授業 0 る 規 項 条 第 と 第一 定により当該 \mathcal{O} 第 \mathcal{O} + あ とあ こえて 科 は + 規 二条 る 目 項 定 0) 適 条 の規 る 同 \mathcal{O} により 第二 条の は 履 第 用 \mathcal{O} 規 す 修 定 は

第三節 専門課程の教育課程等

専

門

課

程

0

単

位

_数)

第 業 以 + 年 下 八 限 0 \mathcal{O} 条 年 節 0 数 15 に お わ 専 V た 門 て ŋ 課 同 ľ 程 0 + 学 \mathcal{O} 科 単 単 位 通 位 数以 数 信 は 制 上とす 0 学 当 該 科 学 を 科 除 < 0 修

専 門 課 程 \mathcal{O} 学 科 に お け る全 課 程 \mathcal{O} 修 了 要件)

第二 程の修 一十八 を 乗 条の + 了 ľ \mathcal{O} 7 要 単 得 件 位 た は 単 に 専 当 修学 位 数 該 当該昼 以 昼 校 間 0 学科 一間学科 専 を 修 門 得 0 課 に修業年 修 す 程 業 ることとする。 0 年 昼 限 間学科に 限 \mathcal{O} の年数以上在学 年 数 に おけ 相当す る全課

2 専修学校の専門課程の夜間等学科における全課程の修了の

ح 履 第 等 項 す 前 により与 十三 及 す 修 ŧ 項 課 履 に る 程 修 お び لح に 0 لح 条 け ょ \mathcal{O} と 第 あ L る授 第 える」 ŋ あ す た 単 る + る 当 位 る \mathcal{O} 業 項 該 0 制 と 条 は لح は \mathcal{O} 12 あ 科 第 高 規 目 兀 前 等 ょ る る学 授 定 あ \mathcal{O} 第 \mathcal{O} 項 項 課 + 業 中 履 る 程 は に \mathcal{O} 修 0 科 0 規 ょ に とみ 条第二 方 授 は 修 定 ŋ は お 法 業 得 中 与 け な る に ŧ え \mathcal{O} 項 す る た ょ 0 授 方 前 \mathcal{O} 及 法 ŋ 限 業 項 と、 修 に す と び لح 科 ŋ に 得 ょ で る 第 あ ょ 目 す る な る 同 兀 0 ŋ 第 る単 授 V 項 0 履 た 条 当 + 業 だ 0) 修 第 は 該 لح 位 L 科 規 専 条 定 前 み 目 項 第 中 中 項 課 な 0 高

節を加える。]

ては、三十一単位)以上を修得することとする。て得た単位数(当該単位数が三十一単位を下回る場合にあつ単位に当該夜間等学科の修業年限の年数に相当する数を乗じ要件は、当該夜間等学科に修業年限の年数以上在学し、十七

(各授業科目の単位数)

業科目の単位数は、専修学校において定めるものとする第二十八条の四 専修学校の専門課程の学科における各授

- 2 四十 等を考慮して 標準とし、 に応じ、 前項 · 五 時 の単位数 当 間の学修を必要とする内容をもつて構成することを 「該授業による教育効果 専修学校の教育の特性を踏まえつつ、 を定めるに当たつて 次の基準により単位数を計算するものとする 授業時 は 間外に 単 位 0 必要な学修 授業の方法 授業科目
- 一範囲で専修学校が定める時間の授業をもつて一単位とする範囲で専修学校が定める時間の授業をもつて一単位とする一講義及び演習については、十五時間から三十時間までの
- 実技 位とす 間までの範囲で専修学校が定める時間 つて一単位とすることができる。 実験、 0 る。 授業については 実習及び実技については、 ただし 芸術等の分野における 専修学校が定める時間の授業をも 三十 0 授業をもつて 時 個 間 から 人指導による 四十五時
- 習若しく については 0 授業科目につ は 実技のうち二以上の その組合せに応じ、 7 講義若しくは 方法 前二号に規定する基準を 併 用 演習又は により 実 行う場合 験 実

考慮し る。 7 専修学校が定める時 間 0 授業をもつて一単位とす

3 ることが 考慮し につい 前 項 \mathcal{O} ては 適切と 7 規 定 単 に 認められる場合には 位数を定 カ れらの学修の成 カ わ 5 めることができる。 ず 業 果を評価して単 研 究 これらに 卒 業 制 必 作 要な学 位 等 を授与す 0 授業科

授 業 科 目 0 開 設 等に 関 す んる規 定 の準用

第二 する者」 るの 規定 + て 修 規 八 条の は す は 定 と読み替えるものとする。 る者 専 第一 は Ŧī. 第 修 二十二条及び 及び 学校の専 +専 五 門 第二 同 条第 課 条第三 + 程 門 0 項 第二十六条中 課 条及び 学 項 程 · 科を ح 0 の学科に準用する。 第二 規 置 定 履修 +に 専 兀 ょ 「第十五条第 修学 条か り す 特別 ^る者」 校 5 12 第二 0 課 と 第二 程 あるの + 0 項」と を 十二条 六条ま 場合に

第 兀 飾 通 信 制 \mathcal{O} 学 科 \mathcal{O} 教 育 課 程 等

第 \mathcal{O} 11 実 に う。 + 技 年 わ 専 通 た 九 数 門 信 ŋ 条 12 課 実 制 百 験 相 程 \mathcal{O} 0) \mathcal{O} 授 学 通 す + 業 信 通 演 科 単 る 信 時 習 制 \mathcal{O} 数 位 数 又 \mathcal{O} 制 授 学 は を 時 \mathcal{O} は 業 乗 講 科 間 学 時 じ に 科 義 に 数 当 年 \mathcal{O} お 7 12 該 得 間 授 け あ 業 た 通 る 0 に 単 信 て わ 対 以 制 た 位 は 面 時 \mathcal{O} ŋ 下 に 間 学 ょ 修 百 対 科 業 ŋ 以 0 年 +面 行 修 j 上とす 限 単 授 業年 業」 実 位 \mathcal{O} 時 習 年 限 間 لح 数

> 第 兀 節 通 信 制 \mathcal{O} 科 0) 教 育 課 程 等

(通 信 制 0) 学 科 \mathcal{O} 授 業 時 数 学

第二 以 11 実 う。 + 上 技 とす 九 条 実 0) 験 授 通 業 演 信 時 習 制 数 又 \mathcal{O} 学 は は 講 科 義 に 年 \mathcal{O} お 間 授 け 業 る に わ 以 対 た 面 ŋ 下 に 百 ょ 対 り 行 面 単 授 Ď 業」 実 位 時 習、 間と

業 科 目 0 開 設 等 に 関 す る 規 定 \mathcal{O} 準 用

第

三 で \mathcal{O} 定 す は ++ る 項 専 規 規 兀 者 六 又 に 修 定 定 条 及 条 準 学 は は 八 は び 中 第 用 条 校 専 第 同 す 修 \mathcal{O} \mathcal{O} 通 条 項 第 る 兀 学 高 信 +第 等 + \mathcal{O} 校 制 と 規 五 課 \mathcal{O} \mathcal{O} 条 項 条 \mathcal{O} 定 程 通 学 及 \mathcal{O} 場 第 又 信 科 び は 規 は 履 合 専 制 を 第 定 に 項 に 修 修 \mathcal{O} 置 ょ 学 学 +す お 般 < V) 課 科 専 兀 る 校 い 特 者 あ て \mathcal{O} 程 に 修 条 別 る 専 学 か \mathcal{O} \mathcal{O} 校 \mathcal{O} 門 通 5 第 第 課 課 信 第 あ は に 程 る + 程 制 + を 第 + \mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O} 第 履 条 学 + 六 は 条 通 修 及 \mathcal{O} 五 信 科 + 条 す 規 条 び ま る 制

印 刷 教 材 等 に ょ る 授 業 科 目 \mathcal{O} 単 印位 数

読

4

替

え

る

ŧ

 \mathcal{O}

と

す

第

三 に \mathcal{O} 分 第 お 授 \mathcal{O} 応 項 11 五. じ \mathcal{O} て 科 条 規 準 目 当 定 用 に通 該 に す 信 0 る 各 か 1 制 第 て 号 か \mathcal{O} わ 単 学 に + 定 5 位 科 ず 数 8 に 条 る を お 第 定 基 次 け 準 \mathcal{O} \Diamond る 各 項 に る 及 ょ 묽 に 刷 ŋ に び 当 教 掲 第 単 た 材 げ 位 9 等 数 る + て に を 課 八 は ょ 計 程 る 条 算 \mathcal{O} \mathcal{O} 前 授 区 四 す 条 業

略

る

ŧ

لح

す

る

第 三 業 条 る V 7 第 規 は 対 六 + 定 面 条 す 三 授 そ 条 る \mathcal{O} 業 基 第 組 又 \mathcal{O} 準 合 は 授 を 項 せ 遠 業 考 及 に 隔 科 慮 び 応 授 目 第 U 業 に لح 7 0 + 第 \mathcal{O} V 当 併 八 三 て 該 +条 用 兀 授 \mathcal{O} に 印 業 兀 条 刷 ょ 科 第 に り 教 行 お 目 材 \mathcal{O} 項 1 う 7 単 並 場 に び 潍 位 合 に 用 数 に る 前す お 授

> 授 業 条 科 目 \mathcal{O} 開 設 等 に 関 す る 規 定 \mathcal{O} 準 用

第 条 で 三 +及 \mathcal{O} U 規 兀 第 定 は +第 通 条 信 +0 制 規 条 \mathcal{O} 定 学 及 は 科 び 第 通 を 信 置 +制 専 兀 0 学 修 条 科 学 カゝ 校 6 12 準 に 第 用 する +第 六条 +ま

印 刷 教 材 等 に ょ る 授 業 科 目 \mathcal{O} 単 数

第 各 かに \mathcal{O} 三 号 カゝ お 授 +わ に 11 業 五. 5 定 7 科 条 ず 準 目 \otimes 用 る に 通 基 次 す 0 信 準 \mathcal{O} る 11 制 各 第 て に \mathcal{O} ょ 뭉 単 学 + り に 位 科 単 掲 三 数 に げ 条 位 を お 数 る 第 定け 課 を \Diamond る 項 計 程 る印位 算 \mathcal{O} 及 に刷 当 X び 教 す る 分 第 た 材 に Ł 0 等 \mathcal{O} 応 項 7 に と じ \mathcal{O} は ょ す 規 る る 当 定 授 前 該に 条 業

同 上

第 準 る 1 業 三 第 7 لح +を 考 は 対 六 +慮 面 条 そ 授 業 て 条 \mathcal{O} 第 組 又 \mathcal{O} 当 合 は 授 該 項せ 遠 業 授 及 に 隔 科 応 業 び 授 目 科 第 じ 業 に لح 目 0 項 \mathcal{O} 第 \mathcal{O} 11 並 単 三 併 7 +び 用 位 に 兀 数 に 囙 前 条 を ょ 刷 定 条 に ŋ 教 に お 8 行 材 る 規 1 う 等 定 7 場 Ł に す 準 合 \mathcal{O} ょ لح る 用 に る 基 す お授

定めるものとする。

通 信 制 0 学 科 に お け る 全 課 程 \mathcal{O} 修 了 要 件

第 三 次 \mathcal{O} 七 各 条 号 \mathcal{O} 通 信 11 ず 制 れ \mathcal{O} に 学 ŧ 科 該 当 お す け る る 全 لح 課 لح 程 す \mathcal{O} る 修 了 0 要 件 は

び \mathcal{O} 口 1 当 に 及 該 掲 诵 び げ 信 口 に る 制 単 掲 \mathcal{O} 学 位 げ 科 数 る 課 以 に 修 上 程 業 を \mathcal{O} 修 区 年 得 限 分 す \mathcal{O} に る 応 年 数 じ 以 そ 上 在 n ぞ 学 れ L イ 及 次

イ [略

口 単 位 限 位 数 0) 車 門 が 年 課 数 + 程 に 相 単 当 + 位 す 七 単 を る 数 位 下 を に 口 当 る 乗 該 場 じ 合 て 通 得 に 信 あ た 制 単 0 \mathcal{O} 学 て 位 数 科 は 0 当 修 + 業 該 単 年

_ [略]

第 +高 八 等 条 課 程 及 高 等 び 課 般 程 及 課 び 程 0 般 通 課 信 制 \mathcal{O} \mathcal{O} 学 通 信 科 制 に \mathcal{O} 係 学 る 科 読 に 替 係 え る

履 及 定 び 修 び る 中 15 第十 第 0 た 授 第 業時 4 は + 授 な 業 項 お 一条第一 数 条 履 科 け 修 目 第 第 によ لح 単 に 授 +項 項 位 あ を 0 ŋ V` 科 る 0) 条 与 規 修 規 第 目 \mathcal{O} 得 え 定 修 は 定 \mathcal{O} る 中 L 得 履 \mathcal{O} 項 たものと」 単 適 修 及 用に と た単 履 び 位 を 修修と 数 第 程 位 第 0 み を と **(**) 項 + あ と な る 7 すし 条 と \mathcal{O} 第 は 第 第 第 は + とあ +条 条 項 に 履 第 n る 条 修と」 5 第 \mathcal{O} お 規 第 0 項 \mathcal{O} 1 定 は 規 項 0 項 لح 中 履 規 並 定

前

項

規

定

ょ

n

当

該

高

等

課

程

に

お

け

る

授

業

科

目

 \mathcal{O}

履

修

る。

通 信 制 0 学 科 に お け る 全 課 程 0 修 了 要 件

三 + 次 \mathcal{O} 七 各 条 号 \mathcal{O} 通 11 信 ず 制 n \mathcal{O} に 学 Ł 科 該 に 当 お す け る る こ と 全 課 لح 程 す \mathcal{O} る 修 了 0 要 件

は

第

び \mathcal{O} 当 口 イ に 該 及 掲 び 通 げ 口 信 る に 制 掲 単 \mathcal{O} 学 位 げ 科 数 る 課 以 に 修 上 程 を 業 \mathcal{O} 修 区 年 得 分 限 す に \mathcal{O} 年 応 る U 数 以 そ 上 在 れ ぞ 学 れ L イ 及次

[同上]

ロイ

限 位 車 数 \mathcal{O} 門 が 年 数 課 Ξ + 12 程 単 相 当 位 + を す 七 単 下 る 数 位 口 る を に 場 当 乗 ľ 該 合 に て 通 得 あ 信 0 た 制 単 7 \mathcal{O} 学 は 位 数 科 0 三 + 当 修 単 該 業 位 単 年

一 [同上]

通信制の学科に係る読替え

第 <u>ځ</u> と に と 第 لح \mathcal{O} 三 U お み + 規 あ ょ あ け 第 ŋ な 項 定 八 る る 第 る +当 条 授 \mathcal{O} す 並 \mathcal{O} \mathcal{O} + は 該 は 適 業 条 び 科 第 لح 用 高 条 12 通 等 目 兀 前 第 あ 第 単 に 信 項 項 課 る + 位 制 0 0 履 項 に 程 \mathcal{O} 数 V \mathcal{O} 0 修 規 に 及 条 て 学 ょ は と、 n お 第 は 科 定 び 4 中 与 け 第 履 に 第 ۲ な る 項 え +修 係 及 す る 授 لح + る 前 れ 条 業 4 び 条 第 項 6 لح 科 第 +な 第 0 15 あ 目 第 規 条 ょ L Ξ 項 項 + る 1) 第 \mathcal{O} 定 カ \mathcal{O} 当 + 履 \mathcal{O} 単 \mathcal{O} 中 6 位 規 修 規 条 は 該 第 を与 専 لح 定 定 第 授 + 条 前 門 4 中 中 第 業 項 兀 な え 項 時 条 課 及 程 項 す 前 る 履 ま に 及 修 ょ 項 び で

項 規 用 該 定 0 n なす」 授 す 高 規 当 規 る 業 中 等 定 定 該 前 \mathcal{O} とあ 課 15 は 項 高 方 授 程 ょ 等 \mathcal{O} 法 業 に る ŋ 規 適 課 \mathcal{O} に お 読 用 程 定 0 ょ 方 4 は L 12 12 り 法 な 7 替えて適用する前 お ょ 修 に 修 ŋ 第三十八条の規 け 得 ょ 得 る授 与える」 る す したもの」 授 業 る 業 科 単 と、 目 位 科 \mathcal{O} 数 目 ٤, 条 履 定 \mathcal{O} 第 に 修」 前 と 履 第 条 ょ L 修 項 + لح ŋ 第 - 三条 読 0 あ 第 と み替 項 規 る あ 定 0 \mathcal{O} 第二 る えて は 規 に 条 \mathcal{O} ょ 定 第 項 適 は 同 ŋ \mathcal{O}

尽 間 学 科 又 は 夜 間 等 学 科 0 4 を 置 < 専 修 学 校 0 教 員 数

第 三 + 九 略

2

位 以 項 修 当 \mathcal{O} T に 同 あ 該 前 専 は じ 上 \mathcal{O} お 0 校 項 担 学 V て に 修 \mathcal{O} 三 当 科 て は 学 教 お 同 人 で す け 校 員 \mathcal{O} を な る 教 U 当 る に \mathcal{O} 下 教 該 教 け 育 お 数 員 校 育 け 口 れ 課 0 る ば を 程 又 長 に る 半 な は 11 に を 従 教 数 う。 لح 含 5 係 事 育 以 な \mathcal{O} が る む す に 上 授 分 る で 11 以 従 は 0 き 下 業 野 以 校 事 た 科 下 長 基 な に す だ 属 \mathcal{O} 目 が る い 幹 L 条 を す \mathcal{O} 教 教 教 条 員 及 る 員 員 び 年 及 を 当 該 次 に 若 び 兼 専 本 条 基 0 次 ね 5 務 < 条 当 幹 に き る لح 教 お 八 は 第 場 該 L 単 合 員 専 11

3 略

(

組 織 的 な 研 修 等

第 兀 教 育 条 活 \mathcal{O} 動 等 0 専 門 適 課 切 程 を 置 效 果 的 専 な 修 運 学 営 校 を は 义 る 当 た 該 X 専 修 そ 学 \mathcal{O} 校

カ

三 程 修 ŋ 0 لح 条 لح 与 0 す あ 第 単 た え る る 位 る 項 \mathcal{O} 制 لح لح は \mathcal{O} K あ 規 ょ لح る 授 定 る あ 第 0 学 中 + 業 る は \mathcal{O} 科 0 授 条 方 は 修 は 第 法 業 得 に \mathcal{O} ŧ 項 ょ 方 0 0 た ŋ 法 限 及 لح び 修 に す لح り ょ 得 で る 第 す る な 兀 同 る 授 条 項 V た 単 業 だ 第 0 規 位 科 L 数 目 項 定 \mathcal{O} 高 中 中 と 履 第 等 履 す 修 +課 ŧ

昼 間 学 科 又 は 夜 間 等 学 科 0 4 を 置 < 専 修 学 校 0 教 員 数

る

第

三

+

九

条

同

上

2 位 以 項 に 修 当 \mathcal{O} 7 あ 数 同 上 に 学 該 以 前 じ \mathcal{O} お 校 専 は 上 0 項 学 修 担 V て に \mathcal{O} 当 お 学 科 7 は 教 人 で す \mathcal{O} 同 け 校 員 ľ を な る に \mathcal{O} 教 当 る 下 け 教 育 該 教 お 数 員 課 校 け 口 れ 育 \mathcal{O} る ば を 程 又 長 に る 半 は を な に 従 教 数 VI لح 5 う 係 含 事 育 以 が な る \mathcal{O} む す に 上 で 授 分 る 11 以 従 は き 野 下 業 以 校 事 な た 科 下 長 す に 基 だ る \mathcal{O} 目 属 が 斡 条 す \mathcal{O} 教 を 教 教 及 る 条 員 員 員 び 及 を 当 年 専 本 該 次 に 若 び 兼 基 条 次 務 0 L ね 5 当 幹 に き < 条 る と 教 お 八 は 第 場 該 L 員 11 単 兀 合 専

3 (5 同 上

条 を 加 え る。

並 に 員 び 及 定 に そ す そ び 0 事 る \mathcal{O} 他 研 務 能 職 必 修 力 要 及 員 な 等 該 び 取 当 資 組 す 質 必 を 要 る を 行 ŧ 向 な う 知 \mathcal{O} 上 ŧ さ を 識 0 及 除 せ と る び す た 技 8 能 0 \mathcal{O} を 機 研 習 会 修 得 さ を 設 次 せ け 項

2 す を る 义 専 た 門 る 8 た 課 8 程 0 組 を 置 織 的 該 専 な 専 研 修 修 学 学 修 校 及 校 U は \mathcal{O} 研 授 究 業 学 を \mathcal{O} 生 12 行 内 う 対 容 す ŧ 及 る C 0 と 教 方 す 法 育 を 0 改 充 実

(教員の資格)

第

兀 知 ず 識 れ L 教 + 専 た 育 学 専 専 カュ 者 校 修 に 修 修 技 に 条 学 で 関 学 学 術 掲 あ す 研 校 校 げ 専 校 る 究 \mathcal{O} 技 る 修 \mathcal{O} 0 教 所 者 学 専 て 各 専 能 門 等 種 門 等 校 育 で 学 当 課 課 を そ \mathcal{O} 程 該 研 と 校 程 有 \mathcal{O} 専 究 門 専 V 又 担 及 す 門 又 う び 研 は る 当 課 は 究 専 す 専 課 Ł 程 技 攻 程 所 攻 \mathcal{O} る 0 術 に 科 で 教 教 科 又 な は 員 を に お 病 を 育 修 専 関 院 修 け 1 に は て 関 攻 す 了 n 了 科 る そ 工 ば L L 次 L た \mathcal{O} 業 \mathcal{O} 場 た な 0 担 後 場 修 務 等 b 車 各 業 当 な 門 合 に 号 以 に 年 従 す 学い 的 \mathcal{O} あ 限 事 下 校 る

二~六 [略]

7

n

5

 \mathcal{O}

修

業

合

算

ŧ

条

第

に

V

7

じ

該限

業を

務

に

従し

事た

L

たの

期

間次

لح

を

通

L

ておは

六

年

以同

上

と

な

ると

者 当 年

第 ず 兀 知 れ + か に 条 技 術 掲 げ 専 技 る 修 者 学 能 等 校 で そ を \mathcal{O} 有 \mathcal{O} 高 担 す 等 る 当 課 す Ł 程 \mathcal{O} る \mathcal{O} で 教 教 な 育 昌 け に は 関 れ ば L 次 な \mathcal{O} 5 車 各 な 門 号 1 的 \mathcal{O} な V

教員の資格

第

知 ず 兀 + 識 期 0 る 究 れ 間 て 教 所 専 カュ 各 と 育 等 種 修 技 に 条 当 学 を 学 術 掲 と げ 該 研 校 校 専 通 専 修 算 究 11 \mathcal{O} 技 る 門 又 う 専 能 者 学 L 研 て 課 は 究 門 等 で 校 課 六 程 技 所 を そ \mathcal{O} に 年 \mathcal{O} 術 程 有 専 \mathcal{O} 以 修 に お 病 を す 担 門 業 関 上 院 修 る 当 課 11 لح 年 す て 了 ŧ す 程 限 る そ な る 工 L \mathcal{O} \mathcal{O} る لح 業 \mathcal{O} 場 た で 教 教 当 務 担 等 後 な 育 員 該 当 け に 12 は 業 従 す 以 学 関 れ 務 事 る 下 校 ば L 次 に L 教 な 0 学 た 従 育 専 5 各 車 者 事 に 校 修 な 門 号 学 で 関 V 的 \mathcal{O} あ 研 校 た す な い

一~六 [同上

第 知 ず 兀 + 識 れ か に 条 技 掲 術 げ 車 技 る 修 能 者 学 等 で 校 そ を \mathcal{O} 有 \mathcal{O} 高 す 担 等 当 る 課 す t 程 る \mathcal{O} \mathcal{O} で 教 教 な 育 員 け に は れ 関 ば L 次 な 0 5 専 各 な 門 号 1 的 \mathcal{O} な V

略

研 た 該 期 専 専 究 研 間 門 又 究 修 と は 所 学 課 を 程 等 校 技 又 通 術 に \mathcal{O} は 算 お 専 に 専 関 門 L 11 攻 T す て 課 科 兀 る そ 程 業 年 \mathcal{O} 又 \mathcal{O} 以 修 務 担 は 業 に 上 当 専 لح 従 年 す 攻 な 限 事 科 る る لح L 教 を 者 当 た 育 修 該 者 了 に 業 関 で L 務 あ す た に 0 る 後 て 教 従 事 育 学 当 校

三 (五. 略

校 舎 等

第 兀 ば 課 程 な +六 5 教 に な 員 応 条 V 室 じ 専 事 教 修 学 務 室 室 校 そ 講 \mathcal{O} \mathcal{O} 義 校 室 舎 他 必 に 要 は 演 習 な 附 室 目 帯 的 実 施 設 習 生 室 を 徒 備 等 等 え لح \mathcal{O} す 数 な る け 又 れ は

2 3 略

尽 間 学 科 又 は 夜 間 等 学 科 \mathcal{O} 4 を 置 < 専 修 学 校 \mathcal{O} 校 舎

兀 は に 号 \mathcal{O} ょ 校 n 定 舎 七 特 \mathcal{O} 8 \mathcal{O} 条 限 別 る 面 ŋ \mathcal{O} 面 積 昼 で 事 は 間 積 情 以 学 な が 上 次 科 لح あ \mathcal{O} 又 ŋ す 各 は る。 号 夜 に 間 カュ た 定 等 0 だ 80 学 教 L る 科 育 区 \mathcal{O} 分 上 地 4 支 域 に を 障 応 置 \mathcal{O} が 実 じ < な 態 車 そ 当 修 VI 場 \mathcal{O} 該 学 各 他 校

第

面

積

を 分 置 野 に \mathcal{O} 課 0 修 程 11 学 7 \mathcal{O} 学 校 4 で 科 を を 置 当 置 < 専 該 < 課 修 ŧ 学 程 \mathcal{O} 又 校 に そ は で れ 当 若 ぞ 該 課 れ L 程 < 若 は 12 < \mathcal{O} 以 課 は 上

程の

同 上

術 年 \mathcal{O} に 修 に 専 お 関 上 業 い 修 لح 年 す て 学 な 限 る そ 校 と 業 \mathcal{O} \mathcal{O} 者 当 務 担 専 該 当 門 に 業 従 す 課 務 事 る 程 教 を に L た 修 従 育 者 事 に 了 関 L で L た た あ す 期 る 0 後 間 て 教 لح 育 学 当 を 校 通 該 研 専 算 究 研 門 又 究 L 課 は 所 て 兀 程技等

5 五以 同 上

る

校 舎 等

第

教 に 兀 応 員 +室 六 U 条 事 教 務 室 専 室 修 そ 講 学 \mathcal{O} 義 校 他 室 \mathcal{O} 校 必 要 舎 演 な 習 に 附 室 は 帯 施 実 目 習 設 的 を 室 備 等 生 لح え 徒 な す 数 け る 又 は れ ば 課

5 な 1

2 3 同 上

昼 間 学 科 又 は 夜 間 築 学 科 \mathcal{O} 4 を 置 < 専 修 学 校 \mathcal{O} 校 舎

 \mathcal{O}

面 積 \mathcal{O}

第 号 \mathcal{O} 兀 は に ょ +校 に ŋ 定 舎 七 \mathcal{O} 特 8 \mathcal{O} 条 限 别 る 面 ŋ \mathcal{O} 面 積 昼 事 で 積 は 間 な 情 以 学 が 上 次 科 と あ \mathcal{O} 又 す ŋ 各 は る 号 夜 に 間 か 定 等 0 た だ 80 学 る 教 L 科 育 区 \mathcal{O} 上 地 分 4 支 域 に を 膧 応 \mathcal{O} 置 が 実 じ < 態 専 な そ 当 修 場 \mathcal{O} 該 学 合 他各 校

同 上

を 分 野 置 \mathcal{O} 専 課 0 修 11 程 学 7 \mathcal{O} 校 学 4 科 を で 置 を 当 置 < 専 該 < 課 Ł 修 学 程 \mathcal{O} 又 校 に そ は で 当 れ ぞ 若 該 課 れ L < 程 若 は に L < \mathcal{O} 以 は 課 上 程 \mathcal{O}

な

程

掲 以 げ 上 る \mathcal{O} 分 面 野 積 を に 合 0 計 1 L 7 た 学 面 科 積 を 置 < ŧ 0 次 0 1 及 び 口 に

カュ 兀 欄 \mathcal{O} \mathcal{O} れ 総 6 分 野 定 \mathcal{O} 員 課 に 兀 0 程 +11 لح 7 人 ま 同 \mathcal{O} で 分 表 に \mathcal{O} 野 ょ 面 \mathcal{O} n 積 う 5 算 が 定 最 別 大 L 表 لح 第 た な 面 積 る 1 \mathcal{O} 1 ず 表 第 n

口「略

通 信 制 0 学 科 を 置 < 専 修 学 校 0 校 舎 等

第 兀 る 等 0 六 指 条 1 +て 導 各 数 八 並 項 又 条 に は び 教 育 に 規 課 通 に 印 定 程 信 支 刷 す に 制 障 教 応 る \mathcal{O} 学 \mathcal{O} 材 施 U な 等 設 科 を \mathcal{O} を 1 当 ょ 保 備 該 置 う 管 < え 通 に 及 る 信 専 す び ほ 制 修 る 発 カュ \mathcal{O} 学 ŧ 送 学 校 \mathcal{O} \mathcal{O} 特 科 は た に لح に す 8 添 係 目 る \mathcal{O} 削 る 的 施 等 第 設 に 兀 生 + ょ 徒 に

一「略

2

略

イ 以 ŧ 及 上 び \mathcal{O} \mathcal{O} 課 \mathcal{O} 又 口 に は 分 程 掲 野 に げ 若 に 以 る 0 L 面 11 < 上 積 7 は \mathcal{O} を 通 \equiv 分 合 信 \mathcal{O} 野 計 制 課 L \mathcal{O} 程 0 た 学 に い 科 そ 7 面 積 を n 通 置 ぞ 信 < れ 制 ŧ 0 若 学 \mathcal{O} L 科 < を 次 \mathcal{O} は 置

イ か 几 欄 \mathcal{O} れ \mathcal{O} 5 分 総 野 定 \mathcal{O} 課 に 員 0 八 程 + VI と 7 人 ま 同 \mathcal{O} で 分 表 に \mathcal{O} 野 \mathcal{O} ょ 面 n 積 う ち 算 が 定 最 別 大 表 L た لح 第 な 兀 面 積 る イ 1 \mathcal{O} ず 表 第 れ

口「略

(設備)

第 兀 +九 条 専 修 学 校 は 目 的 生 徒 等 0 数 又 は 課 程

> 掲 以 げ 上 る \mathcal{O} 分 面 積 野 を に 合 0 計 1 L 7 た 学 科 面 積 を 置 < Ł 0 次 0 イ 及 び 口

> > に

ず 兀 欄 れ n カコ \mathcal{O} 生 5 \mathcal{O} 徒 \mathcal{O} 分 総 課 野 定 程 に 員 لح 兀 0 + \mathcal{O} 11 分 7 人 ま 同 野 表 で \mathcal{O} う \mathcal{O} に ょ 面 ち ŋ 積 别 算 が 表 定 最 第 大 L と た イ 面 な \mathcal{O} る 表 積 第 11

イ

同上

口

通 信 制 0 学 科 を 置 専 修 学 校 \mathcal{O} 校 舎 等

第

各 数 兀 て 導 並 項 又 + 教 に は 八 び 育 に 規 課 条 に 印 定 程 支 刷 す に 通 応 障 る 教 信 材 施 じ 制 \mathcal{O} な 等 設 \mathcal{O} \mathcal{O} を 当 学 1 ょ 保 備 該 科 う 管 え 通 を に る 信 及 置 す び ほ 制 < る 発 カュ 専 \mathcal{O} 送 学 ŧ 修 特 科 学 \mathcal{O} \mathcal{O} لح た 12 に 校 す \Diamond 添 係 は 削 る る \mathcal{O} 施 等 第 目 設 に 兀 的 ょ + に る 六 生 0 1 指 条 徒

2 [同上]

同

上

< イ 1 以 及 Ł ず 兀 び \mathcal{O} 欄 \mathcal{O} れ 課 \mathcal{O} 又 口 カュ \mathcal{O} n は 生 に 分 程 5 野 掲 に \mathcal{O} 徒 \mathcal{O} 若 げ に 総 課 分 る 以 野 0 L 定 程 1 < 上 面 に 員 と 積 て は \mathcal{O} 八 0 三 + \mathcal{O} を 通 分 11 合 野 分 信 \mathcal{O} 人 課 計 制 ま 野 同 \mathcal{O} 程 で L 0 表 \mathcal{O} 学 た に う VI \mathcal{O} に 科 そ 5 面 7 ょ 面 を れ 積 通 ŋ 别 積 ぞ 置 信 算 が 表 < れ 制 最 第 定 ŧ 0 大 兀 L 若 学 と 0 た イ 科 面 な \mathcal{O} 次 < を 積 る 表 \mathcal{O} は 置 V 第

(設備)

口

同

上

に

応

第

兀 +九 条 専 修 学 校 は 目 的 生 徒 数 又 は 課 程 に 応 じ

区課	 別 九 表	3 ・ る	によ		に年	修阝		2	1		のじ	=
分 程 の	条 第 関 一 係	4 ことが	かり か難 わい	三	お月三	学校と		この省	略	附	設 備 を 要	
分野の区	昼間学科又	略」	らず、当該特別の事由	九条第二項	、当該専修十一日まで	なる場合(十六年三月	令の施行の		則	備えなけれな種類及び	
学科の属す	は夜間等学科		専修学校の基	だし書に規	学校の総定員に専修学校と	以下「課程の記言	サー日まで	際、現に設置			ばならない。数の機械、器	
教 員 数	に係る教員数		幹教員の数を、同項ただし	する基幹	が四十人であなる場合」と	にじまる	受けるこ	されている各			具、標本、図	
	第三十		二人とすの規定	員の数	り、かついう。)	和五十十六	こ 課 に 程、	種学校が			書その他	
区 親 分 程 の	別表第一	3・4する。	規定により	つ;	において	修学校员	果 昭 显 和	2 このか	1 [同上]	附	備を備え	_
分分野の区	係) 昼間学科又	同上」	かかわらず、り難い特別の	三十九条第	、当該専修十一日まで	なる場合(一段果呈	省令の施行の		則	えなければな種類及び数の	
学科の属す	は夜間等学科	0	当該専修学校事由があると	項ただし書	学校の生徒総に専修学校と	課の程	十一日まで	際、現に設置			らない。機械、器具、	
教員数	に係る教員数(第三十		の基幹教員の数を二きは、同項ただし書	に規定する基幹	定員が四十人でありなる場合」という。	認可により昭和	を受けるこの間に、高	されている各種学校			標本、図書その他	

								程	専門課	程又は	高等課
		関係	ま文化・教家政関係又服飾・	業実			福建	は 数 育・ 土	医療関係、	農業関係、	工業関係、
上四百一人以	ら四百人ま	百	ら二百人 十一人 か	八十人まで	六 で 百 一 人 以	ら六百人ま	Ĩ	ら二百人ま	八十一人か		八十人まで
10+ 60	ों 	6 + 総足員 - 200	3 + 総定員-80	3	14+ 総定員-600	6 + 100 × 10	TI TI		3 + 一一 40		ω

						程	専門課	程又は	高等課
		養関係 家政関係 取関係 又	商業実務関		会 福 祉 関 係	衛生関係又	医療関係、	農業関係、	工業関係、
上 四百一人以	での四百人ま	で 二 百 人 よ	八十人まで	上方百一人以	ご 百一人か	ら二百人ま	八十一人か		八十人まで
10+生後総定員-40060	6 + 生徒総定員-200	3 + 生後総定員-80	w	14+生後総定員-600	6 + 生後総定員-200		3 + 生後総定員-80		3

程 般 課 福 衛 養 は 家 係 商 教 医 工 関 文 政 業 祉 育 生 療 業 業 関 実 関 関 関 関 化 服 関 係 飾 務 係 社 係 係 係 係 又 関 会 教 上 で 5 八 八 + + 百 百 人 人 人 ま 人 ま で 以 カコ 6 ω ω ++慾 箹 币 币 40 逥 60 200 80

程

衛

関関関関

係係係係

百

人人

まか

育 生

会

でら八

祉

関

係 社

医

+

ယ

生

徺

箈

定

1

80

般

課

T.

八

+

人

ま

で

 ω

備老

分 野 表 \mathcal{O} 総 算 定 式 員 中 を 総 定 う 員 と あ る \mathcal{O} は 学 科 \mathcal{O} 属 す る

لح \mathcal{O} 科 て す 学 \mathcal{O} \mathcal{O} る う 計 1 数 間 科 教 な 場 \mathcal{O} お 育 合 1 情 す け 以 課 場 を 報 る 定 下 程 合 他 る 工 に 業 関 教 以 と に 関 員 上 他 限 工 す \mathcal{O} 業 る 数 \mathcal{O} 分 る 係 関 野 他 関 学 \mathcal{O} は 学 連 \mathcal{O} 係 分 科 科 次 性 分 で \mathcal{O} 野 が 野 あ \mathcal{O} 分 以 に あ لح に 0 野 属 下 イ 属 て 及 る 1 12 す び う す 属 る 情 と る 当 学 口 す 報 該 に を る 科 関 又 学 掲 \mathcal{O} 情 係 確 げ 認 は 教 報 科 学 育 関 る で を 科 7 き 課以 置 設 数 係 程 上 学 置

備考

は家係商福教

文

教 又

政

関服

係飾務

関

係 化

業

実

関

百

人

以

6

+

生

徭

慾

60

1

上

す る 分 \mathcal{O} 野 \mathcal{O} 式 生 徒 生 総 徒 定 総 員 定 を 員 لح う あ る \mathcal{O} は 学 科 \mathcal{O} 属

لح 科 す \mathcal{O} 7 11 学 う \mathcal{O} \mathcal{O} る 11 数 間 科 教 な 場 \mathcal{O} お に 育 合 情 す 以 課 場 け を 報 る る 定 下 程 合 他 T に 教 以 業 関 12 に 員 上 他 限 工 関 す \mathcal{O} 業 数 分 \mathcal{O} る 係 る は 関 野 他 関 \mathcal{O} 学 連 学 \mathcal{O} 係 分 科 科 野 次 性 分 で \mathcal{O} が 野 あ 以 \mathcal{O} 分 に لح 野 属 イ あ 0 下 属 す 及 る 1 て に う す 属 る び 情 لح 当 学 口 る す 報 に を 該 る 科 関 情 学 掲 確 \mathcal{O} 又 と 係 認 は 科 学 げ 教 報 L 関 る て 科 課 以 係 置 数 き 設 \mathcal{O} る 程 上 学 11 置 لح

係 当 \mathcal{O} 該 分 野 12 属 関 す 係 る 学 科 \$ لح \mathcal{O} 当 該 7 他 算 分 定 野 学 科 教 が 員 数 工 に 業 関

係

分

野

に報

属

す係

る

のと

لح

て他

算

定

た科

教が

員

数工

の当

関

学

科

当

該

分

野

学

業

に \mathcal{O} \mathcal{O} 当 占 合 定 該 8 員 情 数 る 数 報 割 と 関 合 以 当 係 を 下 該 学 乗 他 科 \neg ľ 情 分 0 て 報 野 定 得 関 学 員 た 係 科 数 数 定 \mathcal{O} が 員 属 総 す 当 数 る 該 情 分 と 野 報 V \mathcal{O} 関 う。 総 係 定 学 員 科

た数 員 た 分 野 教 が 当 員 学 該 数 科 情 情 報 報 に \mathcal{O} 関 属 関 係 当 す 係 定 該 る 学 科 員 他 分 野 لح 総 分 数 野 当 に 学 属 に 該 す 占 他 科 る \emptyset \mathcal{O} 分 る 野 属 Ł 割 す \mathcal{O} 学 合 る لح 科 を 分 L が 乗 野 7 算 じ \mathcal{O} 当 て 定 総 該 得 定 L 他

す て る 次に は ŧ 0 教 掲 と 育 げ す に る る 支 場 障 合 \mathcal{O} \mathcal{O} 11 な ず 1 ょ れ 5 カコ に 該 相 当 当 す 数 る \mathcal{O} 場 教 員 合 を に 増 お 員 11

イ 略

口 れ \mathcal{O} 徒 る 属 及 規 定 科 す 場 定 び に 目 る に 合 学 ょ 等 分 生 ょ り 履 野 ŋ 以 授 修 ごと 外 特 業 生 別 科 \mathcal{O} 等 0) 者 \mathcal{O} 目 総 を 課 を 第 定 程 履 V う。 員 を 修 五. を 履 す 条 る 超 修 以 第 え す 者 下 る て 同 及 項 相 じ 者 び 又 そ 当 同 は 数 0) 条 第 第三 を学 受 他 け \mathcal{O} 項 科 生. 入 項 \mathcal{O}

別 表 +七 第 条 関 係 昼 間 学 科 又 は 夜 間 等 学 科 に 係 る 校 舎 面 積 第 兀

基 準 校 表

舎

面

積

 \mathcal{O}

	区分	課程の
分	る分野の区	学科の属す
の総定員の	る分野ごと	学科の属す
)	面積
		(平方メートル

定 当 \mathcal{O} 員 定 該 に \mathcal{O} 員 情 占 数 合 報 8 計 と 関 当 る 数 係 割 該 学 合 以 他 科 を 下 分 0 野 定 乗 情 ľ 学 員 て 報 科 数 得 関 \mathcal{O} が た 係 属 数 す 当 定 員 る 該 総 分 情 数 野 報 \mathcal{O} 関 لح 生 係 学 徒 1 う 総 科

た 分 教 野 当 員 学 該 数 科 情 に、 \mathcal{O} 報 属 関 係 当 す 該 る 学 他 分 科 分 野 と 当 野 に 学 属 該 科 す 他 \mathcal{O} る 分 属 ŧ 野 す 学 \mathcal{O} る と 科 分 L が 野 7 算 当 \mathcal{O} 生 定 該 徒 他 L

口

総 て 得 定 た 員 数 が 情 報 関 係 定 員 総 数 に 占 8 る 割 合 を 乗

ľ

す 7 る は 次 ŧ に 0 教 掲 と 育 げ す に る る。 支 場 障 合 \mathcal{O} \mathcal{O} な 11 ず 1 ょ れ う、 カコ に 相 該 当 当 す 数 る \mathcal{O} 場 教 員 合 を に

> 増 お

員 11

 \equiv

イ 同 上

総

定

えて

当

受

け

る

場

合

口 科 員 目 を超 等 履 修 生 相 等 を 数 学 科 0 入 属 れ す る 分 野 لح 0 生

别 + 表 第 七 条 関 係 昼 間 学 科 又 は 夜 間 等 学 科 に 係 る 校 舎 面 積 第

兀

基 準 校 舎 面 積 0 表

		ル
	区分	課程の
分	る分野の区	学科の属す
の生徒総定	る分野ごと	学科の属す
		面積(平方メートル

備 一 考	程 一 般 問 フ 等 課 は 課
この表の算式	養 は 家 係 商 会 は 衛 医 農 工 養 は 家 係 商 会 は 衛 医 農 工 関 文 政 、 業 福 教 生 療 業 業 係 化 関 服 実 祉 育 関 関 関 関 ・ 係 係 係 係 係 係 係 係 係 係 係 係 係 係 係
中総定員とあ	上四四日十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十
るのは、学科	260 260+3.0× 夏-40) 200+2.5× 夏-40) 130+2.5× 130+2.5× 130+2.3× 130+2.3×
の属する	(名) (名) (名) (名) (名) (名) (名) (名) (名)
備 一 考	程 一 般 問 フ 等 課 は 課
この表の算式	養 は 家 係 商 会 は 衛 医 農 工 養 は 家 係 商 会 は 衛 医 農 工 関 文 政 、 業 福 教 生 療 業 業 関 文 政 、 業 福 教 生 療 業 業 係 化 関 服 実 社 育 関 関 関 関 ・ 係 係 係 ・ 係 飾 務 双 ・ 関 原 社 又 、 、 、 教 又 ・ 関 係 社 又 、 、
中生徒総定員とあ	上四四日十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十
とあ	260
る の は、 学	

校 以 情 学 لح 分 野 舎 上 報 L \mathcal{O} 関 を て \mathcal{O} 面 لح 積 関 係 置 設 情 は 連 学 置 報 0 性 科 7 す 関 総 次 が と V る 係 定 0) 他 場 あ な 学 員 る イ 分 VI 合 科 を 野 場 及 を لح 学 び 合 他 工 う 口 を 科 に に 業 に \mathcal{O} 限 関 確 工 掲 認 教 る 業 係 口 育 げ 関 で \mathcal{O} 0 き 課 係 分 る 表 る 数 程 で 野 \mathcal{O} に 場 あ \mathcal{O} لح 分 に お 合 合 \mathcal{O} 0 野 属 い 間 て 計 に に す て お 数 に 属 る 同 け 学 と 当 す ľ る 定 す 該 る

略

る

口

 \mathcal{O}

表

に

お

7

同

ľ

口 数がた 分 野 面 当 積 学 情 該 報 に 科 情 関 \mathcal{O} 報 係 当 属 関 定 該 す 係 る 員 他 学 総 分 分 科 野 野 数 لح 学 当 に に 占 科 属 該 \mathcal{O} す \otimes 他 る 属 る 分 割 す Ł 野 合 る 学 \mathcal{O} を 分 لح 科 乗 野 L が じ \mathcal{O} 7 て 総 算 当 得 定 定 該 員 他 た L

支 を 障 超 口 え \mathcal{O} 目 7 等 \mathcal{O} な 表 相 履 当 に ょ 修 う お 数 生 受 等 V け て 相 を 同 当 入 学 じ \mathcal{O} れ 科 面 る \mathcal{O} 場 積 属 を 合 す る 増 12 加 お 分 す 1 野 て る ŧ は لح \mathcal{O} \mathcal{O} لح 教 総 す 定 育 る に 員

1 П 筸 交 垒 ī 責 D

						::
程又は	高等課			区分	課程の	力が
農業関係、	工業関係、		分	る分野の区	学科の属す	身村会団利の
	四十人まで	区分	の総定員の	る分野ごと	学科の属す	才
	180				面積(平方メートル	寛札 全 正 利 の 才
						<u>.</u> .,

す る 同 ľ 分 野 لح 0 生 徒 総 定 員 を Ď 口 0 表 12 お い

校 以 情 学 لح る 舎 上 報 科 L 関 て 口 面 \mathcal{O} を \mathcal{O} \mathcal{O} 積 関 係 置 設 情 表 連 学 は 置 報 11 に 性 科 7 す 関 次 が لح る お V 係 1 \mathcal{O} あ 他 な 場 学 る 7 分 合 科 イ 11 同 及 野 場 を لح ľ び 学 合 他 工 を 科 口 に に 業 に 確 \mathcal{O} 限 工 関 掲 認 教 業 る 係 げ で 育 関 \mathcal{O} 課 る き 係 分 数 る 程 で \mathcal{O} 野 場 \mathcal{O} لح あ 分 に \mathcal{O} 合 合 0 野 属 計 に 間 て に す お 数 に 属 る け 当 学 لح す す る 定該 る 科

同 上

口 1

得 定 た 分 た 員 面 野 当 数 が 積 学 該 に 科 情 情 報 \mathcal{O} 当 報 属 関 関 該 す 係 係 他 る 学 定 分 分 科 員 野 野 لح 総 学 に 当 科 数 属 該 \mathcal{O} す に 他 占 属 る 分 \otimes す ŧ 野 る る 学 \mathcal{O} 割 分 لح 科 合 野 L が を 7 \mathcal{O} 乗 生 算 当 徒 じ 定 該 総 7 他 l

三 定 す 育 員 る に 科 支 を 目 障 超 等 口 え 履 \mathcal{O} \mathcal{O} な 7 修 表 相 生 VI に ょ 当 等 う 数 お を 受 学 11 け 相 科 7 同 当 入 \mathcal{O} じ \mathcal{O} n 属 る 面 す 場 積 る 合 を 分 増 に 野 加 お لح す V て る \mathcal{O} は 生 Ł 0 徒 総 教

校 舎 面 積 0 表

口

程又は	高等課			区分	課程の
農業関係、	工業関係、		分	る分野の区	科の
	四十人まで	員の区分	の生徒総定	る分野ごと	科
	180				面積(平方メートル

別表第三									程	一般課								程	専門課
通信制の学科	文	家政関係又	係、 服飾・	商業実務関	会福祉関係	は教育・社	衛生関係又	医療関係、	農業関係、	工業関係、	養関係	は文化・教	家政関係又	係、服飾·	商業実務関	会福祉関係	は教育・社	衛生関係又	医療関係、
	上	四十一人以		四十人まで			上	四十一人以		四十人まで		上	四十一人以		四十人まで			上	四十一人以
	<u>員</u> 一40)	100+2.3× (100			<u>員</u> 一40)	110+2.5× (総定		110		<u>員</u> 一40)	140+2.5× (総定		140			<u>員</u> 一40)	180+3.0×(総定
		1134						11,4					11.4						
									程	一般課								程	専門課
養関係	文	関 係	係、服飾·	商業実務関	会福祉関係	は教育・社	衛生関係又	医療関係、	農業関係、	工業関係、	養関係	は文化・教	家政関係又	係、服飾·	商業実務関	会福祉関係	は教育・社	衛生関係又	医療関係、
	上	四十一人以		四十人まで			上	四十一人以		四十人まで		上	四十一人以		四十人まで			上	四十一人以
		$100 + 2.3 \times$		100			総定員-40)	$110 + 2.5 \times$		110		総定員-40)	$140 + 2.5 \times$		140			総定員-40)	180 + 3.0

								₹	程 専 門 課	程等課			区分	課程の
養関係	は文化・教	家政関係又	係、服飾·	商業実務関			社 名 1	晶 教 生 社 育 間 り ・ 何	生 療 関	農業関係、工業関係、		分	る分野の区	学科の属す
で	ら二百人ま	八十一人か		八十人まで	以上 千七百一人	まで、日子七百人か	での八百人ま	- - 	ら二百人ま	八十人まで	区 分	の総定員の	る分野ごと	学科の属す
		3 + 一一 60		ω	23 + 総定員-1700	13+ 総定員-80090	5 十 総定員-200		3 + 総定員-80	ယ				教員数

																1n		1n						⇒m
																程	専門課	程又は	高等課				区分	課程の
養関係	文	家政関係又	係、服飾·	商業実務関										会福祉関係	は教育・社	衛生関係又	医療関係、	農業関係、	工業関係、			分	る分野の区	学科の属す
で	ら二百人ま	八十一人か		八十人まで	上	千七百一人	まで	七 百	八百一人か		で	ら八百人ま	二百一人か		で	ら二百人ま	八十一人か		八十人まで	6	員の区分	の生徒総定	る分野ごと	学科の属す
		3 十年年8月-80	\$ } I	ω		23+生徒総定員-1700			13+生後総定員-80090	:		į	5 十年後総定員-200	} } }			3 十年 (} } }	CU					教員数

備考		程 一 般 課	i c
	関文政、業祉 [†] 係 股 関 服 実 関 ・ 係 飾 務 係 [‡]	数音・異業関係、	
	上 千でら二ら 千 百百人人 以よ	八十人まで5二百人まら二百人ま	人三七か百ま六百以百十ら五で百一上七人千十五人
	5 + 総定員 - 200 90 15 + 総定員 - 1100 105	3 3 + <u>総定員 - 80</u> 60	5 + <u>総定員 - 200</u> 75 11 + <u>総定員 - 650</u> 90

程 般 課 農 は家係商 福 教 衛 医 工 関 文 政係 化 関 療 業 関 関 業 関 業 祉 育 生 関 関 服 実 係社係、会 係 飾 務 係 係 係 関 教 又 ら 二 干 百 千三百 でら 人まで らニ 上千 で 八 人六 で百 から千三 千 + 六 百 百 百 人以 七 百 百 百 人 五. ま 上 七 五人 人 人 人 人 人 + 以 ま ま で ま か か + 十か 15 +19 + ω Ŋ ω Ω \mathbb{H} \mathbb{H} \pm 徒総 徒総 徺 徒総 徒総定員 徒総定員 慾 75 定 定 定員 90 105)III 80 200 650 1370

備

考

分 野 0 لح 表 \mathcal{O} 0 算 総 式 定 員 中 を 総 定 1 う 員 لح あ る 0 は 学 科 0 属 す る

教 以 情 学 لح 上 員 報 科 L 数 \mathcal{O} 関 を て \mathcal{O} 関 は 係 置 設 情 連 学 置 報 11 次 性 科 7 す 関 \mathcal{O} が لح 11 る 係 他 場 学 あ な イ 及 る 分 11 合 科 野 場 び を لح 学 他 合 口 工 に を 科 に に 業 掲 \mathcal{O} 限 工 関 確 げ 認 教 る 業 係 育 関 る で \mathcal{O} 数 き 課 係 分 る \mathcal{O} 程 で 野 \mathcal{O} 合 場 لح あ 分 に 合 \mathcal{O} 0 野 属 計 数 に 間 T に す お لح に 属 る け 学 す 当 す 定 る る 該 る 科

イ [略]

口 た 員 た 分 数 野 が 教 当 員 学 該 数 情 科 情 報 に \mathcal{O} 報 関 属 関 係 当 す 係 該 る 学 定 員 他 分 科 総 分 野 لح 野 当 数 に に 学 属 該 占 科 す 他 \otimes \mathcal{O} る 分 る 属 Ł 野 割 す 学 \mathcal{O} 合 る لح 科 を 分 L が 乗 野 7 じ 算 \mathcal{O} 当 定 7 総 該 得 定 L 他

三 す て る は 次 ŧ に 掲 0 教 育 と げ す に る る 支 場 障 合 \mathcal{O} \mathcal{O} な 11 ず 1 ょ れ う カコ に 相 該 当 当 す 数 \mathcal{O} る 教 場 員 合 を に 増 お 員 V

イ 員 を 科 超 目 等 え 7 履 修 相 当 生 築 数 受 を け 学 入 科 れ \mathcal{O} 属 る 場 す 合 る 分 野 لح \mathcal{O} 総 定

口「略

別 表 条 関 第 係 兀 通 信 制 \mathcal{O} 学 科 \mathcal{O} 校 舎 に 係 る 校 舎 面 積 第 兀 +

八

別

,

イ

基

準

校

舎

面

積

 \mathcal{O}

表

課 程 \mathcal{O} 通 信 制 \mathcal{O} 学 通 信 制 \mathcal{O} 学 面 積 平 方 メ

1

ル

す る 分 \mathcal{O} 野 表 0 لح 算 式 \mathcal{O} 生 中 徒 生 総 徒 定 総 員 定 を 員 لح 11 う あ る 0 は 学 科 \mathcal{O} 属

情 学 لح 教 以 員 報 上 科 L 関 数 0) て を \mathcal{O} 関 係 置 設 情 は 学 連 置 報 1 関 次 性 科 7 す が لح る \mathcal{O} V 係 イ あ 他 な 場 学 合 及 る 分 科 11 ک び 野 場 を لح 学 合 他 工 口 を 科 業 に に に 掲 確 \mathcal{O} 限 工 関 認 教 業 げ る 係 る 育 関 で \mathcal{O} 数 き 課 係 分 \mathcal{O} る 程 で \mathcal{O} 野 場 合 لح あ 分 に \mathcal{O} 計 合 0 野 属 数 間 に て に す お 属 に る す け 当 学 す る る 定該 る 科

イ [同上]

口

T 総 た 分 得 定 教 野 当 た 員 学 該 員 数 数 が 科 情 \mathcal{O} 報 に 属 情 関 当 す 係 報 関 該 る 学 係 他 分 科 分 野 定 لح 野 員 に 当 総 学 属 該 数 科 す 他 に \mathcal{O} る 分 占 属 t 野 す 学 \Diamond \mathcal{O} る る لح 科 割 分 L が 合 野 7 算 当 を \mathcal{O} 乗 生 定 該 徒 ľ 他 L

三 す 7 は 次 る ŧ に 掲 \mathcal{O} 教 と げ 育 す に る る。 支 場 障 合 \mathcal{O} \mathcal{O} な VI ず 1 ょ れ う か に 相 該 当 当 数 す る \mathcal{O} 場 教 員 合 を に 増 お 員 1

イ 総 定 科 員 目 を 等 超 履 え 修 生 7 相 等 当 を 数 学 受 科 け \mathcal{O} 属 入 す れ る る 場 分 野 合 لح \mathcal{O} 生

徒

口 [同上]

条 表 関 第 兀 係 涌 信 制 \mathcal{O} 学 科 \mathcal{O} 校 舎 に 係 る 校 舎 面 積 第 兀

+

八

イ 基準校舎面積の

表

課 程 \mathcal{O} 通 信 制 \mathcal{O} 学 通 信 制 \mathcal{O} 学 面 積 平 方 メ 1 \vdash ル

								程	一般課								程	専門課	程又は	高等課				区分
は文化・教	家政関係又	係、服飾·	商業実務関	会福祉関係	は教育・社	衛生関係又	医療関係、	農業関係、	工業関係、	養関係	は文化・教	家政関係又	係、服飾・	商業実務関	会福祉関係	は教育・社	衛生関係又	医療関係、	農業関係、	工業関係、			分野の区分	科の属する
上	八十一人以		八十人まで			上	八十一人以		八十人まで		上	八十一人以		八十人まで			上	八十一人以		八十人まで	分	総定員の区	分野ごとの	科の属する
員 — 80)	$130 + 1.4 \times$		130			<u>月</u> — 80)	$130 + 1.5 \times$		130		<u> </u>	$200 + 1.5 \times$		200			<u> </u>	$260 + 1.8 \times$		260				<u> </u>
	(総定						(総定					(総定						(総定						
								程	一般課								程	専門課	程又は	高等課				区分
は文化・教	家政関係又	係、服飾·	商業実務関	会福祉関係	は教育・社	衛生関係又	医療関係、	農業関係、	工業関係、	養関係	は文化・教	家政関係又	係、服飾·	商業実務関	会福祉関係	は教育・社	衛生関係又	医療関係、	農業関係、	工業関係、			分野の区分	科の属する
上	八十一人		八十人まで			上	八十一人以		八十人まで		上	八十一人以		八十人まで			上	八十一人以		八十人まで	の区分	生徒総定員	分野ごとの	科の属する
	以										蕊	200		200			箈	260		2				$\overline{}$
	文化・教 上	文化・教 上 四-80) は文化・教 上 政関係又 八十一人以 130+1.4×(部 家政関係又 八十一	文化・教 上 四-80) は文化・教 上 政関係又 八十一人以 130+1.4×(※) 家政関係又 八十一 保、服飾・ 保、服飾・	文化・教 上 四-80) は文化・教 は文化・教 上 本業実務関 八十一人以 130+1.4×() () (((((() (((() (() (() () (() () () (() () () () () () () () () () () () () () () () <b< td=""><td>文化・教 上 四-80) は文化・教 上 政関係又 八十一人以 130+1.4×(澎冲 係、服飾・ 業実務関 八十人まで 130+1.4×(澎冲 係、服飾・ 係、服飾・ 保、服飾・ 会福祉関係</td><td>文化・教 上 四-80) は文化・教 は教育・社 立化・教 130 (家政関係又 八十人 海に、服飾・ (家政関係又 八十人 海に、服飾・ (な、服飾・ (な、服飾・ 大化・教 (は教育・社) (な、服飾・ (な、服飾・ (な、服飾・ (な、服飾・ (な、服飾・ (な、服飾・ (な、服飾・ (などん・教) (などん・教) (などん・教) (などん・教) (などん・教) (などん・教) (などん・教) (などん・教) (などん・教) (などん・教育・社) (などん・教育・社) (などん・教)</td><td>文化・教 上 四-80) は文化・教 は文化・教 上 政関係又 八十人まで 130+1.4×(膨冲 (膨冲 会福祉関係 八十人 海に大きの関係の 八十人まで 130+1.4×(膨冲 (膨冲 会福祉関係 八十人 大十人 (原、服飾・ (水十人 (水十人</td><td>文化・教 上 四-80) は文化・教 は教育・社 は教育・社 本書務関係、 八十一人以 130+1.5×(膨冲 本書務関係、 八十一人以 は教育・社 本書務関係、 八十一人以 本書務関係、 八十一人以 本書務関係、 八十一人以 本書務関係、 八十一人以 本書務関係、 八十一人工 本書務関係、 八十一人以 本書務関係、 八十一人以 本書務関係、 八十一人工 本書務財務、 二十一人工 本書務財務、 二十一人工 本書務財務、 二十一人工</td><td>は文化・教 上 一80) 程 機業関係、 八十一人以 信 130+1.5×(経 に</td><td>般課 工業関係、 八十人まで (下) 130 130+1.5×(下) 日 大) 日 大)</td><td>機課 工業関係、 ハ十人まで 130 130+1.5×(</td><td>機課 は文化・教 上 (下) (下)</td><td>(は文化・教) 上 (際) (で) <</td><td>般課 ば文化・教 上 (際) (の) (の)</td><td>機課 「株、服飾・ (200</td><td>般課 会福祉関係 会福祉関係 会福祉関係 (藤) (森) (森) (森) (森) (森) (本) (本)</td><td> は文化・教 上</td><td>般課 (本文化・教) (上、人) (本文化・教) (上、人) (本文化・教) (上、人) (上、人) (本文化・教) (上、人) (上、教) (上、人) (上、人)</td><td>機課 医療関係 人十一人以 260+1.8×(</td><td> Range Page Page</td><td> 特課 二業関係、</td><td> 世界 世界 世界 世界 世界 世界 世界 世界</td><td> 提票</td><td> 株理 一般課 「大学課 一般課 「大学課 一般課 「大学課 一般課 「大学 「大学 </td></b<>	文化・教 上 四-80) は文化・教 上 政関係又 八十一人以 130+1.4×(澎冲 係、服飾・ 業実務関 八十人まで 130+1.4×(澎冲 係、服飾・ 係、服飾・ 保、服飾・ 会福祉関係	文化・教 上 四-80) は文化・教 は教育・社 立化・教 130 (家政関係又 八十人 海に、服飾・ (家政関係又 八十人 海に、服飾・ (な、服飾・ (な、服飾・ 大化・教 (は教育・社) (な、服飾・ (な、服飾・ (な、服飾・ (な、服飾・ (な、服飾・ (な、服飾・ (な、服飾・ (などん・教) (などん・教) (などん・教) (などん・教) (などん・教) (などん・教) (などん・教) (などん・教) (などん・教) (などん・教育・社) (などん・教育・社) (などん・教)	文化・教 上 四-80) は文化・教 は文化・教 上 政関係又 八十人まで 130+1.4×(膨冲 (膨冲 会福祉関係 八十人 海に大きの関係の 八十人まで 130+1.4×(膨冲 (膨冲 会福祉関係 八十人 大十人 (原、服飾・ (水十人 (水十人	文化・教 上 四-80) は文化・教 は教育・社 は教育・社 本書務関係、 八十一人以 130+1.5×(膨冲 本書務関係、 八十一人以 は教育・社 本書務関係、 八十一人以 本書務関係、 八十一人以 本書務関係、 八十一人以 本書務関係、 八十一人以 本書務関係、 八十一人工 本書務関係、 八十一人以 本書務関係、 八十一人以 本書務関係、 八十一人工 本書務財務、 二十一人工 本書務財務、 二十一人工 本書務財務、 二十一人工	は文化・教 上 一80) 程 機業関係、 八十一人以 信 130+1.5×(経 に	般課 工業関係、 八十人まで (下) 130 130+1.5×(下) 日 大) 日 大)	機課 工業関係、 ハ十人まで 130 130+1.5×(機課 は文化・教 上 (下) (下)	(は文化・教) 上 (際) (で) <	般課 ば文化・教 上 (際) (の) (の)	機課 「株、服飾・ (200	般課 会福祉関係 会福祉関係 会福祉関係 (藤) (森) (森) (森) (森) (森) (本) (本)	は文化・教 上	般課 (本文化・教) (上、人) (本文化・教) (上、人) (本文化・教) (上、人) (上、人) (本文化・教) (上、人) (上、教) (上、人) (上、人)	機課 医療関係 人十一人以 260+1.8×(Range Page Page	特課 二業関係、	世界 世界 世界 世界 世界 世界 世界 世界	提票	株理 一般課 「大学課 一般課 「大学課 一般課 「大学課 一般課 「大学 「大学

備 考

分 野 \mathcal{O} لح 表 \mathcal{O} 算 総 式 定 中 員 を 総 定 1 員 う と あ る 口 0 \mathcal{O} は 表 に 学 お 科 11 7 \mathcal{O} 属 同 じ す る

る 校 以 情 学 と 上 舎 報 科 L 口 \mathcal{O} 関 を 7 \mathcal{O} 面 関 \mathcal{O} 積 係 置 設 情 表 は 連 学 置 報 に 性 科 て す 関 お 次 が と 1 る 係 0) 他 場 あ な 学 る て イ 分 11 合 科 野 同 及 場 を لح じ び 学 合 他 工 口 を 科 12 に 業 に 確 \mathcal{O} 限 工 関 掲 認 教 る 業 係 げ 育 で 関 \mathcal{O} る き 課 係 分 数 る 程 で 野 \mathcal{O} 場 لح \mathcal{O} あ 分 に 合 合 \mathcal{O} 0 野 属 間 て 計 に 12 す に 数 お 属 る لح け 当 学 す る 定 該 す る 科

イ 略

口 数 が た 分 野 面 当 積 学 情 該 報 に 科 情 関 \mathcal{O} 報 係 属 関 当 定 該 す 係 他 る 員 学 総 分 分 科 野 数 野 لح 学 に 当 に 占 科 属 該 8 \mathcal{O} す 他 る 属 る 分 す 割 ŧ 野 合 る 学 \mathcal{O} を 分 لح 科 野 乗 L が ľ \mathcal{O} 7 て 総 算 当 得 定 定 該 た 員 L 他

三 る T ŧ は 次 \mathcal{O} に と 教 掲 す 育 げ る に る 支 場 障 合 口 \mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O} な 11 表 ず 11 に ょ れ う お カコ VI に 7 相 該 同 当 当 ľ \mathcal{O} す 面 る 積 場 を 合 増 に 加 お す 1

イ を 超 え 目 等 て 相 履 当 修 数 生 受 等 け を 学 入 科 れ る \mathcal{O} 場 属 合 す る 分 野 لح \mathcal{O} 総 定

員

略

加 算 校 舎 面 積 \mathcal{O}

口

課

程

 \mathcal{O}

通 信 制 \mathcal{O} 学 表 通 信

制 0 学 面 積 平 方 メ 1

ル

課

備 考

す 同 る U 分 \mathcal{O} 野 表 0 لح 算 式 \mathcal{O} 生 中 生 徒 総 徒 定 総 員 定 員 を لح 11 う あ る 0 は 口 \mathcal{O} 学 表 に 科 お \mathcal{O} 属 11

7

学 لح 校 以 情 る 舎 科 上 報 L 関 を \mathcal{O} 口 面 \mathcal{O} て \mathcal{O} 積 関 係 置 設 情 表 学 は 連 置 1 報 に 性 科 7 す 関 が لح お 次 1 る 係 \mathcal{O} あ 他 な 場 学 て る イ 分 合 科 11 同 及 野 場 を لح ľ び 学 合 他 工 を 科 口 に に 業 に 確 限 \mathcal{O} 工 関 掲 認 教 る 業 係 げ 育 関 で \mathcal{O} 課 る き 係 分 数 る 程 で \mathcal{O} 野 場 \mathcal{O} لح あ 分 に 合 \mathcal{O} 合 0 野 属 計 間 に て に す 数 お に 属 る لح け 当 学 す る 定 該 る 科 す

1 同 上

口 得 定 た 分 た 員 面 野 当 数 が 積 学 該 科 情 に 情 \mathcal{O} 報 当 属 報 関 関 該 す 係 係 他 る 学 定 分 分 科 野 員 野 لح 総 学 に 当 数 科 属 該 \mathcal{O} す に 他 占 属 る 分 す 8 t 野 る る \mathcal{O} 学 割 分 لح 科 合 野 L が を \mathcal{O} て 乗 生 当 算 ľ 徒 定 該 7 総 他 L

三 る て イ 次 ŧ は 総 に 定 科 \mathcal{O} لح 掲 員 教 目 す 育 げ を 等 る 12 る 超 履 支 場 え 修 障 合 7 生 口 \mathcal{O} 相 築 \mathcal{O} \mathcal{O} な 当 を 1 ず 表 い 数 学 に ょ れ 受 科 う お か け \mathcal{O} に 入 属 11 て す 相 該 れ 同 当 当 る る 場 じ \mathcal{O} す 分 る 野 面 合 場 積 لح を 合 増 12 \mathcal{O} 加 お 生 す 徒 11

口 同 上

口 加 算 校 舎 面 積 \mathcal{O} 表

程 \mathcal{O} 通 信 制 \mathcal{O} 学

通 信 制 \mathcal{O} 学 面 積 平 方 メ

1

 \vdash

ル

44

1																									
									程	一般課								程	専門課	程又は	高等課				区分
養関係	は文化・教	家政関係又	係、服飾·	商業実務関	会福祉関係	は教育・社	衛生関係又	医療関係、	農業関係、	工業関係、	養関係	は文化・教	家政関係又	係、服飾・	商業実務関	会福祉関係	は教育・社	衛生関係又	医療関係、	農業関係、	工業関係、			分野の区分	科の属する
	上	八十一人以		八十人まで			上	八十一人以		八十人まで		上	八十一人以		八十人まで			上	八十一人以		八十人まで	分	総定員の区	分野ごとの	科の属する
	<u> </u>	$100 + 1.4 \times$		100			員 — 80)	$110 + 1.5 \times$		110		<u></u>	$140 + 1.5 \times$		140			<u> </u>	$180 + 1.8 \times$		180)
		総定						総定					((
									程	一般課								程	専門課	程又は	高等課				区分
養関係	は文化	家政	係	商	会	は教	衛生	医療	農業	工業	養明	は	家	係	商	会短	は数	衛	医療	農業	Τ.			分野	科の
	· 教	以 関係 又	版 飾	業実務関	福祉関係	教育・社	関係又	関係、	関係、	素関係、	関係	文化・教	政関係又	服飾・	業実務関	福祉関係	教育・社	生関係又	関係、	来関係、	業関係、			の区分	属する
	•	関係	服飾	業実務	祉関	育	関係	関係、	関係、	関係		化・教	関係	服飾	実務	祉関	育	関係	関係、	関	関	の区分	生徒総定員	の 区	す

(学校基本調査規則の一部改正)

第三条 学 校 基 本 調 査 規 則 昭 和二十 七年 文部省令第四号) の 一 部 を次 のように 改 正 す る。

定 \bigcirc 次 傍 \mathcal{O} 線 表 を に 付 ょ り、 L た 部 改 分 正 \mathcal{O} 前 ように 欄 に 掲 改 げ かる。 る 規定 \mathcal{O} 傍線 を 付 L た 部 分をこれ に 対応 す る 改 正 後 欄

に

掲げ

る規

改正後	改正前
(立入検査等)	(立入検査等)
第十二条 文部科学大臣は、学校基本調査の正確な報告を	第十二条 文部科学大臣は、学校基本調査の正確な報告を
求めるため必要があると認めるときには、法第十五条第	求めるため必要があると認めるときには、法第十五条第
一項の規定により、学校基本調査に関する事務に従事す	一項の規定により、学校基本調査に関する事務に従事す
る者(市町村の職員を除く。次項において「従事者」と	る者(市町村の職員を除く。次項において「従事者」と
いう。)に、第五条第一項各号に掲げる調査事項のうち	いう。)に、第五条第一項各号に掲げる調査事項のうち
、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、	、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、
中等教育学校、特別支援学校、専修学校、各種学校及び	中等教育学校、特別支援学校、専修学校、各種学校及び
幼保連携型認定こども園の教員、職員、幼児、児童、生	幼保連携型認定こども園の教員、職員、幼児、児童及び
徒及び学生の数並びに学級数に関する事項について立入	生徒の数並びに学級数に関する事項について立入検査等
検査等を行わせることができる。	を行わせることができる。
2 · 3 [略]	2・3 [同上]
備考 表中の[]の記載は注記である。	

教 育 職 員 免 許 法 施 行 規 則 \mathcal{O} 部 改 正

兀 条 教 育 職 員 免 許 法 施 行 規 削 昭 和 + 九 年 文 部 省 令 \mathcal{O} 部 を 次 \mathcal{O} ょ j に 改 正 す

る

第

次 \mathcal{O} 表 に ょ り 改 正 前 欄 に 掲 げ る 規 定 \mathcal{O} 傍 線 を 付 L 又 は 破 線 で 井 ん だ 部 分 を れ に 対 応 す る 改 正

後 欄 12 撂 げ る 規 定 \mathcal{O} 傍 線 を 付 L 又 は 破 線 で 井 λ だ 部 分 \mathcal{O} ょ う に 改 8 る

第 12 限 教 期 \mathcal{O} に 専 る。 条 育 課 課 規 修 係 + 学 る に 法 程 程 定 六 す 校 課 お 第 及 に 条 程 び 相 る 11 Ŧī. \mathcal{O} 7 + 特 当 特 特 に 高 免 定 限 等 準 八 别 す 許 定 専 用 条 支 専 専 る る 法 門 門 す \mathcal{O} 援 門 課 別 学 る 学 課 課 程 表 改 程 程 校 場 校 は 第 合 同 高 \mathcal{O} を \mathcal{O} 正 同 等 課 を 法 高 高 備 V 含 専 第 等 等 法 程 考 う 後 門 第 む 七 部 学 第 学 第 + 第 \mathcal{O} 校 百 Ŧī. 兀 車 校 条 묽 六 課 + \mathcal{O} 学 第 攻 中 +に 口 規 専 科 年 等 に 程 六 五. 条 及 定 項 条 攻 \mathcal{O} 教 規 す 0 0 科 び す 及 課 育 定 七 \mathcal{O} 第 る 75 程 学 す Ł 第 に 課 五. 第 校 る お 程 学 \mathcal{O} 八 学 \mathcal{O} 大 項 年 に + 校 後 学 1 第 に 限 教 期 び \mathcal{O} ŧ 課 課 係 る 条 育 + 0 に 専 に 程 程 六 に る 法 限 課 お 第 及 条 修 に 程 五. び る 学 11 相 校 に 7 + 特 当 高 免 等 準 八 \mathcal{O} 限 別 す 許 لح 専 専 用 条 支 る る 法 す 門 門 す \mathcal{O} 援 課 别 学 る る 課 学 程 表 改 場 程 校 校 は 第 $\overline{}$ 高 \mathcal{O} 合 同 \mathcal{O} 正 等 課 を 法 高 同 高 備 専 含 第 等 等 法 程 考 門 学 前 七 部 第 第 む 第 学 + 百 \mathcal{O} 校 五. 校 兀 条 車 뭉 学 + 第 \mathcal{O} に 攻 中 口 専 年 規 科 等 に 定 条 攻 及 項 \mathcal{O} 教 規 科 び す 及 課 育 定 る び 程 学 す 規 \mathcal{O} 第 定 課 ŧ 第 校 る 五.

六 る 目 \Diamond 定 専 \mathcal{O} \mathcal{O} 課 + 門 単 教 程 六 科 的 位 を 条 事 は 及 有 \mathcal{O} び す 項 七 に 幼 教 る 大学 関 稚 職 免 許 す 袁 に 関 る 教 が 法 す 免 科 諭 別 目 \mathcal{O} る 許 表 普 科 状 第 \mathcal{O} 単 \mathcal{O} 通 目 位 免 لح 授 備 許 L 与 考 て 小 状 \mathcal{O} 第 学 に 適 所 五. あ 当 要 校 号 で 箵 0 口 中 て あ 格 \mathcal{O} 学 は る を 規 لح 得 校 領 定 域 認 又 さ に は に 8 せ ょ 関 る る ŋ 高 す た 認

第

六 定

条

免

許

表

口

規

第

課 +

を

大

学

状 第

授 備

与 考

 \mathcal{O} 第

要 号

格 \mathcal{O}

得 定

さ に

び す 七

る 許

科 普

とし

て 状

当

で 資

あ 7

> る を

8 せ ょ

許

0

域 認 て

ľ

並

C

に

専

修

学

校

 \mathcal{O}

専

攻

科

 \mathcal{O}

لح

る

る 目 \Diamond

門 単 教 程 六

的

事 は 及 有 \mathcal{O}

項

に 幼 教 る

関

す 袁 に

る 教 関 が 法

科 諭 す 免 别

目 \mathcal{O}

 \mathcal{O}

単 通 目 \mathcal{O}

位 免

小

学 に 適 所 五.

校 あ

中

学 は

校 領

又

は に

高 関 る る ŋ

等 す 科 た 認

 \mathcal{O} \mathcal{O}

位 科

稚 職

十 校 後

年に

す 程 学 \mathcal{O} 八 学 \mathcal{O} 大

る 並

学 校 欄に掲 に い 関する て、 0 教 げ そ つる単位 れぞ 諭 科 目 \mathcal{O} れ、 普 \mathcal{O} 数 単 通免許状にあつては教科に関する専門的 を限 第二欄に 位 とし、 度とする。 掲げる免許状 次 \mathcal{O} 表 0 第一 欄 \mathcal{O} 種類に応じ、 に · 掲 げ る 課程 第三 に 事 つ項

第

欄

欄

第三

欄

課程	免許状の種類	単位数
[略]	[略]	[略]
課程 の教諭の普通免許状 中学校又は高等学校 一〇	の教諭の普通免許状中学校又は高等学校	-0
専修学校の専攻科	の教諭の普通免許状中学校又は高等学校	五

備

考

表

中

0

 \mathcal{O}

記載

は

注

記

で

あ

る

学 校 欄に掲げる単位数を限度とする に 11 て、 関 す 0 る科 教諭 それぞれ、 科目の単位とし、次の調の普通免許状にある 第二欄に掲 げ \mathcal{O} 0 る ては教科に関する専門的 表 免許 \mathcal{O} 第 状 欄 0) に掲げ 種類に応じ、 る課 程 -に す 項 第三

のに限る。)	十二条に規定するも	(学校教育法第百三	専修学校の専門課程	[同上]	課程	第一欄
		の教諭の普通免許状	中学校又は高等学校	[同上]	免許状の種類	第二欄
			<u> </u>	同上	単位数	第三欄

(文部科学省 関 係 構 造改革 - 特別 区 域 法 施 行 規 則 の 一 部 改 正

第 五 条 文 部 科 学 省 関 係 構 造 改革 特 別 区 域 法 施 行 規 則 平 成十五 年 文部 科学省令第十七号) の一部を

次のように改正する。

次 \mathcal{O} 表 に ょ り、 改 Ē 前 欄 に 撂 げ る 規定 \mathcal{O} 傍線 を付 した部分をこれに対応する改 Ē 後欄 に 撂 げ る規

定の傍線を付した部分のように改める。

第七条の二 職業能 第七条の二 職業能 2	改 正 後	で、 に掲げる文部科学省 に掲げる文部科学省 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	第七条の二 編入学する場 行の適用につ をの適用につ をがある。 は、人日本 は、人日本 は、人日本 は、人日本	業能力開発 合における次 合における次 いては、同表 第二十 条第二十 表第二十 表第二十 るれ	校等中でれ同条第一項高等校 高等校 高等校 高等校 高等校 高 高 第 一 横に 表 の 第 一 横に 表 の 第 一 横に 表 の 第	保進法 (昭和 保護 (昭和) 保護 (昭和)
立行政第	十一 中学校	業能力開	立 行		学	業能力開
人日本	二項 高等学	期大学	人日	第二	等 学	期大学
生支援	(旧盲	業能力開	生支	_	旧盲	業能力開
構に	等 の	進法(昭	構に		等 の	進法(昭
する省令	等部を含	四十四年法律	する省令		等部を含	四十四年法律
(平成十	む。)、	第六十四号)	(平成十		む。)、	第六十四号)
六年文部	高等専門	第十五条の七	六年文部		高等専門	第十五条の七
科学省令	学校、大	第一項第二号	科学省令		学校、大	第一項第二号
第二十三	学、大学	に規定する職	第二十三		学、大学	に規定する職
号)	院又は専	業能力開発短	号)		院又は専	業能力開発短

下略」																							
[略]	「略」	「略」	[略]										項第一号	三条第二	び第二十	第一号及	条第二項	第二十二					
[略]	略」	下略」	「略」	略」	攻科	若しくは専	、専門課程	高等課程	修学校の	院又は専	学、大学	学校、大	高等専門	t°) ,	等部を含	校等の高	(旧盲学	高等学校	略」	攻科	若しくは専	、専門課程	高等課程
[略]	「略」	[略]	[略]	[略]													短期大学校	職業能力開発	略」			°)	う。以下同じ
				ı																ı			
[同上]																							
[同上]	同上	[同上]	[同上]											項第一号	三条第二	び第二十	第一号及	条第二項	第二十二				
[同上]	[同上]	[同上]	[同上]	「同上」			専門課程	若しくは	高等課程	修学校の	院又は専	学、大学	学校、大	高等専門	t	等部を含	校等の高	(旧盲学	高等学校	同上	専門課程	若しくは	高等課程
-	同上	同上	同上	同上														短期大学	職業能	[同上]		°)	う。 以

独 <u>\frac{\frac{1}{3}}{2}</u> 行 政 法 人 日 本 学 生 支 援 機 構 に 関 す る 省 令 \mathcal{O} 部 改 正

第 六 条 独 立 行 政 法 人 日 本 学 生 支 援 機 構 12 関 す る 省 令 亚 成 + 六 年 文 部 科 学 省 令 第二十三号) 0) 部

を 次 \mathcal{O} ょ う に 改 正 す る。

次 \mathcal{O} 表 に ょ り 改 正 前 欄 に 掲 げ る 規 定 \mathcal{O} 傍 線 を 付 L た 部 分 スをこ れ に 順 次 対 応 す る 改 正 後 欄 に 掲 げ

ŧ \mathcal{O} を 撂 げ 7 1 な 1 ŧ \mathcal{O} は れ を 加 え る

る

規

定

 \mathcal{O}

傍

線

を

付

L

た

部

分

 \mathcal{O}

ょ

う

12

改

 \Diamond

改

正

後

欄

に

掲

げ

る

対

象

規

定

で

改

正

前

欄

に

れ

に

対

応

す

る

2 第 な 日 け 本 + 認 前 九 れ 玉 項 条 定 号) に 出 略 ば 籍 \mathcal{O} \mathcal{O} 在 入 を有 認 略 た 玉 留 別 略 行 定 8 管 す 表 は、 す 0 0 る 第 理 る て 選 者 及 者 は 学 考 \mathcal{O} で び 資 な 又 あ 兀 難 は 6 \mathcal{O} 0 民 \mathcal{O} 改 な 次 貸 て、 認 表 身子又は \mathcal{O} 定法 0) 各 正 次 家 号 \mathcal{O} 族 昭昭 支給 0 後 滞 11 和 11 ず 在 を受 ず れ \mathcal{O} れ 在 +に け カゝ Ł 六 留 に ようとす 資 該 年 科格力 当 該 政 当す をも す 令 る 第三百 うる者 る者 £ って が 本 第二 2 な 日 + け 本 前 認 邦 九 1 号) 出入国 れ 玉 項 条 同 定 に ば、 籍を有 \mathcal{O} \mathcal{O} 在 上 認 同 別 た 留 同 行 定 め 上 表 す 管 上 する者 0 は 0) る 第 理 て 者 選 及 学 考 は \mathcal{O} び 又は な 資 あ 兀 難 6 \mathcal{O} 0 \mathcal{O} 民 次 改 貸与 な て、 表 認 \mathcal{O} \mathcal{O} 定 各 又 正 家 法 次 は 号 0 族 (昭 支 滞 0 V 前 給 ず 11 在 和 ず を受けようとする \mathcal{O} れ れ 在 に -六年 留資 カュ ŧ に 該 該 当 格 政 当 令 を す す る Ł 第 る ŧ 0 者 て 百 \mathcal{O} が + 本

口

に

お

11

小

学

校、

義

務

教

育

学

 \mathcal{O}

前

期

は

口

に

11

学 j校、

義

務

教

育

学

又

支 邦

(援学校

小学

部

校、

育

校 課

後 又

特

別 本

支援 邦

校

0 て、

小

. 部

及び

中

学

· 校、

教 \mathcal{O}

育 前

 \mathcal{O} 程

学 期

中

· 等 教

育学 0 て、

校

前 及

期 び

課 中

は

支 教

援

学 学

校 か

> 0) 0) 程

中

課

程 を

中

育学

前

特 義

支援

学 学 期

校 校 課

0

中 後

す 部 課 特

るも を 程 別 本

卒

-業又は

修

了

た 0

者で

あ

0 程 学

て 又

次 特 義

0) 別 務 校

11

ず

れ

該

当

部

卒業

又 等 学 お

は 教

修

了

L 校 学 小

た 0

者

で 期

あ 課

0 程

て、 一又は

次

0 别 務 校

ず

れ

か

該

当 学 期 は

す

(2) (1)

第六号に 校 条の規 第 教 百 育 五. 法施 該 定により読み替 +当する者 行 第 規 五. 則 号 カコ (昭 5 和二十二 第 えて適用する同 号 ま 年 で 文部 又 は 令第百 省令第十 同 令 Ŧī 百

五. 略 略

3

(選 考 \mathcal{O} 基準 及 び 方法

第二 る選考は とする +次 第 0 各 種学資貸与金 号 Ó 1 ず れ の貸与を受けようとする者 カュ に 該当す る者 E 0 V て 行 うも に 係

別 じ 第 等 種 大学 学 学 下 支 在 学 同 援 学 資 校 +校 いう。 三条 学 学 者 貸 \widehat{z} () 与 専 育 学 校 校 (高 金 門 第 \mathcal{O} 法 れ れ 第 高 等 又 \mathcal{O} 課 に に は 兀 等 学 貸 程 相 項 を 相 \mathcal{O} 与 若 < 専 学 部 校 当 第 除 当 < を含 年、 を受 は 修 L す す 部 中 号 学 < る る 高 を け は 改 等 校 第 等 外 を 次 外 む 学 教 ようと 専 玉 除 正 \mathcal{O} Ŧī. 項 玉 攻科 す 高 学 以 育 \mathcal{O} き 第 \mathcal{O} 学 等 年 下 学 学 る 号、 及 す 法 卒 課 同 校 に 校 以 校 る 業 程 下 び じ 入 を 律 \mathcal{O} 〇 以 学 者 専 者 除 同 次 \mathcal{O} 後 < • 平 生 攻 L じ 条 期 で 下 高 徒 科 た 成 課 第 等 لح 以 外 + を を 生 程 高 学 等 徒 き 下 又 玉 及 項 う。 年 び 学 第 同 は 及 \mathcal{O} 特 校 専 び 大 法 高

同 上

(2) (1)第二号 校 第 教 百 に Ŧī. 育 該当する + 法 施 条 第 行 五. 規 号 則 カゝ (昭 5 第六号 和 二十二 まで 年 · 文部 文 は 省令第一 第百八十 十

同

上

<u>=</u>. 同 五. 同

3

選 考 0) 基 準 及 グび方

第二 る選考は、 のとする。 + 次 0 各号 種学資貸与 0 V ず れ 金 カコ \mathcal{O} 貸与を受けようとする に 該 当 す る者に 0 V て 者 行 う に

同上

は 兀 等 学 貸 じ 第二十三条 を 学 部 校 与 高 学 学 大学(こ 改 とい を受 校 正 等 校 年 を 中 0) す 学 \mathcal{O} 含 う。 け 専 校 む。 等 る 高 第 第二 門 法 等 等 Ŧī. 教 ょ れ れ 卒 課 学 うとす 育 課 に に 以 を 学 項 業 程 年 下 程 相 相 平 者 除 \mathcal{O} 及 同 校 に 当 第 当 る 生 入 す 成 び \mathcal{O} す 高 後 者 学 る 号 る 徒 専 + 等 を 攻 期 で L 外 を 次 外 学 年 V 科 \mathcal{O} 課 た 玉 除 項 玉 う。 き、 校 を 生 لح 第 法 程 高 \mathcal{O} \mathcal{O} 除 徒 及 等 き 学 学 律 (学 < 以 第 第 び 学 校 以 校 八 校 下 高 特 校 を 下 教 同 等 種 + 等 別 除 同 以 次 < 育 じ 0) 専 支 在 学 じ 条 号 下 学 門 援 学 資 第 生 学 学 等 者 貸 以 外 第 若 又 校 与 下 項 玉 校 又 0 高 金 は 及 \mathcal{O} 部 < 専 第 高 築 \mathcal{O} 車 び 大

る + 定 下 度 以 校 う 前 旧 部 課 校 学 者 す 試 認 程 る 下 盲 を 昭 \mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O} 校 第 لح る 号 大 験 試 学 改 第 Ł 定 同 校 を 和 八 学 が لح 資 合 正 長 卒 \mathcal{O} 験 試 U 校 + \mathcal{O} 壟 入 見 11 格 以 格 規 験 築 す 業 学 高 学 + 号 学 以 込 う 検 者 則 規 る 下 が 旧 年 等 校 L ま 下 定 資 則 \mathcal{O} な 法 盲 た 第 \mathcal{O} 部 又 لح れ 合 旧 格 試 推 る 律 学 者 課 を は 法 認 格 規 験 平 薦 ŧ を る 若 検 1 附 校 程 含 養 律 条 定 者 L 者 程 定 規 う 成 を 則 等 \mathcal{O} 11 な 護 第 む 0 う。 試 と < を 規 則 受 + と 第 修 学 に 規 さ 験 L は 含 と 程 附 け +七 あ 了 校 定 合 て 第 新 む 則 年 た n 条 以 を 六 11 0 L 15 格 機 た う 昭 第 八 文 ŧ た 第 て 下 た 卒 以 ょ 者 構 に 和 条 部 特 以 同 者 業 下 \mathcal{O} は る 認 築 \mathcal{O} 下 条 第 科 又 別 項 ľ 又 L 第 改 定 定 +単 第 学 は 支 た \mathcal{O} \mathcal{O} 学 は 旧 正 試 に 援 と \otimes 八 六 規 項 省 高 規 校 専 者 盲 条 前 る 験 条 年 定 等 学 11 に 令 定 教 \mathcal{O} 修 学 に \mathcal{O} 基 合 認 文 に 学 校 う う 第 規 第 に 育 学 高 校 規 学 準 格 定 部 ょ 定 校 \mathcal{O} ょ 法 5 等 定 校 校 者 試 る に 項 省 す 号 卒 n 等 当 校 \mathcal{O} 専 す 教 該 لح 験 に 令 廃 る 業 長 当 該 高 لح 育 \mathcal{O} る な 合 規 第 止 認 以 程 該 学 等 学 盲 法

略

四三 大 受 学 は け よう 校 \mathcal{O} 該 玉 学 長 \mathcal{O} ع \mathcal{O} 長 校 大 す 学 推 \mathcal{O} 薦 第 学 る 院 を 長 者 12 受け + で、 入 大 学 五. 学 次 た 条 L 院 第 \mathcal{O} た Ł に لح \mathcal{O} イ 項 き 又 0 カン は を 1 5 第 外 除 7 = 玉 き は ま 種 で \mathcal{O} 学 当 大 に 以 資 学 掲 下 該 貸 げ 同 大 若 与 学 L じ る 金 < 院 ŧ \mathcal{O} は 貸 を \mathcal{O} 若 置 外 \mathcal{O} 与 Ď 玉 L <

> 定 者 L 者 規 う 成 を 則 等 学 定 \mathcal{O} 11 を む 規 う。 受 لح < を 規 則 + لح + 第 に 修 校 定 含 لح さ 験 L は 程 附 け 七 あ 了 六 12 L 合 て 新 則 年 た 条 を 以 묽 11 第 れ 0 以 ょ う 機 た 昭 第 ŧ た 格 八 文 第 た 卒 下 る て 下 者 構 に 以 和 条 部 \mathcal{O} 特 同 者 業 は 第 改 認 等 下 条 又 別 \mathcal{O} 第 科 項 ľ 旧 又 L 正 +定 定 単 \mathcal{O} 学 は 支 た 第 \mathcal{O} 学 は 盲 条 前 六 لح 8 試 に 八 規 項 省 高 援 規 校 車 学 者 に \mathcal{O} る 験 条 年 定 令 等 定 11 に 学 教 \mathcal{O} 修 校 規 学 う 基 合 認 第 文 に 規 学 校 に 育 う 学 等 第 高 定 校 準 部 格 定 ょ 定 校 \mathcal{O} ょ 法 5 校 等 す 教 に 者 試 項 省 る す 号 卒 校 り 等 当 車 \mathcal{O} لح る 育 該 لح 験 12 令 廃 る 業 長 当 \mathcal{O} 該 高 門 盲 法 VI 当 な 合 規 第 止 認 程 該 学 等 学 学 以 Ď す る 格 定 +前 定 下 度 以 校 旧 部 校 校 昭 課 る 者 す = \mathcal{O} 試 認 下 盲 を \mathcal{O} 程 \mathcal{O} 和 لح 号 ŧ) る 大 験 試 同 学 定 改 校 な 第 \mathcal{O} 壟 学 が と 資 合 験 試 ľ 校 \mathcal{O} 正 長 卒 髙 学 + 見 規 1 格 以 入 格 験 等 す 業 学 等 校 以 う 学 込 下 者 則 規 る 旧 検 が L 年 部 又 年 ま 資 下 定 則 \mathcal{O} 法 た な 盲 \mathcal{O} を は 法 合 試 と れ 旧 格 推 者 る 律 学 課 養 律 認 る 若 格 規 検 験 平 薦 ŧ 附校 を 程 護 第 11

\equiv 同 上

兀 ち < 大 け は 学 当 0) 該 校 ょ 玉 ふうと 学 長 学 \mathcal{O} 長。 大学 \mathcal{O} 校 す 推 \mathcal{O} る者 学 薦 第 院 を 長 に 受 + 入 け 大 学 Ŧī. 学 次 た 条 L Ł 第 院 \mathcal{O} た \mathcal{O} に 1 項 又 9 か き は を V 5 第 外 除 7 き、 ま 玉 は 種 で 学 \mathcal{O} 大学 に 以 当 資 掲 下 該 貸 大学 若 同 げ 与 L じ る 金 < 院 ŧ \mathcal{O} は を \mathcal{O} 貸 外 若 置 \mathcal{O} 与 玉 < う L を

当 \mathcal{O} す 大学 大学 る 院 院 の学生 \mathcal{O} 課 程 を修了 若しくは た者 外 国 \mathcal{O} 0 う 大学を卒 5 機 構 業 \mathcal{O} 八し若 定 \otimes る しくは外 基 準に 玉 該

イ 5 ハ 略

 \mathcal{O}

専

門

課

程

. 若し

<

は

専

攻

科

を

了

L

た

者

五.

校 専 修 学校 \mathcal{O} 専 菛 課 程 若しく は 修 専 攻 **科** 0 学 生 又 は 専 修 学

Ŧī. 推 高 を受け は 等 専門学 専攻科に在学する者で、 校、 大学、 大学院又は専 当 |該学校 修 0 学 学長 校 \mathcal{O} 又は校長 専 門 課 程 0 若

六 略」

薦

た

2

f 0 前 とする。 項 0 選考 は 次 \mathcal{O} 各 号に掲 げ る基 準 及 び 方 法 に より 行 Ď

課 等 程 中 に 0 専 若しく 基 門 学 に 校、 優 づ 学 て き、 は、 校、 れ 7 は 高 大学、 等学校 11 学 当 専 . ると認 力 該 攻科に 及び 合格 大学院又は 旧 \Diamond 資質を総 に おける学 に係る成 5 盲学 れ ること。 校 合的 ,習成 績) 専 等 修学 \mathcal{O} そ 績 に 高 判 \mathcal{O} 校 等 (認 定 他 0 部 する 高等 を含 定試験合格者等 機 構 方 \mathcal{O} 課 む 法により 定 程 んめる資 専 門 高

に 科 高 下 に 0 で 1 等 が 基 に 専門学 あ づ て あ お は、 る る き 1 . T لح か 第 認 تلح そ そ 校 め う 0) (T) か 6 収 者 種学資貸与金 大学又は専修学 れ 入 0 生計 判 0 ること。 定する 年 を維 額 が 方 持 \mathcal{O} す 貸与 法 校 機 Ź に 構 0 ょ 者 を受けようとする 専 \mathcal{O} り 門 定 \mathcal{O} 収入に 課 8 著 る 程 L 収 若 < 入 関 L 、修学に する 基 < 準 は 資 額

略

0 \mathcal{O} 大学院 大学院 \mathcal{O} 0 学生若 課 派程を修 L < 了 は L た 外 者 玉 0 0 うち機 大学を卒業し 構 \mathcal{O} 定 若 \emptyset L る くは 基 準 に 外 該 玉

当す る ŧ

1 同 上

修 了した者 専 下修学校 0 専 門 課 程 0 生 徒 又 は 専 修 学 校 \mathcal{O} 車 門 課 程

在 学する者で、 高 等専門学 校、 当 該 大 学、 学 校 の学長 大学 院 又は 又は 専 校 長 修 の 学 推 校 薦 \mathcal{O} を受け 専 門 課 た 程

に

六 同 上

2 Ł のとする。 前 項の 選考 は、 次 \mathcal{O} 各 号に 掲 げ る基 準 及び方 法 に ょ ŋ

行

き、 は、 れ は 等 中学校、 てい 専 専 門学 当該合格 菛 学力及び 、ると認 課 程における学習成 校、 高 めら に係 大学、 等学 資質を総 れること。 る 校 大学 成 旧 合的 (績) , 院 盲 そ に 績 又 学 校等 0) は 判 (認定試 専修学: 佌 定する方 機 0 構 高 験 校 等 \mathcal{O} 合格 法 定 0) 部 高 に \Diamond を 者等 含 ょ る 等 ŋ 資 課 む 料 に 程 に基 特 0 若 に ** \ L 優 づ て < 高

8 う \mathcal{O} 0 カゝ 収 者 種 高等専門学 0 を判定する方法 学資貸与 入 生計 \mathcal{O} ること。 年 [を維 額 · 校、 金 が 持 \mathcal{O} 貸 機 す 大学又は る 与 に 構 を受け より 者 \mathcal{O} \mathcal{O} 定 め 収 専 る ようとする者に 著 入に関 修 学校 収 L く修学に 入 基 する資 0 準 専 門 額 料 課 木 以 難 下 に 0 程 が で 基 1 に あ づ あると認 7 お は、 る 1 か 7 ど そ そ 第

同 上

る 選考 十二条 とする。 は 次 \mathcal{O} 種 各 学資貸与金 号 \mathcal{O} 1 ず れか の貸与を受けようとする者に に 該当する者に ついて行うも 係

略

5 で、 格 たとき 者 当 大学又 等 該 高 等 学 第二 は 校 学 専 0 校 等 校 種 修 学 学 長 在 学 0) 資 校 推 者 貸 0 薦 若 与 専 t を 門 金 < 受 \mathcal{O} 課 け は 貸 程 た 髙 与 若 ŧ しく 等 を 学 受 0) け は 又 校 は 等 専 ょ うと 認 卒 攻 科 定 業 試 者 す に 験 る 入 \mathcal{O} 合 う 者

長若 を 1 イ 、 う。 限 独立 外 る。 玉 口 < 行 次 0 政 大学 は 学 第二条 \mathcal{O} 第 Ź 略 五. 法 号に から 長 人日本学生支援機 に 第 0) 入学したとき第二 推薦を受けたも お ハ 項 ま 11 でに て同 及び第三項 掲げ じ。 るも 構 法施 一種学資: \mathcal{O} に規定 0) 又は 貸与を受けようとする 0 のうち 行 (貸与 認 する額とするも 令 定 以 試 当 金 験合格者 該 下 (そ 学校 「令」と 0 の校 月 額

校 \mathcal{O} 専 専 修 門 学 課 校 程 \mathcal{O} 若しく 専 門 課 は 程 専 若 しく 攻 科 を は 修了し 専 攻 科 た 0 学 生 又 は 専 修 学

兀 Ŧī. 略

六 < 次 を受け て 項 高 は 第一 専 同 等 攻科 ľ 専門学 号並 た ŧ に 在 び 校 に次条 大学、 学する者で、 (第四 大学院 第一]学年、 項 当 第 第 又は専修学 兀 該 Ŧī. 学 学 号 校 及 年及 0 び 学 校 第 び 専攻科 ・長又は 0) 専 項 門 第 校 課 に 長 程 号 限 一若し る。 0 に 推 お

略

2

前 項 \mathcal{O} 選考 は、 次 \mathcal{O} 各 号に 掲 げ る基準 及 び 方 法 に ょ ŋ 行 う

> 第二十二条 る 選 一考は 次 \mathcal{O} 種学 各号 資貸与金 \mathcal{O} 1 ず れ カゝ 0 貸与を受けようとする者 に 該当する者に ついて行うも に

係

同 上

0

とする。

長 学 在 学 · 資 大学 (T) 推 貸 薦 若 与 又 を L 金 は 受 < \mathcal{O} 専 け 貸 は 修 た 高 与 学 ŧ 等 を 校 学 受 0) 0 け 又 校 専 は 等 ょ 門 う 認 卒 課 程に 定 業 لح す 者 試 入 学 験 る \mathcal{O} 合 う 者 5 で、 L 格 当 た 者 該 と 高 き 学 等 校 学 第 校 校 等 種

いう。 長若 者 に を 1 で、 限 独 外 しく る。 立 国 次 (T) 行 、は学長 \mathcal{O} 第二条 大学に入学し 第 政 同 イ Ŧī. 法 上 から 号に 人日本 0 第 推 ハ お 薦 ま 項 学 1 いでに掲 を受け たとき て同じ。 及 生支援 び 第三項に規定する額とする 第二 たもの又は げ 機 機構法施 るも 種 の貸与を受けようと 学資 0 のうち当 行 認定試 令 貸 与 以 金 験 該 下 (その 合格 学校 令 者 \mathcal{O} す 月 校 る لح 額 \mathcal{O}

三

修 了した者 専 修学校 \mathcal{O} 専 門 課 程 \mathcal{O} 生 徒 又 は 専 修 学 校 0 車 門 課 程

兀 五. 同 上

六 次 て同 する者で、 項 高 第二号 等 U. 専門学校 並 当該学 び 大学、 に次 (第四 校 条]学年、 大学院 第 0 学 長 項 又は 第四 第五 又は校長 達専修学: 学年 | 号 0) び 及 , 校 第二 び 推 専 薦 \mathcal{O} 項 攻科 を 専 受け 第二 門 に 課 限 号 程 に に る 在 お

同 上

2

前 項 0 選 考 は、 次 \mathcal{O} 各号に 掲 げ る 基 準 及び方法 に ょ ŋ

ものとする。

き、 校、 は、 < ると は 高 等学校 学 大学、 当 専 認 力 攻 該 入科に 合 及 \otimes 6 大学 び 格 れること。 資 に お 旧 に係る成 質 ける学習 院 盲学校等の を総 又は (績) 合的 専 成 修 高等 その 学 に判 績 校 (認 他 部 定 \mathcal{O} 定試 す を含 機 高 る方 構 等 \mathcal{O} 験 課 む。 法 定 合格者等に 程 に \Diamond る資料に より、 専 門 高 課 等 専 優 0 . 基 11 門 若 れ 7 づ 7

攻 ると つい 科 高 下 で 基 に 等 専門学 認 あ づ 7 お る は、 き、 8 1 て 5 カコ 第二 校 れ どうかを そ そ ること。 (T) 0 収 者 種学資貸与 大学又は専 入 0 判 (D) 生 計 定する方 年 額 を維 金 修 が 持 0) 学 する者 貸与 法 機 校 に 構 \mathcal{O} ょ を受けようとする 専 \mathcal{O} ŋ 定 \mathcal{O} 門 収入に め 課 る収 修 程 学 若 に 入 関 する 基 < 木 準 難 は 資 額 専 が

三「略

該 与 当する者に 十三条 を受けようとす 第 つい 種 る者 学資貸 て 行うも に 係 与金に併せて第二 る選考は、 のとする。 次 \mathcal{O} 種学資 各 号 \mathcal{O} 貸 11 与 ず 金 れ カュ \mathcal{O} に 貸

一「略」

< 大学 貸 たとき け は 高 与 た を 文 ŧ 受け 学 0 第 は 校 又 専 は 等 ょ 種 修 卒 う 学 学 認 عَ 業 資 定 校 す 試 者 貸 0 験 0 る 与 専 う 者 金 門 合 で、 5 格 に 課 者 当 併 程 該 築 若 高 せ 学 等 7 L 学 第 < 校 \mathcal{O} 校 は 等 校 種 専 在 長 学 攻 学 科 \mathcal{O} 資 貸 推 者 に 薦 若 与 入 を 金 学

二・四 [略]

Ŧī. 高 等 専 消門学 校 大学、 大学 院 又 は 専 修 学 校 \mathcal{O} 専 門 課 程 若

ものとする。

合格 \emptyset 及 程 び 6 に 高 大学、 れること。 資質を総 に おける学習成 係 る成 校 大学院 合的 (績) 旧 盲学 そ に 績 又 判 \mathcal{O} は 校 (認定 等の 定 他 専 足する 機 修 高 構 試 学 方 験 校 等部を含 \mathcal{O} 法に 合格 定める資 \mathcal{O} 高 :者等に ょ 等 り、 課 む 料 程 に基 優 0 若 れ 11 L づ て て 高 < き、 等 は V) は る 専 と 当 門 力 該 課 学

二種 ること。 Ď \mathcal{O} 0 カゝ 収 者 高 を判 入の 0 学資貸与 等専門 生計 定 年 を維 学 す 額 る方 金 校、 が 持 \mathcal{O} 貸 大学 法 機 す る 与 に 構 を受け 者 又 ょ \mathcal{O} は ŋ 定 \mathcal{O} め 収 専 る 入に関 ようとする者に 修 修 学に 収入 学校 基 する 木 \mathcal{O} 準 難 専 資料 額 菛 が 以 課 あ ると 下 に 0 程 で 基 に 認 あ づ 7 お め る 5 カュ 7 Fï そ そ 第 れ

一[同上]

第二十三 該当する者に 与 を 受けようとする者に 条 第一 0 種学 V て 行うも 資 貸与金 係 る選 0 とする。 に併せ 一考は、 7 第二 次 \mathcal{O} 各号 種 学 \mathcal{O} 資 貸 1 与 ず れ 金 カュ 0 貸

一[同上]

う 学 認 عَ 業 資 大学 定 す 貸 試 験 る 与 又 \mathcal{O} う 金 は 合 者 で、 格 5 に 専 当 併 者 修 等 該 高 せ 学 学 等 7 校 校 学 第 \mathcal{O} \mathcal{O} 校 専 校 等 種 門 長 在 学 課 0 学 資 程 · 者 貸 推 に 入 薦 若 与 を L 金 学 受 < L \mathcal{O} け 貸 た は た 与 と 高 ŧ 等 を き 学 受 第 0 又 け は 築 ょ 種

三・四 [同上]

五. 高 等 専 菛 学 校、 大 学、 大学 院又は 専 修 学 校 \mathcal{O} 専 門 課 程

推 L < を は 受 専 け 攻 た 科 12 在 学する者 で、 当 該 学 校 \mathcal{O} 学 長 又 は 校 長 0

六

2 ŧ \mathcal{O} 前 とす 項 \mathcal{O} 選考 は 次 \mathcal{O} 各 号 に 掲 げ る 基 準 及 び 方 法 に ょ ŋ 行 う

校、 き、 は、 < れ て は 高 学 当 専 等 大 11 ると認 学、 学 力 該 攻 科 及 合 校 び 格 に 大 80 資 に お 学 旧 5 質 係 け 院 盲 る学 学 れ を る 又 総総 ること 成 は 校 習 専 合 績 等 的 成 修 \mathcal{O} そ 績 学 高 に 判 \mathcal{O} 校 等 認 定 他 部 \mathcal{O} す 機 定 高 を る 構 試 等 含 方 験 課 む \mathcal{O} 法 定 合 程 に 8 格 る資 ょ 専 者 り 等 門 高 料 に 課 等 に 特 程 専 0 基 11 に 若 門 優 づ 7

7 方 持 攻 \mathcal{O} ŧ 法 機 貸 科 す 高 に 与 等 構 る に な ょ 専 を お \mathcal{O} 消 学 お ŋ 定 \mathcal{O} 受 1 て そ \Diamond 収 け 校、 \mathcal{O} 第 る 入 ょ 第 ようとす 修 収 に 学を 種 種 大学 関 入 学資 学資 基 する る 文 維 準 貸 資 者 貸 は 持 額 す 与 与 専 以 に 料 ること 金 下 に 0 金 修 学 \mathcal{O} で 基 11 に 貸 あ 併 づ 7 校 が 与 きは、 る せ \mathcal{O} 木 を カコ て 専 受け どう 難 そ そ 第 門 で \mathcal{O} 課 \mathcal{O} カ 者 あ る 種 収 程 こと ると を 入 \mathcal{O} 学 若 判 0) 生 資 L 貸与 認 に 計 < 定 年 ょ \Diamond す 額 を は 0 る が 金 維 専

略

第 - にい係 つずる十 認第学でか考条 △八等行に△の 以号にう該以二 おも当下 単以けのす単学 に下るとるに資 「「修す者「支 確支学るへ選給 以考金 下一の っと 支 選い給 考うを 。受 対 象) け 者はよ う と次と いのす う各る 。号者 **)**のに

の法 確律大いれ選 0 下 認援の 法支 援 いとに うい関 ノ。う。これである を一法 受第律 け三 た条令 大第和 学一元 項年

の法

下

在 す Ś 者 で、 当 該 学 校 0 学 長 又は 校 長 0 推 薦 を 受け

た

六 同 上

2

Ł \mathcal{O} 前 とする。 項 0) 選 考 は 次 \mathcal{O} 各 号 に 掲 げ る 基 準 及 び 方 法 に ょ り 行 う

と 及 合 程 校 認 び 格 に 高 80 資 に お 大 等 学、 学 質 係 6 け れ を る る 校 ること。 総 成 学 大 灰績) 合的 学 習 旧 成 院 盲 そ に 績 又 学 判 \mathcal{O} は 校 認 定 専 他 等 す 機 定 修 \mathcal{O} る 構 試 学 高 方 験 校 \mathcal{O} 等 法 合格 定 部 \mathcal{O} 高 を含 に 8 ょ る 者 等 り、 資 等 課 む に 料 程 特 に 0 若 に 基 1 L 優 づ て < 高 き、 れ は 等 は 7 専 車 学 当 門 門 る 力 該 課 学

修 収 に う 学 種 入 関 と 種 高 す を 学 基 学 等 す Ś 専 · 資 · 資 維 準 る 貸 者 貸 門 持 額 資 す 与 与 学 以 料 に 金に ること 0 校 金 下 に 11 \mathcal{O} で 基 貸 あ づ て 併 大 き、 が 与 る 学 は せ を て 木 か 又 受け どう 第二 難 そ そ は で \mathcal{O} \mathcal{O} 専 る か 者 種 あ 収 修 ことに 学資貸 ると認 を 入 \mathcal{O} 学 0 生 判 校 定 年 計 0 与 \Diamond ょ す 額 を 専 つ る 5 維 門 金 が て れ 方 持 \mathcal{O} 課 ること。 ŧ 法 機 貸 す 程 構 る 与 に に な ょ \mathcal{O} 者 を お り 定 お 受 収け そ 8 て \mathcal{O} 第 ょ る 入 第

同 上

一にい係 つずる十 確律大いれ選 認第学てか考条 △八等行に△の 以号にう該以二 。おも当下 単以けのす単学 に下るとるに資 「修す者」支 確支学るへ選給 認援の。以考金 下一の 法支 一と支 と一援 いとに 選い給 うい関。らせ 考うを 。受 うする 対 象)け を一法 者はよ 5 受第律 け三つ と次と いのす た条令 う 各 る 号 者 大第和 学一元) のに 項年

る

該う年に日うは門等し等以同専へ年科満学へ とをおか。専学在た専下項攻専、一たの学 等す経いら)修校学と門同を利門第とす認校 学る過て第を学へ者き学じ除 課五い専定教 校大し「二初校第又学校 °き 第程学う攻専育 等学て認十めの一は資の を年 の等い定三て高学高支第へ以十置及ごを科第 校にな申条卒等年等給四以下 八くびをいへ 長おい請の業課か学金学下 -条専認含う第 のけ者」四又程ら校の年「適 第修定む 学専 。同十 推るにと第は、第等支へ大格 薦学限い一修以三卒給の学専項校攻ご項 を修るう項了下学業を進等攻にを科 のし「年者受級」科規いに高除第 け欲し、規た高まへけをとし 定い限等き一 る たをでの定日等で向よ口、こち有あ日にの学に等うむういる専のすつまよ属校限学と。。う専門 たをでの定日等で高よ含いと 、る専、項大 る専。門以に 一学下規を るてでるす等る校す以) 攻課及校「定除 の申る」。又る下に一科程び(認す 入期請年と)は高同入にを及専第定る 学間(度い若高等じ学限いび門四専要短しが次の し等学。 (るう) 適学学攻件期よ二号末 く専校)高。 格校 を大 てしが次の 当よ二号末

けで等

たあに

もっ在

のて学

す

当る

該学

確生

認の

大う

学ち

等次

のの

学い

長ず

又れ

はに

校も

長該

は 日 \mathcal{O} で (2)翌 \mathcal{O} 高 期 次 年 等 に 間 定 度 学 \mathcal{O} (1) 校 が 8 \mathcal{O} 等 る 又 末 年 日 は 日 を とす を (2)か 初 6 経 に 8 る。 過 掲 そ て げ \mathcal{O} 卒 業又 る者 た 以 在 下 学 す は に \mathcal{O} あ る 修 묽 0 確 了 て に 認 L ては、 お 大 た 学 日 そ 等 て \mathcal{O} れ 同 に 属 じ。 ぞ 入 す れ 学 る (1) L ま 又た度

(1) 略

(2)認 を受け た短 期 大学 0) 認 定専攻 高 等 専 門 校

> 校大し「十め学」者き学じを年う専学 等学て認三て校第又学校 置及 の等い定条卒の一は資のごくびご科認校 校にな申の業高学高支第へ専認をを定教 長おい請四又等年等給四以修定含い専育 のけ者」第は課か学金学下学専むう攻法 推るにと一修程ら校の年「校攻 薦学限い項了へ第等支へ大を科ン同 を修るうのし以三卒給の学いに 規た下学業を進等い限高を三 け欲ごご定日「年者受級」、る等除十 をでのにの高まへけをと専。専き八 も有あ日よ属等で高よ含い門ご門、条 のすっまるす学に等うむう課及学以に 。。程び校下規る で申る校限学と るて の請年等る校す以一に専へ「定大 と入期へ度」。又る下に限門第認す学 し学間次のとごは高同入る学四定るを てしが号末い若高等じ学。校学専要除 当よ二に日うし等学。(以(年攻件き う年おか。く専校)高下専 `科を とをいらごは門等し等同門第二満短 等す経て第を専学在た専 課五とた期 学る過 二初修校学と門 程学いす大

同

イたあ等 もっし 確 「のてと同、い 認 大 当う学 該 等 確 に 認の在 大う学 学ちす 等次る のの学 学い生 長ず又 又れは はに生 校も徒 長該~ の当以 推し下 薦な_ をい学 受者生 けで

で は 日 \mathcal{O} (2)翌 (次 高 等学 年 期 に 度 定 間 \mathcal{O} \otimes (1) \mathcal{O} 校 が 等 る 又 末 年 は 日 日 を لح (2)を カコ 初 経 す に 6 \Diamond る。 掲 て 過 そ 卒 げ \mathcal{O} た 以 る者 在 業 又 下 学 : の す 12 は あ る 修 号 0 確 了 て に 認 L は、 大 た お 日 そ て 等 \mathcal{O} 同 れ に 属 入 学 ぞ ľ す á れ L 年 (1) 又た 度

(1) 同 上

認 を 受 け た短短 期 大学 0 認 定専 攻 科 又 は 高 等 専 門

学し 等 11 適 定 で 0 ない 専 格 専 あ 認 なく 定専 菛 専攻科に入学 攻 つ 学 て、 ŧ なっ 攻科 校 \mathcal{O} 当 高 \mathcal{O} た 日 等 認定専 確 該 又 専 は 入学 認 を受け 門 専 L カュ た日ま 攻 学 5 前 修 学校 当 に 科又は 校 在 た短 0) 該 で 認 学していた確 確 0) 湖大学 専 0) 定 認を受け 適 期間 修学校 専攻科 格専攻科に入学 \mathcal{O} が 又は た短 認 \mathcal{O} 年を 適 格 定 認 期 大学等 専 専 大学 専 攻 経 修 科、 過 学 攻 た者 校 に 0) 認 高 7 在

ハ〜ホ [略]

 \mathcal{O}

入学前に在

学し

て

V)

た確認大学等に入学し

た

 \mathcal{O} 度 する者であって、 Ξ 期 \mathcal{O} 条 学 校教育 間 末 12 が二年 日 お からその V. 7 法 読み を 施 経 行 在学する確 過 高等学校に在学しなくなった 替 規 こえて し 則 たも 第百五 適 用 認 す +大学等に入学し る場合を含む 条第六号 同 令 た 日 第 0 に該 日 百 꽢 ま 八 当 で 年

 \vdash する者 0 が 日 学 であるも +に 校 -歳に達 以教育法 こであ お つ て て、 L 読 施 **施行規則** した 日 4 その 替 えて \mathcal{O} 在学す 第百 属する 適 用 五. 年 る する場合を含む。 + 度 確認大学等に入学 条第 の 翌 七 年 号 - 度の末 同 令 日 第 に該 より Ĺ 百 た 八 日 +

チ [略]

略」

2

一·二 [略]

どう 5 れ 前 ること カゝ 者 項 第 に を Ξ 判 あ 号 定 0 す 7 に 掲 る は 方 げ 法 る 次 に \mathcal{O} 選 ょ 11 ず ŋ 対 れ 象 か 者 特 に \mathcal{O} \mathcal{O} 基 う 優 れ 準 5 7 に 前 該 1 号 当 る に لح す 該 認 る 当 \otimes カコ

> 又 L 該 在 校 て は 0 学 確 0 認 認 認 高 L 1 てい 等 な 定 を 定 受けた短 専 11 専 専 攻科に た確 門 ŧ 攻科に入学した者であ 学校 \mathcal{O} 認 期 入学した日ま 大学等に \mathcal{O} 確 大学 認定専 認を受け \mathcal{O} 攻 認 在 た短期 定専 科 学 で L なくな 0 0) 攻 0 て、 大学 入学 期 科 間 又 前 当 \mathcal{O} が は 0 認 高 た 該 に 定専攻 年を経 入学 在 日 等 学し 専 か 門 5 前 7 科 過 学 当 に

ハ〜ホ [同上]

11

た 確

認

大学等に入学し

た

日

等 なくなった + に 学 入学 条第二 校 教 L 育 一号に該 日 法 た 日 \mathcal{O} 施 꽢 ま 行 年 当 で 規 別第百 0) 度 する者 期 の末日 間 が で 五. こからそ あ + 年 0 条第六 て、 を 経 0 在学する 過 高 号 等 又 た 学 は ŧ 校 同 確 に 令 在 認 第 学し 大

1 十三条 꽢 大学等に 年 度 校 第三号に該 \mathcal{O} 教 末日 . 入 学 育 法 より 施 した 行 日 当 規 後 する者 則 が 0 二 十 日 第 で 百 五十 あ 歳 で るも 流に達 あって、 条第 L た日 七 その 号 文は \mathcal{O} 在 属 学する確 する年 同 令 第 度 百 0) 八

チ [同上]

2 [同上]

一・二 [同上]

三 どう な 5 れ V 前 ること カュ 者 項 第 を に Ξ あ 判 号に 定 0 て す る 掲 は 方 げ 法 次 る に \mathcal{O} 選 ょ 11 考 り ず 対 れ 象 特 か 0 0 優 基 Ď 準 5 n に 7 前 該 号 1 当 る に لح す 該 認 る 当 8 カュ L

 \mathcal{O} を \mathcal{O} 定 L 又 じ 第律 号 含 適 専 7 は 施 に 格 (2)項 \mathcal{O} む 攻 11 行 規 車 科 た に 範 が 規 井 定 攻 確 掲 そ 則 口 す に 科 高 認 げ 号 に \mathcal{O} る る 属 お 等 大 在 大 学 \mathcal{O} 専 学者 学 す V に 学 和 て 門 等に る 部 入 す 規 元 同 学 学 等 及あ る 定 年 を U 前 び 0 確 す 校 文 お 11 に \mathcal{O} 確 7 認 る 部 け う 在 認 認 は 大 G る 科 \mathcal{O} 学 定 を 学 Ρ 学 修 学 車 受 L 編 等 省 学 Α に 部 て 攻 け 入 等 令 \mathcal{O} 等 科 た 学 前 支 お 11 を 第 た 築 項 け 又 短 る 別 確 は 期 \mathcal{O} 第 う に 専 関 上 表 認 大 前 学 号 位 備 大 修 に す 以 考 学 学 の在 口 下 る 等 学(1)同 分 第 校 認

満 標 た 事 た 単 準 由 次 単 位 な に \mathcal{O} 位 1 数 ょ (1) 者 数 り 及 が そ び に を 標 あ 11 潍 \mathcal{O} (2)単 在 う 0 災 て 位 学 す 数 害 は 以 る 下 (2) $\overset{\sim}{\smile}$ 別 確 傷 \mathcal{O} 表 認 病 に 限 号 備 大 そ 学 に 考 る \mathcal{O} お 第 等 他 1 に \mathcal{O} お て 号 B に 該 同 V む 当 U 規 7 を す 定 修 得 す 得 る な に る

(1)(2)略

兀 維 次 基 定 \mathcal{O} 準 基 に 以 持 選 定 額 準 下 預 者 同 額 貯 8 対 لح る 1 金 象 う 要 令 並 VI 者 件 第 う び 及 八 \mathcal{O} に び に 以 該 下 条 状 有 そ 当 同の 況 価 \mathcal{O} 0 す に 証 資 生 る 第 0 券 産 計 カュ 兀 11 を を ど 項 て 現 \mathcal{O} V 維 う う X に 氽 持 分 規 及 す か 次 を に 定 に 附 てバ ろ 判 応 す 撂 則 者 定 じ る 第 げ れ 支 る す に 以 る そ 給 支 進 条 下 方 n 額 給 を ず ぞ 算 法 額除 る 生 にれ定算 き 計

> に 定 又 じ 第 律 1 L 5 在 車 7 は 施 G 学 \mathcal{O} 攻 (2)1 項 行 Ρ 学 L 科 た 第 に が 規 掲 に 部 て 又 確 そ 則 は 認 号 お 等 V げ \mathcal{O} た け 高 大 る 在 ハ 令 大 学 る 別 確 等 者 学 に 和 専 等 上 表 認 に す 規 等 元 位 備 大 門 あ る 定 及 に 考 学 学 す び 0 確 文 お 分 等 7 第 校 認 る 部 け 確 を \mathcal{O} \mathcal{O} 認 は 大 G 科 る 号 含 学 認 を Ρ 修 学 受 編 \mathcal{O} に む 定 等 Α 省 学 専 け 範 規 等 入 令 \mathcal{O} 学 井 定 攻 た 前 を 第 支 口 す に 科 短 等 項 六 援 に VI 属 る お 期 \mathcal{O} 第 う 号 に 学 \mathcal{O} 大 前 三 関 す V 入 学 る 部 7 に 以 す 学 の在 等 同 下 る 口 を r 前認 学 (1) 同

(1) い 位 一 履 た 事 者 単 数が 修 由 次 位 を 標 に 科 に \mathcal{O} 準 数 あ 11 目 ょ (1) . う 0 単 n \mathcal{O} 及 て 付. そ 単 単 てバ は 以 数 位 位 \mathcal{O} (2)下 時 制 在 (2)災 別 間 学 に に \mathcal{O} 表 数 す 害 ょ 限 묽 備 5 る に 考 る 以 傷 な 確 お 第 下 認 病 V 1 専 そ 大 て 号 門 学 に \mathcal{O} \mathcal{O} に 同 号 学 等 該 他 当 規 ľ 15 校 に \mathcal{O} す 定 お B に お る す V む あ 11 に る 7 7 を 0 満標 同 7 修 得 準 ľ た 得 は な な 単 い

(2)同 上

兀 次 基 維 定 \mathcal{O} 持 以 選 定 額 下 預 考 を 同 貯 対 8 額 る VI U 金 لح 象 う 令 並 V 者 要 う 件 第 及 び に 以 八 \mathcal{O} に び 条 そ 該 下 状 有 当 同 \mathcal{O} 況 価 \mathcal{O} \mathcal{O} す U 12 資 証 生 第 0 券 る 産 計 カコ 兀 1 を を 現 تلح 項 て \mathcal{O} 11 維 う X. に う 金 持 分 規 次 及 す か に 定 に 附び る を 応 判 す 掲 則 者 定 U る げ 第 れ 支 以 す る に そ 給 支 る 条 潍 下 方 れ 額 給 を ず ぞ 法 算 額 除 る 生 に れ定算 計 き £

ょ ŋ 極 8 7 修 学 12 木 難 が あ る لح 認 \emptyset 6 れ る

イ 「略」

要 げ 件 る Ŧī. 選 万 千 考 対 三 象 百 者 円 以 \mathcal{O} 区 上 + 分 に 五. 応 万 兀 U 千 そ 六 百 れ ぞ 円 れ 未 次 満 に 定 次 に \emptyset 掲 る

(1) [略]

(2)る 除 お 資 け 以 項 選 第 る 考 産 下 修 \mathcal{O} 同 兀 対 じ 号 学 象 合 \mathcal{O} 者 計 選 1 支 考 (1)額 \mathcal{O} に 援 が 対 Ď に 在 規 象 Ŧī. に 学 定 関 千 者 す す す 万 及 公 円 び る る る 示 そ 法 公 未 対 満 \mathcal{O} \mathcal{O} 示 律 象 で 生 対 施 学 計 (1) 象 あ 行 部 学 る 維 に 規 等 掲 部 則 持 者 げ 等 第 大 が る を + 学 者 有 11 条 等 す を Ď に

ハ [略]

3

で 7 を お 廃 判 け 係 あ 前 れ 止 当 定 る る 項 る \mathcal{O} 該 す 学 選 て 第 三 区 判 る 業 考 過 لح 定 方 は 号 分 成 去 と 法 績 \mathcal{O} に \mathcal{O} に す 該 そ 結 12 が 給 規 る。 当 果 ょ 別 れ 付 定 L ŋ 表 ぞ 奨 に 当 に れ 学 か な 行 該 う 定 当 生 カン 1 わ 学 ŧ 該 認 \otimes き 業 る 各 定 5 \mathcal{O} ず 成 لح 基 号 を は 績 す 準 に 受 次 が る 定 特 に け 同 該 に 8 た \mathcal{O} 表 当 各 優 る と \mathcal{O} す 号 れ \mathcal{O} 確 上 場 る に 認 が 7 欄 合 カュ 大 あ 掲 い に る げ る に う لح 定 お る 等 t 認 8 カゝ に 者 11

下略

学 校 \mathcal{O} 第 \mathcal{O} 項 適 定 専 第 格 専 攻 科 뭉 攻 科 口 高 (2)等 0 に 入 専 掲 学 門 げ 前 学 る 校 者 に 在 \mathcal{O} 学 認 確 定 認 L 7 専 を 攻 受 1 た け た 確 又 認 は 短 大 専 期 修 大

> ょ ŋ 極 8 7 修 学 に 困 難 が あ る と 認 \emptyset 6 る

イ [同上]

げ 要 件 る 五. 選 万 考 千 三 対 象 百 円 者 0 以 区 上 +分 に 五. 応 万 兀 じ 千 そ 六 百 n ぞ 円 未 れ 次 満 に 定 次 に \otimes る 掲

(1) 同上

(2)<_ 。 資 以 お 産 下 項 け 選 る \mathcal{O} 同 考 修 号 合 ľ 対 学 計 象 選 1 考 \mathcal{O} 者 額 (1)支 対 に が に \mathcal{O} 五. 象 在 規 援 う 千 者 学 定 に 5 す す 関 万 及 る る 円 び す 公 そ 公 る 未 示 満 \mathcal{O} \mathcal{O} 示 法 対 対 で 生 律 象 (1) 象 あ 計 施 学 学 維 る に 行 部 掲 部 持 規 等 者 げ 等 則 が る 第 大 有 者 1 学 +う。 を す 条 等 除 第 に

(同上)

3

て、 8 る を お に で 5 廃 判 け 係 あ 前 項 れ 止 当 定 る る 0 第三 る 学 選 て \mathcal{O} 該 す こと 判 る 業 考 過 区 号 分 定 方 成 は 去 と に \mathcal{O} に \mathcal{O} 法 績 規 す 該 結 に が そ 給 る。 当 ょ れ 付 定 果 别 ŋ ぞ 12 L 表 奨 当 行 に れ 学 か な 該 う 定 当 生 カュ 11 と 学 わ Ł 8 該 認 き 業 る 各 5 \mathcal{O} 定 ず は 成 لح 基 号 を す 績 潍 に 受 に 定 次 特 が る け 同 た \mathcal{O} に 該 8 各 優 表 当 る \mathcal{O} \mathcal{O} す 確 لح 号 れ 上 場 る 認 が に 欄 合 か あ 掲 大 ど 学 に る げ る に う る と 定 お 等 Ł 認 めい カュ

[同上]

学 学 \mathcal{O} 第 在 項 定 学 専 第 攻 三 科 7 号 又 1 口 た は (2)確 高 に 認 等 掲 専 大 げ 学 門 る 者 校 \mathcal{O} 確 認 認 定 を 受 専 攻 け 科 た 短 期 \mathcal{O} 入大

4 略

認認 定 \mathcal{O} 申請 等)

第二 十三条の 兀 略」

2 3 略

4 する確 け 対 \mathcal{O} た学生 区 象者が給付 給付奨学生認 機 構 分及び学資支給金 は、 認大学等 以 選 奨学 下 考 定 を 0) 「給付奨学生」という。 結果、 を行うとともに、 生認定を行うべき者であ 経 由 0 L 額を通 て、 第二十三条の二 その旨並び 知するも 当該給付奨学生)に対 第 に 0 支給 ると認 とする。 項 第三 し、 額 算 め 一号の その 認定 るときは 定 基 在 を受 準 選 額 学 考

8 生たるにふさ 学生 前 項 認定を行 0 規定 わ に わ L カゝ な くなな カュ ねら いことができる。 V ず、 行 為が 機 あったと 構 は、 給 認 付 奨学 \emptyset るとき 生 候 は 補者 給 が 学 付

資 支給返 還 金 0 返 還 期限 の猶 予

第三 るときは、 傷病により学資支給返還 一十二条の三 ることその 大学、 そ 大学院若 他 0 文部 返 機 構 還 科学 しく は、 \mathcal{O} 期限を猶予することができる。 大臣の認 は 金を返還することが 学 高等専門学校 資支給返還 8 るや 金 又は む 要 を 返 得 困難 還 専門学校 な 者 とな が V 災 事 害 由 0 たこ 在 又 が は あ 学

(学資支給 金 0 対 象と なる専攻科)

第三十八

略

4 同 上

認 定 \mathcal{O} 申 請 等)

第 十三 一条の 兀 同 上

2 3 同 上

4

学する確認大学等を経 け 対象者が給付 額 た学生等 0 給付奨学生認定を行うとともに、 機 区 構 は、 分及び学資支給 選考の **(**以 奨学生認定を行うべき者 下 結 「給付奨学生」という。 果、 金の額 由して、 第二十三条 を その 通 知するものとする。 旨 の 二 当該給付奨学生認定 並 であると認め 第 びに支給)に対 項 第三 し、 額 ると 号 算 その 定 \mathcal{O} を き 基 選 在 受 は 準

5 7 同上

8 生等 付 奨学生認定を行わないことができる 前 たるにふさわしく 項 0 規定 に カ カゝ わら な ず、 ** \ 行 為 機 が 構 あ は、 0 たと認 給 紀付奨学 め るとき 生 候 補 は 者 が 学 給

学資支給返 還 **金** \mathcal{O} 返 還 期限 \mathcal{O} 猶 予)

第三十二条の三 る。 傷病により学資 11 課程に在学することその 事 大学、 由 があるときは、 大学院若しくは高等 支給 機構 返 は、 その 還 金金を返 他 学資支給 返 文 還 部 還することが 科 専 \mathcal{O} 学大臣 門学 返還 期 限 を猶予することが 校 金 又 要返還 \mathcal{O} は 認 専 木 \Diamond るやむ 修学校 難 者 لح が な 災 害 を得 0 つ でき たこ 専 又 門

学 資支給 金 0) 対象と なる専攻科

第三十八 同 上

2 令第八条の二第一項第一号の表備考に規定する専修学校の

専 攻 科 は 学 校 教 育 法 施 行 規 則 第 百 五 十 \pm 条 第 項 第 五

0

規

定

に

ょ

ŋ

文部科学

大

臣

が

別

12

指定

す

る専攻科とする。

玉 内 に 住 所 を 有 L な 1 者 <u>\$</u> に 係 る支給 額 算 定 基 準 額 0 算 定

第 四 + 条 令 第 八 条 0) 第 兀 項ただし書の 文 部 科学 省 令で 定 8

一「略」

る

場合

は、

次

0

各

号に

掲

げる場合とする。

生じたことに 給 に 金 生 給 計 \mathcal{O} 付奨学生 額 維 持 を変 者 更 ょ \mathcal{O} 死亡、 す 認定を受けている学生に り ること) 緊急に学資支給 災害その が 必 要とな 他 の予 金の支給を受けること(0 期 た場合 あっては、 L な カゝ 0 た 学資 事 由

2 [略]

 \equiv

五.

略

(令第八条の三第一号の文部科学省令で定める月数

第

四 支 井 \mathcal{O} 給 学 初 令 適 で を 期 文 第 \Diamond 格 0 校 大学 部 八 て受け 専 初 条 認 0 条の 攻科に 科学 の 二 定事 8 適 格 て受ける月が \mathcal{O} る月 省 三 攻 専 認 入学 科 第 攻 定 令で定 令 第八条 科 専攻 0) した日 号 前 高 に入学した 科 等 0) 月 め ?までの 兀 専 異 る の三第一 なる場 の属 + ア門学校の 月数は、 高等専門学校 凣 日 月 月 する月から学資支給 号の二十 を超 合 数 \mathcal{O} 二 十 を控 認定 属す は、 え <u>二</u> 十 な 除 専 る月と学 0 兀 L 攻 月 V 認 兀 た月 定専 科又は とする。 月を超えな 兀 範 井 月 数とする。 · 資 支 給 攻科又は で か 文部 専修学校 金の支給 5 ただ 科学 金 11 期 専 \mathcal{O} L 範

[項を加える。]

玉 内 に 住 所 を 有 L な 1 者等 に 係る支 給 額算 定 基 準 額 \mathcal{O} 算 定

_

第四 る場合は、 + 条 令 次 第 (T) 八 各号に掲 条 の 二 第 げる場合とする 兀 項 た だ L 書 \mathcal{O} 文 部 科 学 省 令 で 定

8

[同上]

支給 既に給付奨学生認定 生じたことに 生 金の 計 維 額 持 を変 者 より 0 死亡、 更 うす 緊 ること) を受けている学生等にあ 急に学資支給金 災害そ が 0 他 必要となっ の子 0 支給 期 Ĺ た場 を な っては、 受けること(か 0 た事 学 由 資 が

2 同 上

三 5 五.

同

上

(令第八条の三第一号の文部科学省令で定める月数)

第

兀 拼 る に 初 入学し 月 \Diamond 認定専攻科に入学 で文部科学省 + 0) て受け 条の二 前月 た 日 ま る 月 で 0 一令で定 0 属する月 が 令 , 異 月 第 なる場 数 L 八 ※を控除 、条の三 た 日 め る月 か ら学資支給 合 0 数は、 は、 属 第 L する月と学資支給 た月数とする。 <u>二</u> 十 号 二 十 の 二 匹 金 \mathcal{O} 月 四月とする。 + 支給 から、 四月を超えな を 初めて 認定 金の支給 専 た 受け V だ 攻 を

令 第八条の 三 第 号 \mathcal{O} 兀 十 八 月 を 超 えな 範 拼 で文部 科 学

2

2

受け 省令 て受け 専 程 門 に る 課 で 入 学 る月 月 定 程 め 0 る月 入 が 前 L 学 た 異 月 数 ま 日 な し る た は、 で 0 属 場 日 \mathcal{O} 月 す 合 \mathcal{O} 兀 っる月か 数 は 属 + を控 する月 八月とする。 兀 除 ら学資支給 十八月か と学資 L た月 ら、 支給 数 ただし、 とする。 金の支給 専修 金 \mathcal{O} 支給を. 学 専 修 を 校 学 初 \mathcal{O} 専 初 \Diamond 校 て 門 \Diamond 0)

令 第 八 条 0 三 第二 号 \mathcal{O} 文 部 科学 省令 で 定 め る者

第 匹 !げる者とする。 過 十二条 去に学資支給 令 第八 、条の三 金 を 受けたことが 一第二号 0 文部 あ る者 科学省令で定め \mathcal{O} うち 次 0 る者 各号に は

略

< . 業 た 0 뭉 確 専 又 修 は に 認 大学 お 修 0 学 第二 校 了 V 等 て 0 L 学 同 専 た 門 者 じ 年 確 以 課 認 を 上 程 除 を <_ 受け に に 入 修 在 学 業 学 た L 年 で L 専 限 引 た 門 た 者 が き 者 学 続 校 年 確 11 を て 除 0 認 < ŧ 確 大 認 学 0 を を 等 以 除 受 を 下 け 卒

兀 略」

Ŧī. 修 短 学 期 大学 校 の適 \mathcal{O} 格 認 定事 専 ·攻科に入学し 攻 科 高 等 た 専 者 門 学 校 0 認 定 専 攻 科 又 は

別 `表 第 二適 十格 三認 条 定 のに 六お 及け びる 第学 業 十成 \equiv 績 条の の基 +準 関係)(第二十二 関 $\stackrel{\cdot}{\equiv}$ 条 0)

				廃止	区分
0	となった場合を	ない事由によって該	こと(災害、傷病その他の	の各号のいずれかに該当	学業成績の基準

する月から学資支給 入 月 が 省 異 学 数 令 なる場 で定 を L 控除 た 日 め る月 合 \mathcal{O} L た月数 は 属 高する 数 兀 は、 でとす 金の +月 と学資 八 兀 る。 支給 月 か + 八月とする。 支給 を 5, 初 専門学 \emptyset 金 て \mathcal{O} 受ける月 支給を初 校に入学 ただし、 0) \Diamond て受け L 前 専門学 た日 月 ま る で 0) 校 月 属 \mathcal{O} に

令 第 八 条 の 三 第二 号 \mathcal{O} 文部 科 学 省令 で 定める者)

第

兀 掲 一十二条 げ 過 る者とする。 去に学資支給 令 第八 条 金 の 三 を受けたことが 第二 号 0) 文部 あ る者のうち 科学省令で定め 次 \mathcal{O} 各 る 号に 者 は

同上

業又 学 た 0 号に 専 年 確 門 は 認大学 以 学校 上 修 お に 了 11 入 学 等 L 7 修 た 同 者 U 業 確 L 年 た を 認 限 除 者 を く。 が に 受 在 け 年 学 た 0) で 専 L 引 ŧ た 門 き 者 0) 学 を 続 校 確 除 を VI <_ 。 認 除 て < 確 大 学 認 を 等 以 0) 受 第 を 下 け 卒

三 • 兀 同 上

五. 入学し 短 期) た 者 大学 0) 認 定 専 攻 科 又 は 高 等 専 門 校 0 認 定 専 攻 科

では、 では、					
及び第二十三条の十関係) 一次の各号のいずれかに該当すること(災害、傷病その他のやおを得ない事由によって該当することとなった場合を除く。)				二十三条の	表 適格認定に
	のこととなった場合を除く。むを得ない事由によって該当	とし、災害、傷病その也の次の各号のいずれかに該当	業成績の基	び第二十三条の十関	る学業成績の基準(第二十三条

考 略 略 略 略 こ標 兀 と準修り 。単得略 位し 略 数た の単 六 位 割数 以の 下合 で計 あ数 るが

備

。場を合年含学は育が準五三職十一二準こ なこ 課修用十十短九号、こと確いの 一四期年ご短昭を認数表 あすっのる在該を年る年号大文第期和定大をに つるて場と学確履限同文ン学部十大三め学いお 。は合きし認修を令部第設科六学十る等うけ はご、にはた大し超第省二置学条設一単が 令十基省の置年位卒 こ乗月つ当間等業て十第四準令二基文数業 二条二第 準 単 をたをは休年認る定条号及平三専へ省修は) び成十門昭令業修 位 数 修十号大五二限の り未除月への間認にに十学九一学十十の要 لح は 上満し数当期)めわよ八校年第設年八年件 げのた、該間でたたり条設文二置文号数と る端数一休に除学り、の置部十基部 次 \mathcal{O} も数と月学休し生計確五基科七準省第大て のがす未期学たに画認に準学条(令三学修 11 と生る満間期数あ的大お、省、平第十設得 ず すじ。のが間にっに学い昭令専成二条置す れ るた) 場一が、て教等で 和第門二十の基る カ

備

同 同 上 上 同 同 で計下 上 四あ数本 履 準 るが表修な得 単 こ標に 科い 位 同 と準お 目 数 上 。東い \mathcal{O} 位て単学位 لح 数同位校数 は のじ時に 六 。間あ単 次 割一数 \mathcal{O} 以の 11 下合以はに ず れ カン

修

専た

門単

位 2

7

り未除月への一めわよ昭令専成二条置あこ 上満し数当期でたたり和第門二十の基つ を認数表 げのたへ該間除学り、五三職十一二準て る端数一休にし生計確十十短九号、人は定大をに も数と月学休たに画認一四期年ご短昭 のがす未期学数あ的大年号大文第期和単る等うけ と生る満間期につに学文ン学部十大三位単が すじ 。のが間、て教等部第設科六学十時位卒 るた 一場一が 学は育が省二置学条設一間数業 場を合年含生、 課修令十基省の置年数 一合控に未ま等当程業第四準令二基文 に除あ満れが該を年二条へ第、準部を位修 あすっのる在確履限号及平三専へ省修制 つるて場と学認修をごび成十門昭令業に 。は合きし大し超期専二三職和第年よ要 は、、にはた学卒え二 修十号大五二限ら を一あ、期等業て十学九一学十十のな こ乗月つ当間がす一五校年第設年八年い れじつて該の認る定条設文二置文号数専 をたをは休年めこのの置部十基部一、門 一数十、学数たと期規基科七準省第大学得

切一での間そ間認にに、省、平第十設にる

) 合控に未ま生 、

に除あ満れが当程業す

`を一あ `期学卒え二

れじして該のがす一五

一数十、学数めこのの

切一での間そ期を間定

66

る等れ とをらこ合で学で第二置 確用にの計きし準一十基大 認い準表しるた用項二準学 大てずにた単期寸及条第設 学相るお数位間るび第十置 等対もけ 数に同専一三基 が的のる のつ令修項条準 認にで「 上い第学、の第 め比あ学 校専二二 限て二 る較つ部 と履十設門第十 組すて等 し修四置職一七 織る て科条基短項条 等こ学と 確目の準期、の をと生 認と規第大専二大し定二学門第 は いがの う公学学 。 平業部 学てに十設職一 等登よ八置大項 か成 が録り条基学 つ績学 定す 、の準設短 適を科 める学玉第置期 たこ生に十基大 正G又 でPは 数とがお九準学 あAこ をが在い条第設 あAれ 口 口る等らこ 等登り第二置 同とをにの が録、一十基大 上確用準表 定す学項二準学 認いずに める生及条第設 たこ等び第十置 大てるお 学相もけ 数とが専一三基 等対のる をが在修項条準 が的で「 合で学学、の第 認にあ学 計きし校専二二 め比つ部 しるた設門第十 る較て等 た単期置職一七 組す、二 数位間基短項条 織る学と 数に準期、の こ生 のつ第大専二 をと等 上い二 学門第 いがの学 限て十設職一 う公学部 と履四置大項 。平業 し修条基学、 か成学 て科の準設短 つ績科 確目規第置期 適を又 認と定十基大 正Gは 大しに九準学

付 た 記 部 分 除 < 付 た 傍 線 は 注 記 で あ

でPこ

学てよ条第設

考

中

 \mathcal{O}

0

記

載

及

び

対

象

規

定

0

重

傍

線

を

高高 等学校等就学支援金 一の支給 に 関 する法 律 施 行 規 則 の <u>-</u> 部改正)

第七 条 高 等 学 校 等 就 学支 援 金 \mathcal{O} 支 給 に 関 す Ś 法 律 施 行 規 則 平 成二十二年 文部 科学省令第十三号)

の一部を次のように改正する。

次 \mathcal{O} 表 に ょ り、 改 正 前 欄 に 撂 げ る 規 定 \mathcal{O} 傍線 を付 L た部分をこれ に 順 次対 応 する 改 正後欄に · 掲げ

る規定の傍線を付した部分のように改める。

改正後	改正前
(在学期間の計算の特例等)	(在学期間の計算の特例等)
第二条 [略]	第二条 [同上]
2~4 [略]	2 ~ 4 [同上]
5 令第二条第一項第一号に規定する文部科学省令で定め	5 令第二条第一項第一号に規定する文部科学省令で定め
る専修学校は、前条第一項第一号及び第二号に掲げるも	る専修学校は、前条第一項第一号及び第二号に掲げるも
の(専修学校設置基準(昭和五十一年文部省令第二号)	の(専修学校設置基準(昭和五十一年文部省令第二号)
第四条第一項第二号に規定する夜間等学科又は同項第三	第四条に規定する夜間等学科又は同令第五条第一項に規
号に規定する通信制の学科に限る。)とする。	定する通信制の学科に限る。)とする。
備考 表中の[]の記載は注記である。	

(大学等に お け る 修学の支援に 関 す る法 律 施 行 規 則 の 一 部 改 正

第 八 条 大 学 等 に お け る 修 学 \mathcal{O} 支 援 に 関 す る 法 律 施 行 規 則 へ 令 和 元 年文 部 科学省令第六号) の — 部を

次のように改正する。

改

正

後

欄

に

掲

げ

る

規

定

 \mathcal{O}

傍

線

を

付

L

又

は

破

線

で

井

 λ

だ

部

分

 \mathcal{O}

ょ

う

に

改

め、

改

正

後

欄

に

掲げ

る

対

象

規

次 \mathcal{O} 表 に ょ り、 改 正 前 欄 に 掲 げ る 規 定 \mathcal{O} 傍 線 を 付 L 又 は 破 線 で 囲 λ だ 部 分を れ に 順 次 対 応 する

定 で 改 正 前 欄 に ک れ に 対 応 す る ŧ \mathcal{O} を 掲 げ て 1 な 1 ŧ \mathcal{O} は これ を 加 え る。

	2 第	
一 大学(学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)する。 準は、次の各号のいずれにも適合するものであることと準は、次の各号のいずれにも適合するものであることと(大学等の確認要件)	する。 一条 [略] 臣が別に指定する専攻科(以下「適格専攻科」という。)と は、学校教育法施行規則(昭和二十二年文部省令第十一 は、学校教育法施行規則(昭和二十二年文部省令第十一 (短期大学、高等専門学校及び専修学校の専攻科)	改 正 後
一 大学(学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)する。	[項を加える。] (短期大学及び高等専門学校の専攻科)	改正前

規 る 員 を 1 で 条 十 以 < び 日 う 三 単 定 授 が 除 第 本 学 き 下 専 認 業 担 な 学 位 す き 条 部 同 修 定 当 数 科 項 る 第 1 第 生 学 車 が 授 目 す 以 三 \mathcal{O} 支 学 校 攻 号 別 業 る 下 لح 規項 援 科 科 を 実 表 計 授 同 が 定 第 機 又 に 第 画 践 業 じ 明 に 構 は 以 1 限 書 的 5 科 第 ょ 号 法 下 る に + に な 目 か る に 車 n ٣ 平 定 記 教 そ 条 に 授 規 大 門 5 لح 載 育 第 さ 業 定 に 学 \otimes \mathcal{O} 成 課 及 さ る が 他 に れ 料 す + 準 等 程 び 基 れ 行 \mathcal{O} 項 て る 五. ず 専 及 準 学 7 わ 実 第 る لح 門 実 V \mathcal{O} 年 U 務 数 1 れ 践 る 減 資 法 学 11 適 的 号 以 る る ŧ 律 う \mathcal{O} 免 \mathcal{O} \mathcal{O} 校 格 ŧ 旨 な 経 1 \mathcal{O} \mathcal{O} 支 第 専 上 九 給 で \mathcal{O} が 教 験 及 を 対 独 車 攻 に 第 育 を 除 象 及 + 立 あ び 門 限 る が 有 别 < 者 び 兀 行 課 る 号 行 す が 法 号 表 政 部 限 程 イ る 第 法 わ 在 第 築 を る 学四第 に れ教 を 人 置

う 修 項 を \mathcal{O} 大 学 実 成 施 果 \mathcal{O} 等 す 適 12 に る 正 係 お な る 11 管 評 7 理 価 に 客 関 1 観 す に 性 る お 及 事 び V 項 7 厳 لح 格 L 成 性 て 績 が 評 次 確 に 価 保 掲 さ げ لح れ る た 事 学

1 口 略

規 適 等 観 切 的 定 学 す な لح な 生 る 運 指 11 \mathcal{O} 学 用 標 履 部 又 修 を 等 行 は 科 う 及 目 لح لح び れ に に そ لح に 係 \mathcal{O} 準 G t る 算 Ρ に ず 成 Α 出 る 績 築 别 方 \mathcal{O} 表 法 \mathcal{O} \mathcal{O} 平 分 第 \mathcal{O} 均 以 設 布 を 状 備 定 下 数 況 考 値 第 を 公 G で 把 表 Ρ 表 号 及 握 Α す にび す

> 業 授 同 ハ 明 は に 構 は び 計 b ょ 号 以 授 実 業 じ 法 車 科 践 る に 業 画 第 か 下 n 書 的 に 規 亚 時 目 + 授 5 専 さ 業 に な そ 定 成 攻 数 条 に 大 校 記 教 \mathcal{O} لح 第 れ 料 す + 準 学 が 科 に 別 載 育 他 て 等 る 五 ず に 学 さ 項 表 が \mathcal{O} V \mathcal{O} 年 る 限 行 実 実 第 る 資 第 れ 減 法 لح 践 務 て わ ŧ 免 \mathcal{O} 律 \mathcal{O} 車 11 的 号 支 う 門 に 11 れ \mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O} 第 定 る る な 経 1 を 対 給 九 独 ŧ) 旨 教 験 及 除 象 及 +8 立 程 び 育 を 者 び四 る \mathcal{O} が び < 行 \mathcal{O} に 基 に 第 が 有 别 が 法 号 学 門 政 限 限 行 す 在 第 法 準 三 表 部 学 る 数 る 号 わ る 第 を 学 兀 第 人 校 1 ħ 教 で 条 + 日 以 1 以 員 を う き 学 上 に る 第 三 本 下 授 規 が な 条 で \mathcal{O} 除 学 部 同 門 定 業 担 項 単 き 第 第 生 あ 11 課 位 す 科 当 る 三 \mathcal{O} 支 数 لح る す 以 規項 目 号 援 科 又 授 下 が る 定 第 機 又

定

る

及

程

を

置

同 上

う 項 修 を \mathcal{O} 大 成 学 実 施 果 等 \mathcal{O} す 適 に に る 正 係 お ے ح な る 11 管 評 7 理 価 に 客 関 1 観 す に 性 お る 及 事 11 び 項 厳 て لح 格 成 性 L 7 績 が 次 評 確 に 価 保 掲 さ げ لح れ る た 事 学

1 口 同 上

等 客 規 滴 観 学 定 す な 的 生 運 1 な 等 る う 学 用 指 \mathcal{O} 部 を 標 履 等 行 又 修 う 及 は 科 لح لح び 目 に لح そ れ に ŧ, G \mathcal{O} に 係 算 準 Р に る ず Α 出 成 別 等 方 る 績 \mathcal{O} 表 法 t \mathcal{O} 第 \mathcal{O} 分 \mathcal{O} 平 布 設 均 以 状 備 定 を 況 考 下 数 を 第 公 値 表 把 G 号 及 握 Ρ 表 にび す Α す

る

略

兀 次 に 掲 げ る ŧ 0 を 公 表 すること。

イ 5 略

請 果 育 む 及 同 書 学 に び 第 令 校 第 記 様 百 に 教 掲 百 育 載 式 す 第 + 法 げ 七 ベ る 十 施 き 号 条 情 九 行 情 \mathcal{O} 条 規 \mathcal{O} 報 に 報 則 専 カゝ 第 お 第 門 ら 1 百 項 学 7 様 七 式 \mathcal{O} 校 準 +第 規 用 に 条 定 あ す 号 る 12 0) 0 て 場 \mathcal{O} ょ 第 兀 る 合 は ま 評 を 学 含 項 で 価 \mathcal{O} 校 各 \mathcal{O} 結 教 申 号

第

三 準 す は 条 次 法 第 \mathcal{O} 各 三 条 号 \mathcal{O} 第 1 ず 項 れ 第 か 号 に 適 \mathcal{O} 合 文 す 部 る 科 ŧ 学 \mathcal{O} 省 令 で あ で るこ 定 8 لح る 基

略

す るこ 次 0) イ 又 は 口 \mathcal{O} VI ず れ カコ に 該 当 し、 カコ 0 ハ に 該

口 略

う 学 併 じ 修 学 学 せ \mathcal{O} 直 行 部 校 認 近 三 う 0 定 0 学 専 場 収 適 年 科 容 格 攻 度 合 又 専 科 0 定 \mathcal{O} 当 は 員 攻 VI 科 ず 該 高 昼 れ を 通 等 れ 5 除 信 間 専 カュ に 教 又 < 門 に 潍 学 は 育 お ず 夜 以 校 VI る 間 て、 以 下 \mathcal{O} ŧ 下 に 認 \mathcal{O} お \mathcal{O} 定 大 が 1 号 専 学 \mathcal{O} て 号 通 12 等 攻 授 お 信 科 教 業 V 及 短 を 育 て び 期 を行同 専 て 大

同

上

次 に 撂 げ る Ł 0 を 公 表 す ること。

兀

イ 5 同 上

に び 九 号) 記 様 専 条 学 用 門 校 載 式 に す 第 学 す る お 第 教 校 百 育 同 11 号 き に 七 法 令 て 情 \mathcal{O} 第 準 +施 あ 用 報 六 0 行 カゝ て す 条 + 規 6 は る \mathcal{O} 則 七 場 様 条 式 合 第 昭 \mathcal{O} 同 第 規 を 令 和 定 第 含 項 号 に 各 + 百 む 八 号 0 ょ 兀 る 年 + 同 評 ま 九 に 文 部 で 価 条 掲 令 0 に 第 \mathcal{O} げ 省 申 結 お 令 る 百 果 請 情 七 第 い 及 報 +

上

第

す 準 三 る。 は 条 次 法 第 \mathcal{O} 各 三 条 号 \mathcal{O} 第 1 ず 項 第 れ か 号 に 適 \mathcal{O} 文 合 す 部 る 科 学 Ł 省 \mathcal{O} で 令 あ で るこ 定 8 と る 基

同 上

す るこ 次 0 イ 又 は 口 \mathcal{O} 11 ず れ か に 該 当 L か 0 ハ に 該 当

同

学 教 に 又 < 準 は 直 口 育 \mathcal{O} ず 夜 認 近 以 以 る 間 下 定 年 ŧ 専 下 に 上 \mathcal{O} 攻 度 \mathcal{O} お が 号 科 \mathcal{O} \mathcal{O} 11 7 号 通 に 及 1 授 お ず に 信 C お 教 業 1 高 れ 育 を て 等 カン 行 同 専 て を に う学 併 門 じ お 併 せ 学 11 設 部 て 行 校 0 う 通 0 場 収 信 学 認 大 科 容 教 合 定 学 又 定 育 \mathcal{O} 専 等 は 当 員 攻 لح 該 短 昼 期 通 れ を 間 信 5 除 大

と U 11 収 に じ う。 併 容 お 併 そ 設 定 以 設 11 次 員 れ が 通 7 下 通 ぞ 次 条 信 信 0 第 教 数 じ 教 れ \mathcal{O} \mathcal{O} に (1)(1) 六 育 育 項 対 又 に 又 は は 及 係 す \mathcal{O} 次 (2)び る る (2)充 条 学 当 に 附 足 う に 第 掲 定 則 生 該 率 六 大 げ 第 を 8 項 る る 除 学 五. 及 に 大 <_ 。 月 割 条 等 び 係 学 合 第 に 附 る 三 以 等 在 日 則 収 項 \mathcal{O} 学 現 上 \mathcal{O} 第 で X に 数 す 在 定 お る あ 分 \mathcal{O} に 条 員 学 お に 比 第 を る 11 応 7 率 生 け 三 除 同 を 項 る

(1) (2)略

減 免 認 定 又 は 減 免 変 更 認 定 \mathcal{O} た 8 \mathcal{O} 選 考

変

更

定

又

第

条

九 は \mathcal{O} 減 在 第 免 学 変 六 項 す 更 減 に る 認 免 規 確 定 認 定 認 を 定 す 受 大 又 学 け は 選 等 ょ 減 考 う \mathcal{O} 免 کے 設 に す ょ 置 り る 者 認 行 が 学 定 そ 生 は \$ れ \mathcal{O} \mathcal{O} ぞ 申 当 請 該 れ す 次 に 減 る 条 基 免 第 づ 認 き 項 又 そ は

る

う

لح

2 変 は は 次 更 減 6 認 免 \mathcal{O} な 各 定 認 号 を 定 11 \mathcal{O} 受 又 け は VI ず ょ 減 う 免 れ と 変 カコ 更 に す る 認 該 学 当 定 す 生 は る が 者 当 日 本 該 で 玉 減 な 籍 免 け を 認 れ ば 有 定 す 又 は る 行 0 者 減 免 又

略

九 出 在 入 玉 別 留 す 表 管 る 第 理 者 及 で \mathcal{O} び あ 兀 難 0 \mathcal{O} 民 て、 表 認 \mathcal{O} 定 次 家 法 \mathcal{O} 族 昭 滞 11 ず 在 和 れ \mathcal{O} 在 に + Ł 留 六 該 資 年 当 格 政 す を 令 る ŧ 第 ŧ 0 7 百 本

略

本 邦 に お 1 て、 小 学 校、 義 務 教 育 学 校 \mathcal{O} 前 期 課 程 又 は

> う。 定 生 該 率 に 附 六 掲 則 等 大 8 項 学 げ る 第 を Ŧī. 及 割 る 三 除 等 月 び に <_ 。 大 合 条 に 係 附 学 第 日 以 在 則 る 学 現 上 等 第 収 で \mathcal{O} 項 \mathcal{O} す 在 容 に 数 あ 区 る に 条 定 る 分 お \mathcal{O} 学 お 第 員 に 比 生 け 11 を 応 て 率 等 項 る 除 同 を じ 収 に 併 容 じ 1 お そ う 設 以 定 11 通 員 7 n 下 ぞ が 次 信 \mathcal{O} 同 数 次 条 教 じ \mathcal{O} n 育 \mathcal{O} 第 に (1)(1) 六 又 に 対 項 係 す 次 又 \mathcal{O} は 及 (2)る る 充 条 に (2)び 学 当 足 第

(1)(2)同 上

免

認

定

又

は

減

免

変

更

認

定

 \mathcal{O}

た

8

0

選

2 第 又 変 又 そ減 九 は 更 は \mathcal{O} 免 減 条 減 次 認 免 第 在 変 認 六 学 更 \mathcal{O} 定 減 各 を 項 す 認 定 免 号 受 又 に る 定 認 規 \mathcal{O} け は 確 を 定 ょ 減 定 認 受 又 11 ず 5 す 大 け 免 は る 学 と 変 ょ 減 れ 更 う す 選 等 免 カコ に る 認 考 \mathcal{O} と 変 す 学 定 に 設 更 該 当 生 ょ 置 る 認 は す 等 ŋ 学 者 定 当 行 が 生 る が は 該 う そ 者 日 等 減 で 本 n \mathcal{O} 当 な 玉 免 \mathcal{O} ぞ 申 該 لح 認 け 籍 れ 請 减 す を 定 次 免 れ に 有 る 基 ば 又 条 認 は す 第 づ 定 る 減 き 又 行 0 者 免 項 は

同 上

7

は

な

6

な

九 に 出 在 入 国 留 別 表 管 す る 理 第 者 及 で \mathcal{O} び 兀 難 あ 0 \mathcal{O} 民 て 表 認 \mathcal{O} 定 次 家 法 \mathcal{O} 族 滞 昭 1 ず 在 和 \mathcal{O} れ 在 に ŧ 留 資 年 該 当 格 政 令 す を る Ł 第 t 0 7 \mathcal{O} 百 + 本

イ 同 上

口 本 邦 に お 11 て、 小 学 校 義 務 教 育 学 校 \mathcal{O} 前 期 課 程 又 は

す 部 課 特 る を 程 別 卒業 支援学校 0 中 又は 等 教 育学校 0 修了し 小 学 た者であ \mathcal{O} 部 前 及 期 び 中 課 -学校、 つ 程 又 7 は 次 特 義 0 別 務 教育 支 援 ず 学 学 れ 校 校 カゝ \mathcal{O} \mathcal{O} に 該 中 後 当 学 期

- (1) 医
- (2)で 学校 又は同令第百 る同令第 教育 百 法 $\overline{\mathcal{H}}$ 施 十条第六号に該当する者 行 十 三 規 則 条 第 0 百 規 五. 定 + に 条 より 第 五. 読 号 4 か 替 5 え 第 7 六 号 滴 ま 用

ハ [略]

三〜五 [略]

第 + 各 号 条 · う。 0 1 減 ず 免 に れ 認 に 定 0 V ŧ を 該 て 受 当 け 行 ょ う L ŧ う な とす 0) 11 学 と える者 生 す る) 以 に 下 係 る 選 選 考 考 は 対 象 者 次 0

一「略」

年 業 ま 日 口 \mathcal{O} 年 在 又 に 号 で 高 を す 掲 \mathcal{O} 学 は 1 に 等 経 進 す 限 学 に る る。 過 る 級 了 お 校 者 を L 以 確 又 L VI た 下 含 認 た て は あ む 大 日 若 高 学 0) 0) 高 等 0 L 号 て 以 等 属 等 < 専 学 に は 下 に す は 門 入 学 お 同 る 校 専 学 そ じ 年 等 修 校 て れ 度 学 高 同 ぞ と 第 \mathcal{O} 校 じ n L 等 캪 VI \mathcal{O} う。 た 専 年 高 学 イ 門 度 又 日 築 年 学 は ま \mathcal{O} 課 カコ で 次 校 末 を 口 程 6 に \mathcal{O} 第 \mathcal{O} \mathcal{O} 日 初 期 定 第 カコ \Diamond 次 1 間 \Diamond 又 兀 5 7 項 学 学 る は 卒 第

イ [略]

確 認 を 受 け た 短 期 大 学 \mathcal{O} 認 定 専 攻 科 高 等 専

> 課 す 部 特 を卒業 程 別 支援 中 学校 又 等 は 教 育 0) 修 子 小 学 学 L 校 た . 部 0) 及び 者 前 で 期 中学 あ 課 つ 程 校、 て 又 には 特 義 次 務教 別 \mathcal{O} 支援 ず 育 れ 学 学 校 · 校 カコ \mathcal{O} に 0 中 後 該 当 学 期

- (1) 同上
- (2)で 又は 学 校 第百 教 育 法 十三条第 施 行 規 則 第 二号 百 五. + 該当 条 す 第 る 五. 号 カゝ 6 第 六 号

ま

[同上]

三~五 [同上]

第

者 各 + 号 条 と 0 減 う。 ず 免 れ 認 に 定 に ŧ を 0 該 受 け 当 1 ようと て L 行 な う 11 する ŧ 学 生 0 者 と 等 す に 以 る。 係 下 る 選 考 選 考 は 対 象次 \mathcal{O}

一 [同上]

年 \mathcal{O} 業 ま 日 口 号 で 年 に 在 又 高 す 0 学 は に 等 を 掲 1 経 る げ 進 す 修 に 限 学 る 過 る る 級 お 校 了 L 以 者 を 確 又 L 1 た 含 下 認 た に て は 者 大 あ む 日 若 高 学 \mathcal{O} 0 \mathcal{O} 高 等 L 号 て 以 等 属 等 < 専 に は 下 に す 学 は 門 お 同 入 る 校 専 学 学 V そ じ 年 等 修 校 て 度 学 れ 高 第 同 ぞ \mathcal{O} لح 校 캪 じ L 等 \mathcal{O} れ 11 イ た 専 年 う 高 学 日 門 度 等 年 又 学 は 0) ま 課 カコ 次 校 末 で 口 を 程 5 12 \mathcal{O} \mathcal{O} 初 \mathcal{O} 日 第 期 定 第 カゝ 次 イ 8 間 兀 6 又 て 項 学 が る は 学 そ 卒 第 年

イ [同上]

口

確 認 を 受 け た 短 期 大 学 \mathcal{O} 認 定 専 攻 科 又 は 高 等 専 門

等 等 校 認 年 専 大 た 校 学 修 者 定 を に に 0 0 入 専 経 学 \mathcal{O} 在 で 認 適 学 格 攻 過 校 認 学 あ 定 専 科 L \mathcal{O} 定 専 0 た 攻 専 攻 適 な 科 日 < 科 高 11 格 攻 専 科 な 当 等 な 又 は \mathcal{O} 専 攻 11 0 該 門 専 科 高 た 入 ŧ 入 学 学 等 学 日 修 \mathcal{O} に 前 校 入 専 カュ 前 学 学 門 5 校 に \mathcal{O} に 確 0 在 認 認 L 学 当 在 学 をた 定 該 学 適 校 受 L 専 日 \mathcal{O} 確 L 格 て 攻 け ま 認 認 T 専 科 定 攻 1 た で を 11 専 受 た 短 \mathcal{O} た 科 又 期 期 攻 け 確 は 確 に 専 間 科 た 認 大 認 入 修 学 短 大 学 大 が 又 学 \mathcal{O} は 期 学 L

 Ξ 五. 略

七 六 L 該 該 条 た \mathcal{O} 条 当 꽢 当 た \mathcal{O} 日 0 学 す ま 日 規 校 年 す 規 校 が る 教 で 度 る 定 教 定 者で 者 育 \mathcal{O} \mathcal{O} 12 育 12 +で ょ 法 期 末 ょ 法 あ あ 歳 ŋ り 施 間 日 施 0 0 に 読 が か 行 読 行 て、 て、 達 5 4 規 4 規 替 年 そ 替 則 則 L そ 高 えて た \mathcal{O} え 第 を 第 等 \mathcal{O} 経 7 在 日 百 百 学 在 学 適 0 過 適 五. 五. 校に 学 属 用 + L す 用 +す る す た す す 条 条 在 る る場 る る 第 t 確 第 学 確 年 認 場 七 六 L 認 大学 合 度 合 号 号 なく 大 \mathcal{O} を を 学 꽢 含 含 等 第 第 さい t な 等 年 に 百 百 0 に 度 八 入 八 た 入 + 学 0) +末

七

略

日

ょ

ŋ

後

 \mathcal{O}

日

で

あ

る

ŧ

 \mathcal{O}

九 は 7 同 \mathcal{O} 時 1 他 選 る \mathcal{O} に 考 者 確 は 認 以 大 上 次 学 \mathcal{O} \mathcal{O} 等 確 各 に 認 号 お 大 に 学 11 掲 等 て げ に る 前 在 基 条 学 準 第 す 及 る び 項 学 方 \mathcal{O} 生 法 申 に に 請 あ ょ を 0 n 行

行 う 項 Ł \mathcal{O} لح す る

2

2

学 等 \mathcal{O} か 前 認 年 専 6 校 前 に 門 定 を 当 在 に \mathcal{O} 在 専 経 学 該 学 認 攻 学 過 校 確 定 L 科 L L \mathcal{O} 認 て 専 て 認 攻 7 又 を 1 定 11 は 11 受 た 科 専 け た 高 な 確 に 確 等 1 攻 た 認 入 認 車 ŧ 科 短 大 学 門 期 学 大 \mathcal{O} に L 学 学 大 等 た 入 学 学 者 等 校 確 に に \mathcal{O} 認 L \mathcal{O} 在 で た 認 学 あ 入 認 を 学 受 定 日 定 L 0 専 専 L け ま な 7 た 攻 < た で 攻 科 短 \mathcal{O} 科 当 日 な 期 期 該 又 0 大 間 \mathcal{O} た 入 は 学 入 が 高 日 学

三 5 五. 同 上

六

 \mathcal{O} 認 学 八 Ĺ 大 + 学 学 な 校 等 < 条 教 な 第 育 に 入 0 法 学 号 た 施 L 日 に 行 \mathcal{O} 該 た 規 日 꽢 当 則 ま す 第 年 で 度 る 百 \mathcal{O} 者 \mathcal{O} Ŧī. 期 末 で + 間 日 あ 条 か 第 が 0 ら て 六 そ 年 号 を \mathcal{O} 高 又 在 経 等 は 学 学 過 同 す 校 令 L る た に 第 確 在 百

八 年 確 認 度 + 学 大 校 0 꽢 学 教 条 等 年 第 育 度 に 法 号 \mathcal{O} 入 施 学 末 に 行 日 L 該 規 当 ょ た 則 す 第 ŋ 日 が る 後 百 者 五. \mathcal{O} +で +日 あ で 歳 条 第 あ 0 る 達 て 七 묽 Ł L た そ 又 日 は \mathcal{O} \mathcal{O} 在 同 学 属 令 す す 第 る る 百

九八 同 上

前 行 て 0 は 同 て 時 他 VI に る \mathcal{O} 者 確 以 認 上 大 \mathcal{O} 学 確 等 認 に 大 学 お 1 等 て、 に 在 学 前 条 す 第 る 学 項 生 \mathcal{O} 等 申 に 請 あ を 0

行 う ŧ 項 \mathcal{O} \mathcal{O} لح 選 考 す る は 次 \mathcal{O} 各 号 に 掲 げ る 基 準 及 び 方 法 に ょ

り

一略

る は 方 法 次 考 に \mathcal{O} 対 ょ 象 11 ず 者 n れ \mathcal{O} う 特 か 5 に \mathcal{O} 優 基 前 n 潍 号 12 た に 者 該 該 当 で 当 あ す L る る な لح カコ V 認 تلح ŧ う \Diamond \mathcal{O} 5 カコ に を あ れ る 判 0 定 7 す

位 等 校 学 備 1 考 又 G を \mathcal{O} 定 L 分 第 含 車 て は Ρ 適 攻 む格 1 口 Α 等 号 専 科 た に \mathcal{O} に 確 掲 が 口 攻 範 規 に 科 高 認 げ そ 囲 定 お 等 \mathcal{O} 大 る \sim に す \mathcal{O} 車 学 者 在 V 門 学 属 る て 入 築 に 学 す 学 同 学 及 あ す る 部 U 前 校 び 0 る ح 7 築 に \mathcal{O} 確 確 <u>ک</u> 。 認 を 在 認 認 は \mathcal{O} 学 定 大 い を 学 車 学 L 受 編 う 0 部 て 攻 け 入 等 築 11 科 た 学 前 短 築 12 た 又 お 別 確 は 期 \mathcal{O} 項 第 車 け 表 認 大 前 第 大 修 学 に る 学 学 在号 上 \mathcal{O}

口 た 事 す す る 単 次 由 標 位 \mathcal{O} る に 準 数 ょ (1) \mathcal{O} に 及 満 単 ŋ が そ び た 位 標 な 数 準 \mathcal{O} (2)を 単 在 VI 災 者 V 位 学 う。 害 数 す に あ る 0 以 別 確 傷 病 下 表 認 て ۲ 第 大 そ は \mathcal{O} 学 \mathcal{O} 備 (2)号 等 他 に に 考 に \mathcal{O} 限 お 第 お P る 1 V む て 号 7 を 得 同 修 に に 規 得 な 該 定 L

(1) (2) 略

四 [略]

3 特 で に あ 優 0 項 れ 7 第 た 過 号 者 去 で に \mathcal{O} 減 規 あ る 免 定 認に لح 定か に をか 受 係 わ け る 6 判 た ず 定 上 は 次 が \mathcal{O} そ あ 各 n る 号 ぞ Ł に n \mathcal{O} 掲 当 に げ 該 係 る 者 各 る

一[同上]

る は 方 選 法 次 に \mathcal{O} 対 象 ょ V ŋ ず 者 n \mathcal{O} 特 う カコ 5 に \mathcal{O} 優 基 前 準 号 れ に た に 者 該 該 当 当 で す あ L る る な لح カコ V J. ŧ) 認 う 8 \mathcal{O} 5 に カュ を あ れ る 判 0 定 7 す

る 部 U 前 認 学 1 こと G 等 に 定 L 又 を 在 専 て は Ρ \mathcal{O} 学 攻 口 A 1 た 等 う 学 科 に L て 又 掲 が 部 確 等 認 げ そ 11 は \mathcal{O} に た 高 大 る 等 在 お 别 確 学 者 学 け 表 認 専 等 に 門 す る 第 大 及 あ 学 上 学 る び 0 備 等 校 て 確 位 確 考 を \mathcal{O} 認 は 認 分 第 含 認 を 大 学 \mathcal{O} 定 受 編 む 号 車 け 等 入 学 \mathcal{O} に 攻 た 口 に 科 前 範 規 短 等 定 期 項 井 お \mathcal{O} す \mathcal{O} 大 前 第 に 学 る 7 入 属 に 学 在号 す 学 同 \mathcal{O}

口 に る じ 履 た 事 標 修 次 満 単 由 た 準 科 位 に \mathcal{O} な 単 が 数 ょ (1) 目 位 標 り 及 1 \mathcal{O} 数 準 単 そ び 者 単 単 (2)を 位 に 位 \mathcal{O} あ い位 時 在 制 う。 災 0 数 間 に 学 て 数 ょ す 害 別 は 以 5 る 傷 下 表 以 な 確 第 認 病 (2)下 V に \mathcal{O} 専 大 そ 限 号 備 \mathcal{O} 門 学 \mathcal{O} 学 る に 考 号 等 他 お 第 校 に \mathcal{O} に に P お 1 お 号 て あ む に V 11 を 該 同 に 7 9 7 当 じ 規 同 て 修 得 す 定 は 得 な る す 1 L

(1) · (2) 同上

四 [同上]

三

3 特 で あ に 前 優 0 項 て 第 れ 過 た 者 묽 去 に で \mathcal{O} あ 減 規 る 免 定 認 に لح 定か に をか 受 係 わ る け 5 判 た ず 定 لح 次 は が \mathcal{O} そ あ 各 る れ 묽 ぞ ŧ に 掲 n \mathcal{O} 当 に げ 該 係 る 各 る 者

と 学 t 8 뭉 き る \mathcal{O} 成 は لح 基 定 績 す 準 8 特 る が る に 該 に 同 確 表 当 優 認 れ \mathcal{O} \mathcal{O} す 大 上 場 学 た る 欄 者 合 カゴ 等 で に に تلح 12 う 定 お あ お る \Diamond 11 カコ け と る て を る 学 認 廃 判 \Diamond 止 当 定 業 \mathcal{O} 該 す 成 6 X 判 る 績 れ 方 る 分 定 が ۲ に 法 \mathcal{O} 别 と 該 結 に 表 لح 当 果 ょ 第 す V) L る な 当 行 に 該 う 定

一 [略]

校 \mathcal{O} 認 第 \mathcal{O} 適 定 専 項 格 第 専 攻 攻 科 号 科 高 口 に \mathcal{O} 等 専 撂 入 学 門 げ 前 学 る 校 者 に 在 \mathcal{O} 学 認 確 認 L 定 専 7 を 受 1 攻 た 科 け た 又 確 認 は 短 専 期 大 学 修 大 学 学

4 ~ 7 [略]

等 減 免 認 定 又 は 減 免 変 更 認 定 に 係 る 減 免 申 請 書 記 載 事 項

第

第

+ 次 減 用 合 免 す \mathcal{O} 各 あ 認 る \mathcal{O} つ 号 定 場 又 合 て 当 は は を 法 該 減 含 第 学 第 免 む Ŧī. 変 生 条 号 が 更 第 減 認 \mathcal{O} 定 文 免 項 に 部 掲 変 を 受 更 げ 法 科 認 け 学 る 第 事 ょ 定 省 六 う を 令 項 条 لح と 受 で 第 す す け 定 る。 る ょ \otimes 項 う 学 る に لح 生 事 お す に 項 11 る 係 は て 場 る 準

・二 [略]

- 2 8 各 る 法 Ł に 第 \mathcal{O} 掲 五. と げ 条 す 第 る 学 る 生 項 \mathcal{O} \mathcal{O} 区 文 分 部 に 科 応 学 じ 省 令 そ で れ 定 ぞ \Diamond れ る 書 当 類 該 各 は 号 に次 定の
- 計 前 学 条 画 業 成 第 に 関 績 項 す 12 関 第 る 書 す 類 る 号 に 書 該 類 当 及 す び る 確 選 認 考 大 学 対 象 築 者 に で お あ け る る 学 学 修 生
- 前 条 第 項 第 号 に 該 当 L な 1 選 考 対 象 者 で あ る

学

き 業 \mathcal{O} る に 成 لح は 基 定 す 績 進 8 特 が る に る 同 該 に 確 優 表 当 認 0 \mathcal{O} す 大 れ 場 る 学 た 上 者 欄 合 等 カ تلح で に に 12 定 お う お あ る 8 11 カュ け لح る て を る 認 廃 判 学 当 \otimes 止 定 業 該 5 \mathcal{O} す 成 区 れ 判 る 績 定 方 る 分 が に \mathcal{O} 法 别 と と 該 結 に 表 当 果 ょ 第 す L n る な 当 行 に 該 V Ď 定

[同上]

と学もめ号

 \mathcal{O} 前 認 第 に 在 定 項 学 専 L 攻 第 て 科 号 1 又 た 口 は に 確 高 掲 等 認 げ 大 専 門 学 る 築 学 者 校 0 確 認 認 定 を 受 車 け 攻 科 た 短 期 0 大 入 学 学

7 [同上]

減 免 認 定 又 は 減 免 変 更 認 定 に 係 る 減 免 申 請 書 記 載 事 項

る る 減 用 + 場 次 す 免 条 \mathcal{O} 認 る 合 \mathcal{O} 各 場 に 定 合 又 あ 뭉 0 は を 法 当 減 含 て 第 は 該 免 む 五. 学 変 条 $\overline{}$ 更 第 生 第 等 認 \mathcal{O} __ 号 が 定 文 項 減 を 部 受 科 法 に 免 け 掲 変 学 第 げ 更 ょ 省 六 う 認 る 令 条 لح 事 定 で 第 項 を す 定 る 受 لح 8 項 す け 学 る に る。 ょ 生 事 お う 等 項 と に は て す 係 準

一・二 [同上]

2 定 各 号 め 法 に 第 る 掲 Ł 五. げ 条 \mathcal{O} 第 لح る 学 す る 生 項 等 \mathcal{O} 文 \mathcal{O} 区 部 分 科 に 学 応 省 じ 令 で そ 定 れ \otimes ぞ る 書 れ 当 類 該は 各 号 次 に \mathcal{O}

- 修 等 \mathcal{O} 前 条 計 学 第 画 成 関 績 項 第 す に る 関 書 す 号 類 る に 書 該 類 当 及 す び る 確 選 考 認 大 対 学 象 等 者 に で お あ け る る 学 学 生
- 前 条 第 項 第 号 に 該 当 L な 11 選 考 対 象 者 で あ る 学

3 を は 活 法 用 第 選 す 考 五. る を 条 行 第 大 لح う に 確 項 ょ 認 た り 大 だ 学 L 学 築 書 生 \mathcal{O} \mathcal{O} が 設 文 特 置 部 に 者 科 優 が 学 省 れ た 機 令 者 構 で で 選 定 あ 考 \Diamond 結 る る 果 場 合 等

生

確

認

学

築

に

お

け

る

学

修

 \mathcal{O}

計

画

に

関

す

る

書

類

3

認 定 0) 申 請 を

認

で

き

る

場

合

と

す

る

第

う + 書 第 を 法 る す 5 時 ま 含 第 条 確 る に 項 で 条 カュ む 五. 認 ず に 5 に 条 大 学 減 れ 以 11 第 お お 第 築 免 カン H う + VI 11 \mathcal{O} 認 申 項 \mathcal{O} 7 て \mathcal{O} $\overline{}$ 確 条 潍 設 定 \mathcal{O} 同 請 を 認 \mathcal{O} 用 ľ 書 法 置 確 を 認 大 当 三 す を 第 者 受 学 け 該 ま 六 大 る \mathcal{O} 1 学 等 確 で 場 及 う 条 定 ょ 等 に 認 に 合 第 う び 8 لح 在 大 を 法 \mathcal{O} お 以 る 学 学 す 設 含 第 項 1 下 日 す 7 る 置 等 Je. Ŧī. に ま る ۲ 学 者 条 お で \mathcal{O} \mathcal{O} لح 生 設 れ 第 条 11 に に き 7 置 \mathcal{O} 5 カコ は 提 は 者 を 書 項 5 準 減 第 そ 出 類 用 免 そ す 減 法 + す 申 \mathcal{O} る れ \mathcal{O} 免 以 第 る 請 在 者 場 学 £ 5 申 下 六 条 書 ののが 請 条 \mathcal{O} 合 す 第

2 同 生. 学 ľ 第 前 を は \mathcal{O} 設 含 項 号 確 \mathcal{O} \mathcal{O} 置 す 場 設 者 \mathcal{O} 認 置 合 \mathcal{O} る 以 入 大 学 者 定 前 学 に 下 築 お に X 年 提 る 度 1 \mathcal{O} 同 に H 日 又 項 条 て 入 学 す ま は 第 る で 入 次 三 入 学 学 に 第 ŧ 条 号 金 0 後 及 \mathcal{O} لح 減 減 び 転 + す 免 月 第 学 条 免 申 る 第 を 以 +及 受 請 内 び 묶 け 同 書 \mathcal{O} 条 等 当 \mathcal{O} 条 \mathcal{O} ょ 該 \equiv う を 第 編 لح に 当 確 五. 入 認 お 묽 学 す 該 大 \mathcal{O} る 確 11 認 学 て入同 学

2

3

確

認

大

学

等

 \mathcal{O}

設

置

者

は

第

項

 \mathcal{O}

規

定

に

ょ

る

減

免

申

請

3

確

認

大

学

築

 \mathcal{O}

設

置

者

は

第

項

 \mathcal{O}

規

定

に

ょ

る

減

免

申

請

を は 活 法 生 用 選 第 す 考 五 る を 条 確 第 行 認 と う 大 に 確 項 学 ょ 認 た 等 だ 大 ŋ に 学 L お 学 等 書 け 生 \mathcal{O} \mathcal{O} る 等 設 文 学 部 が 置 修 者 特 科 0 に が 学 計 優 省 画 機 れ 令 に 構 た で 関 者 選 定 す 考 で 8 る 結 る あ 書 る 果 場 類 等 合

認 定 0 申 請

と

を

確

認

で

き

る

場

合

と

す

る

+ 0) \mathcal{O} が 請 条 \mathcal{O} 合 す 三 法 لح う 同 書 \mathcal{O} 第 を る ち す 時 条 含 条 ま 第 確 る V に カン 項 で 五. 認 Je. لح ず 条 減 に に 大 5 れ 以 11 第 お お 第 学 免 か 上 う \mathcal{O} 築 認 + 1 1 項 定 \mathcal{O} 7 7 申 \mathcal{O} 条 準 同 を \mathcal{O} 確 請 設 を 法 受 確 認 \mathcal{O} 用 ľ 書 置 当 三 け 認 大 す を 第 者 学 該 ま 大 る 1 六 \mathcal{O} ょ う 学 等 確 で 場 及 う 条 定 لح 認 等 に に 合 び 第 X す \mathcal{O} 在 大 お を 法 る 以 る 学 学 含 設 V 第 下 項 日 学 置 す 等 T ts. 五. に ま 者 る ۲ 条 生 で \mathcal{O} \mathcal{O} お لح 設 第 条 に 等 れ V き 置 7 に 5 \mathcal{O} か は 提 は 者 を 書 項 進 5 減 出 類 第 用 免 $\sum_{}$ そ す 減 法 す 申 \mathcal{O} 以 る れ \mathcal{O} 免 第 在 る 請 学 5 申 下 Ł 者 六 条 場 書

認 て 入 同 生 学 等 大 等 同 条 前 学 を 項 \mathcal{O} 第 は 築 設 含 \mathcal{O} 묽 場 置 \mathcal{O} ts. 確 設 者 す \mathcal{O} 認 合 置 る 入 に \mathcal{O} 以 大 学 学 者 定 前 お 下 に 8 年 築 VI 提 る 度 同 て \mathcal{O} に 出 日 又 項 条 入 学 入 す ま は 第 学 る で 入 次 学 第 に 条 号 金 Ł \mathcal{O} 後 及 \mathcal{O} 減 لح 減 免 び 転 +三 す 免 月 第 学 条 を 受 る 申 以 及 第 +請 内 75 け ょ 書 \mathcal{O} 条 同 묽 う 等 当 条の \mathcal{O} 三 لح を 該 第 編 す 当 確 に 五. 入 認 묽 学 る 該 お 学 \mathcal{O} 確 大い

た 学 確 築 認 生 \mathcal{O} 大 提 12 学 係 出 等 る が \mathcal{O} 第 あ 設 + 0 置 条 た 者 第 لح は き 項 は 前 \mathcal{O} 項 選 当 \mathcal{O} 考 該 規 を 減 定 行 免 に う 申 ょ Ł 請 る 書 \mathcal{O} 選 等 ٢ 考 す を \mathcal{O} る 提 た 出 め L

4 を 免 に 求 認 必 8 定 要 る を が 受 あ لح け る が لح ょ う で 認 لح 8 き す る る る لح 学 き 生. は に 対 減 L 免 申 請 必 書 要 な 等 書 \mathcal{O} 類 ほ か \mathcal{O} 提 減 出

5 ~ 8 [略]

9

免 大 提 定 学 る 定 確 認 第 変 学 認 大 当 生 を 第 出 又 六 更 等 は 大 学 該 受 読 項 認 لح 当 学 等 لح け 項 4 \mathcal{O} 確 \mathcal{O} 替 設 及 中 定 該 等 に 認 あ 場 ょ び を 置 う え 第 減 \mathcal{O} 在 大 る 合 第 第 行 者 設 学 学 لح る 免 \mathcal{O} に + 項 す Ł 0 変 置 す 等 は お لح 更 者 る る 項 \mathcal{O} 条 た \mathcal{O} 11 لح 第 確 あ 第 認 لح 設 授 て 授 か す き 認 兀 に 6 る 定 置 業 業 項 大 \mathcal{O} 項 を 提 は 料 第 料 前 る 者 学 等 等 項 は 行 出 لح 等 第 そ 項 ま 減 減 当 た لح で あ Ŧī. れ 0 免 免 \mathcal{O} る 設 該 項 確 あ 5 者 対 第 忲 \mathcal{O} 規 置 減 及 認 象 \mathcal{O} る \mathcal{O} が 象 者 項 定 は 免 び 大 \mathcal{O} う 同 者 者 5 認 第 学 時 は 及 に は 第 لح 定 七 لح び 2 に 又 項 当 ず 第 減 + \mathcal{O} V は 中 免 条 第 設 該 以 兀 7 れ 第 第 当 置 減 上 項 進 変 カュ 項 更 六 該 確 者 免 \mathcal{O} 項 中 用 項 及 減 認 に 認 \mathcal{O} 確 中 認 す

算 定 玉 内 に 住 所 を 有 L な 11 者 筡 12 係 る 減 免 額 算 定 基 進 額 \mathcal{O}

第 + 定 8 九 る 条 場 合 施 は 行 令 次 第 0 各 条 号 第 に 掲 項 げ た だ る 場 L 書 合 لح \mathcal{O} す 文 部 る 科 学 省 令 で

一「略」

免 に た 書 認 必 学 等 確 認 定 要 生 0 大 を が 等 提 学 受 あ 12 出 け る 等 係 が ょ \mathcal{O} لح る あ 設 う 認 第 0 と 置 8 た + す 者 る لح 条 る は لح 第 き 学 き は 生 は 前 項 項 等 \mathcal{O} 当 \mathcal{O} 選 該 に 減 規 免 考 対 減 定 申 免 L を に 請 行 申 ょ 必 書 う 請 る 要 等 Ł 書 選 等 な \mathcal{O} \mathcal{O} 考 書 لح ほ を カコ \mathcal{O} す 提 類 た \mathcal{O} る 出 8 提 減 L

4

5 ~ 8 [同上]

出

を

求

8

る

لح

が

で

き

る

9

項 及 減 認 に 認 \mathcal{O} 確 中 学 る 定 び 免 大 提 定 確 認 生 を 第 学 لح 変 受 第 出 又 認 大 当 等 項 読 六 更 等 は 大 学 該 \mathcal{O} け 項 と 学 لح 場 及 認 当 等 確 ょ 4 \mathcal{O} び 替 中 定 設 該 等 に 認 あ 合 う 第 え を 置 減 在 る 12 لح 第 \mathcal{O} 大 第 学 る 行 者 三 設 学 お す 三 免 \mathcal{O} _ 項 る 項 ŧ + 0 変 置 す 等 は 11 لح か 条 た 更 者 授 \mathcal{O} る \mathcal{O} 7 と لح 授 第 確 あ 第 認 設 業 6 前 す 認 る 兀 定 に き 置 業 第 料 る 項 大 \mathcal{O} 項 を 提 は 者 料 等 項 学 ま は 等 項 減 行 出 そ لح 等 第 で 0 減 免 当 あ Ŧī. た لح n 免 第 対 \mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O} 規 る 設 該 項 確 あ 6 者 対 三 象 定 置 減 及 認 る 象 項 者 0 \mathcal{O} が 者 免 てド 大 う 同 者 及 は \mathcal{O} に は 認 第 学 5 時 は び 0 第 と 定 七 等 第 減 11 に と 11 当 ず +又 項 兀 免 \mathcal{O} 7 変 条 第 は 中 設 該 n 以 第 項 潍 第 三 当 置 減 上 中 用 更 カュ 認 六 項 該 確 者 免 \mathcal{O} 項 す

玉 定 内 に 住 所 を 有 L な 11 者 等 に 係 る 減 免 額 算 定 基 進 額 \mathcal{O}

+ 定 \otimes 九 条 る 同 場 上 合 施 は 行 令 第 次 \mathcal{O} 条 各 第 号 に 項 掲 た げ だ る 場 L 書 合 \mathcal{O} لح す 文 部 る 科 学 省 令 で

第

78

と 由 に な あ が 生 既 計 生 0 0 て に じ 維 た 持 は 減 た 者 免 لح 0 認 授 死 業 定 に ょ 料 又 は 減 ŋ 災 減 緊 免 害 0 免 急 そ 額 変 に 更 \mathcal{O} 授 を 変 認 業 他 料 0 更 定 す を 等 予 期 受 る 減 け 免 L な を 7 カ V 受 け 0 る が 学 た る 必 事 生.

略 兀 略

と

場

合

2

第

だし、 + 大学 減 \otimes \mathcal{O} は 1 て受け 専 適 免 範 九 施 条の二 井 格 0 を 修 行 専攻科 学 認 初 短 で 令 , る月 定東 文 め 校 期 第 部 大学の て \mathcal{O} 受け \mathcal{O} に 攻 適 科 施 条 · 入 学 学 前 科 格 行 第 省令 2 令第三 専 認 月 る 攻科 定専 項第一 ま L 高 月 た で 等 が で に入学 条 \mathcal{O} 日 専 異 攻 定める月 なる場 月 \mathcal{O} 門 科 第 号の文部 属 数 学 ※を控除 校 項 する月 L 高 た日の 0 等専門学 数 第 合 認 は、 は、 科学省 から 号 L 定 た月数とする。 専 属 0 <u>二</u> 十 授業料等 +する月と授業料 校 +攻 令 兀 科 兀 0) で 又は 月 認 月とする。 兀 定 定専攻科 月 カコ める月数) を超 専 減 5 修学 免 え を 短 期 た 初 校 等 又 な 第

2 け 部 て受け 科学 校 る 施 月 程 0 行 令 専 省 0 に 第三 l 令 で 入 学 る月 門 前 課 月 定 ま が 程 L た 日 第 異 に 8 で 八なる場 る月 0 入 学 項第 月 0 属 数 L 数 気を控除 合は する月 た は 号 日 \mathcal{O} 兀 0) 兀 属 兀 L カュ 十八月 +た月数とす 5 + す 八月 クる月 授業 八 月 とす と授 料 カュ を 5 る。 超えな 等 うる。 業料 減 ただ 免 専 等 修 1 を 学 減 Ļ 範 初 囲 校 免 め の専 専 て を で 受 初 修 文

+ 施 行 令 施 第 行 令 条 第 第 条 項 第 第二 項 号 第 0 二号 文 部 科学省 \mathcal{O} 文 部 科学省 令 で定 令で定 め る者) め る

> 等 لح 由 要 と 生 に が 既 計 な あ 生 ľ 維 0 0 に て た 持 た 減 こ と 者 場 は 免 合 認 0 に 死 定 授 業 又 ょ は 料 ŋ 緊 災 減 減 害 免 急 免 そ 変 12 0 更 0 授 額 他 認 業 を 変 定 料 \mathcal{O} 予 更 等 を 期 す 受 減 L る け 免 な て を 受 か と 1 る け 0 た 学 が る 事 必 生.

三 • 兀 同 上

2 同 上

だ に入学した + 0 初 11 し、 範 前 め 九 施 条の二 月まで て 囲で文 行 、受け 認定 令第三条第 る月 日 部 0) 専 0) 攻 月 科 施 属す 科 学 行 数 が , 異 に入学 を 省 令 なる場 る月 第三 控 令 項 除 で 第 定 条 か L た た 5 合 \otimes 第 号 月 は、 授 日 る 0 数とする 業 月 \mathcal{O} 項 文部科学省 <u>二</u> 十 属す 数 料 第 等 は、 る 号 減 兀 が 二 十 月 月 二十四 免 アと授 合で を か ~ら、 初 業 月 兀 \emptyset 定 とす 料 月 7 認 8 <u>`</u>受け 等 を 定 る月 専 減 る 超 る月 え 攻 免 数 科 な を

2 学校に入学 属 月 数 部 が を す 科 施 んる月 学省令 控 異 行令第三 へなる場 除 カュ た で 5 L 月数とす 授 合 た 定 条 業料 は、 日 め 第 る 0) 等 兀 属 月 項 +する月 数 第 減 は、 八 免 号 月 を と 兀 初 か \mathcal{O} から、 授 + 兀 め 業 八 7 + 月 受ける月 専 料 八 月 門 等 とする。 を超 学 減 校に 免免を え 0 入学 初 た な 前 だだ 8 V 月 て受 i し、 ま 範 で た 囲 け 専 0) 日 で 月 0) 門 文

第二 +施 行 令第三条 施 行 令 第 第 条 項 第 第一 項 号 第 0 文部 号 科学省 \mathcal{O} 文 部 科学 l 令 で 省 定 令で定 める者 め

者は、 各号に掲げる者とする。 過去に授業料等減免を受けたことがある者のうち 次 0)

業 た 0 専 又 뭉 確 修 は に 認大学等 学 修 お 第二学 校 了 V て \mathcal{O} L 同 専 た 年以 門 者 ľ 確 課 認 を を受け 上に 程 除 < に 修修 入学 在 業 学 た 年 で L 専 た 限 引 た 者 門 学 き が 続 校 を 除 年 確 1 て 認 \mathcal{O} ŧ 確 大 認 学 0 を を 等 以 除 受 を 下 け 卒

L

兀 略」

Ŧī. 修 短 学 期 次大学の 校 0 適 格専攻科に入学した者 認 此定専攻 科 高 等 専 門 学 校 \mathcal{O} 認 定 専 攻 科 又 は

別 に 表 係 第 る 単 位 実 数 務 0) \mathcal{O} 基 経 準 験 数 を 有 第二条 す る 教 関 員 係 が 担 当 す る 授 業 科 目 等

			学校	専門	略」	[略]	[略]	区分
		科	の昼間学	専門課程				
修業年限五年	修業年限四年	修業年限三年	修業年限二年	修業年限一年				
十六単位	十三単位	十単位	七単位	四単位	略]	略]		基準数

各号に 者 は、 掲げる者とする。 過去に授業料等減免を受けたことがある者のうち 次

(T)

同 上

業 又 学 た \mathcal{O} 専 号に 年 確 認大 以 門 は 上 学 修 お に 了 学 **,** \ 校 入 学 L て 修 た 同 業年 者を じ。 確 L た 認 者 除 限 を < 受け に が 在 年 学 た で 0) 専 し 引 た 門 ŧ き 者 学 0) を 続 校 除 確 V を て 認 除 大学 確 認 を 等 \mathcal{O} 以 受け 第二 を 下 卒

三 • 四 同 上

五. 入学した者 短 期 大学 0 認定専 攻 科 又 は 高 等 専 校 \mathcal{O} 認 定 専 攻 科

に 表 係 第 る 単 位 実 務 数 又 \mathcal{O} は 経 授 験 業 を 時 有 する 数 0) 基 教 準 員 数 が 担 第二 当 す 条 る 関 授 業 係 科 目

別

						廃止	区分	十二条及び	別表第二 適
数の六割以下であること。	二 修得した単位数の合計数が標準単位	一 [略]	0 0	よって該当することとなった場合を除く	災害、傷病その他のやむを得ない事由に	次の各号のいずれかに該当すること(学業成績の基準	第十五条関係)	格認定における学業成績の基準(第十条、
									笜

科	適格	学科	通信	学科	の夜	車門
	専攻		制の	及 び	間 等	部 程
修業年限二年	修業年限一年	修業年限五年	修業年限四年	修業年限三年	修業年限二年	修業年限一年
七単位	四単位	九単位	七単位	六単位	四単位	四 单 亿

			廃止	区分	十二条及び
専門学校にあっては、履修科目の単位二(修得した単位数(単位制によらない)	一 [同上]	よって該当することとなった場合を除く災害、傷病その他のやむを得ない事由に	次の各号のいずれかに該当すること(学業成績の基準	5第十五条関係)

時 間

数。

本表におい

て同じ。

の学科	び通信制	等学科及	よる夜間	単位制に			< `	ものを除	に掲げる	科(次項	夜間等学		
修業年限五年	修業年限四年	修業年限三年	修業年限二年	修業年限一年					修業年限二年以上		修業年限一年		
九単位	七単位	六単位	四単位	三単位	時間数	乗じた単位	限の年数を	間に修業年	四五単位時	間	八〇単位時	単位数	数を乗じた

第

別表第二

適格認定における学業成績の基準

(第十条、

第

上] 三・四 三・回 三・回
--

備 考 表 織 が 成 又 口 中 等 績 は 公 そ が た 同 基 学 学 大 あ 8 略 \mathcal{O} を 平 を \mathcal{O} 期 準 設 設 学 を を た で 令 \mathcal{O} 大 0 カコ G 表 n 数 き 間 置 置 学 第 第 設 て 乗 + 月 う に 0 Р 5 を る 基 に 基 置 じ 設 は 数 0 適 に お 合 Α 単 0 + + 準 準 基 置 た で 記 正 等 準 け 計 第 数 位 兀 八 第 準 基 除 11 ず 載 を る で _ L 数 7 条 条 + 第 準 れ 月 L 及 あ 用 る 履 +た \mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O} 九 + を た 未 第 び 学 る Ł 11 上 修 規 条 未 数 満 Ξ. 対 لح 7 部 \mathcal{O} 限 科 定 \mathcal{O} 第 条 条 に 満 لح \mathcal{O} + 象 確 相 で 等 規 第 لح 目 に \mathcal{O} 切 七 \mathcal{O} す 場 規 \sqsubseteq 認 対 あ L と ょ 定 項 条 ŋ 端 る 合 定 的 لح 大 0 に 項 て L り 及 第 上 数 \mathcal{O} に 学 0 \mathcal{T} て に は 確 な び げ が あ 等 比 認 登 学 専 専 項 第 る 生 を 0 V 重 が 較 学 学 録 門 大 生 7 修 ŧ じ 控 7 傍 認 す 生 部 学 す が 準 学 職 専 た 項 \mathcal{O} 除 は 線 る 8 \mathcal{O} 等 る 場 在 用 校 短 門 لح す 学 を る 学 $\sum_{}$ る。 学 設 期 す が す 職 合 短 付 لح 組 業 لح 月 定 L る 置 大 大 る に た 記 部 分 を 組 لح 業 又 口 除 織 が 成 は 学 学 定 لح L 基 大 げ が あ 合 < 同 等 公 績 \mathcal{O} が た 準 設 学 生 \Diamond 設 る を 12 大 0 全 上 を 平 を れ 表 た 期 置 置 学 ŧ じ で 第 設 控 7 あ 体 ٧V カュ G 6 に 数 き 間 基 基 置 た 設 \mathcal{O} 除 は 0 12 に う 0 Р お 場 を る + 準 潍 基 لح す 7 に 置 付 適 潍 Α け 合 単 兀 第 第 準 す 合 る 0 基 は 等 ず 月) 正 る 計 条 る 位 第 準 に 11 +た を で る 数 +あ そ L て \mathcal{O} 九 + 第 傍 あ 用 Ł 学 た 履 \mathcal{O} 規 条 三 を 0 を \mathcal{O} 線 る \mathcal{O} 部 条 11 数 上 修 定 第 条 + 乗 +て 月 は 等 لح て で に 限 科 第 じ 数 \mathcal{O} 七 は 注 相 あ 確 目 項 条 た で لح ょ 記 と 認 対 0 項 L と ŋ 及 第 \mathcal{O} 数 除 で 大 的 は び て L れ 月 L あ 学 12 確 て 学 専 専 項 第 を た 未 る 等 比 学 学 登 生 修 門 認 未 数 満

録

等

学

大

学 す が 校 短 門

等る在設期職短

が

学

置大

職専項

大 期

に満との

切のす

り端る合

上 数

場

に

が較

める

認す

る

生

等

の学

学

部

科

様式第1号

年 月 日

殿

[設置者の名称]

[代表者の役職]

[代表者の氏名]

大学等における修学の支援に関する法律第3条第1項の確認に係る申請書

○申請者に関する情報

大学等の名称	
大学等の種類	(大学・短期大学・高等専門学校・専門学校)
(いずれかに○を付すこと)	(八子・应朔八子・同寺寺门子仪・寺门子仪)
大学等の所在地	
学長又は校長の氏名	
設置者の名称	
設置者の主たる事務所の所在地	
設置者の代表者の氏名	
申請書を公表する予定のホーム	
ページアドレス	

- ※ 以下のいずれかの□にレ点(☑)を付けて下さい。
- □ 確認申請

大学等における修学の支援に関する法律施行規則第5条第1項に基づき確認申請書を提出します。

□ 更新確認申請書の提出

大学等における修学の支援に関する法律施行規則第5条第3項に基づき更 新確認申請書を提出します。

- ※ 以下の事項を必ず確認の上、すべての□にレ点(図)を付けて下さい。
- □ この申請書(添付書類を含む。)の記載内容は、事実に相違ありません。
- □ 確認を受けた大学等は、大学等における修学の支援に関する法律(以下「大学等修学支援法」という。)に基づき、基準を満たす学生を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知しています。
- □ 大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業 するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。

		2	の	申	請	書は	こ点	虚偽	0	記載	載さ	とす	る	な	بح	, 7	朾	ΕŻ	公行	為	を	し	た場	合	にり	t.	確認	を取
	ŋ i	肖	さ	ħ	た	り、	3	ど付	さ	れた	こ演	或免	費	用	の	返	還	をは	命 U	5	れ	る	場合	か	あ	るる	ا لح لط	もに、
ì	咸1	免	対	象	者	がヹ	本美	ドす	る	まつ	での	別で]、	自	57	がす	費月	月を	上負	担	L.	て、	そ	の打	受業	纟料	・等を	減免
	す	3	義	務	が	ある	33	<u>- </u>	を	承约	ध्य १	して	V	ょ	す	0												

□ 申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第3条第2項第3号 及び第4号に該当します。

○各様式の担当者名と連絡先一覧

_	1.344 4 . 3	H - 1-1117 - 2-		
	様式番号	所属部署・担当者名	電話番号	電子メールアドレス
	第1号			
	第2号の1			
	第2号の2			
	第2号の3			
	第2号の4			

○添付書類

※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の□にレ点(☑)を付けた上で、これらの書類を添付してください。(設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。)

「(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

- □ 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数の基準数相当分》
- □ 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)《省令で定める単位数の基準数相当分》

「(2)-①学外者である理事の複数配置」関係

□ 《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事(役員)名簿

「(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置」関係

□ 《一部の設置者のみ》大学等の教育について外部人材の意見を反映すること ができる組織に関する規程とその構成員の名簿

「(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

- □ 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料
- □ 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)《省令で定める単位数の基準数相当分》【再掲】

その他

- □ 《私立学校のみ》経営要件を満たすことを示す資料
- □ 確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

(添付書類) 経営要件を満たすことを示す資料

学校コード	学校名	
設置者名		

I. ①直前3年度の決算の事業活動収支計算書における「経常収支差額」の状況

	経常収入(A)	経常支出(B)	差額(A)-(B)
申請前年度の決算	円	円	円
申請 2 年度前の決算	円	円	円
申請3年度前の決算	円	円	円

I. ②直前の決算の貸借対照表における「運用資産-外部負債」の状況

	運用資産(C)	外部負債(D)	差額(C)-(D)
申請前年度の決算	円	円	円

Ⅱ. 申請校の直近3年度の収容定員充足率の状況

	収容定員(E)	在学生の数(F)	収容定員充足率(F)/(E)
今年度 (申請年度)	人	人	%
前年度	人	人	%
前々年度	人	人	%

大学・短期大学・高等専門学校で、Ⅱ.申請校の直近3年度の全ての収容定員充足率が8割未満の場合申請前年度に当該学校を卒業した者について、今年度(申請年度)5月1日時点の状況について (A) 又は (B) のいずれかを記載

・申請校の直近の進学・就職率の状況 (A) 学校基本統計を利用する場合

1 1111 124 1 124 12 12 12	- PADE () 1 PADE	ET BORT C 1970 / C SSF ET	
	卒業者数(G)	進学者数+就職者数(H)	進学・就職率(H)/(G)
申請前年度の状況	人	人	%

・申請校の直近の進学・就職率の状況 (B) 学校基本統計を利用しない場合

	進学希望者+就職希望者(I)	進学者数+就職者数(J)	進学・就職率(J)/(I)
申請前年度の状況	人	人	%

(Ⅰ. ②の補足資料) 「運用資産」又は「外部負債」として計上した勘定科目一覧

○「運用資産」に計上した勘定科目

勘定科目の名称	資産の内容	申請前年度の決算における金額
		円
		円
		円

○「外部負債」に計上した勘定科目

O STREET, THE TOTAL CONTROL OF THE C			
勘定科目の名称	負債の内容	申請前年度の決算における金額	
		円	
		円	
		円	

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第2号の1-②	【(1)実務経験のあ	る教員等によ	る授業科目の配置】
-----------	------------	--------	-----------

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第 2 号の 1 - 1 を用いること。

学校名	
設置者名	

1.「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制場合	実務経験のあ る教員等によ る授業科目の 単位数	省令で定める 基準単位数	配置困難
		夜 · 通信			
		夜・ 通信			
		夜 ・ 通信			
		夜 · 通信			
(備考)					

2.	「実務経験のある教員等による授業科目」	の一覧表の公表方法

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名		
(困難である理由)		

(別紙)

- ※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。
- % 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄(合計欄を含む。)について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード (13桁)	
学校名 (〇〇大学 等)	
設置者名(学校法人〇〇学園等)	

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	l l	後半期		年間	
※担	支援対象者数 5弧内は多子世帯の学生(内数) ※家計急変による者を除く。	人()人	人 () 人	人()人
	第I区分		人		人		
	(うち多子世帯)	(人)	(人)		
	第Ⅱ区分		人		人		
	(うち多子世帯)	(人)	(人)		
内訳	第Ⅲ区分		人		人		
II/C	(うち多子世帯)	(人)	(人)		
	第IV区分(理工農)		人		人		
	第IV区分(多子世帯)		人		人		
	区分外 (多子世帯)		人		人		
	家計急変による 支援対象者 (年間)					人()人
	合計 (年間)					人()人
(備考))	-					

[※] 本表において、多子世帯とは大学等における修学の支援に関する法律(令和元年法律第8号)第4条第2項第 1号に掲げる授業料等減免対象者をいい、第Ⅰ区分、第Ⅲ区分、第Ⅲ区分、第Ⅳ区分(理工農)とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令(令和元年政令第49号)第2条第1項第2号イ~ニに掲げる区分をいう。

[※] 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2.	前年度に授業料等減免対象者	とし	しての認定の取消し	を受けた者及	び給付奨学	生認定の取消	しを受け
た者	の数						

((1)	偽りその他不正の手段によ	り授業料等減免又	は学資支給金の	支給を受けたこ	とにより認定の取消
L	を受	けた者の数				

年間	, A

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学(修業年限が2年のものに限り、認定専 攻料を含む。)、高等専門学校(認定専攻料を含 む。)及び専門学校(修業年限が2年以下のもの に限る。)		
	年間	前半期	後半期	
修業年限で卒業又は修了できないことが確 定	,	Д	A.	
修得単位数が「廃止」の基準に該当	<u>ا</u>	A.	,	
出席率が「廃止」の基準に該当又は学修意 欲が著しく低い状況		Д		
「警告」の区分に連続して該当 ※「停止」となった場合を除く。	,	人		
計	人	人	人	
(館考)				

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の (2) のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良である ことについて災害、傷痢その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

	右以外の大学等	高等専門	(修業年限が2年のもの) 学校(認定専攻科を含む。 ものに限る。)	に限り、設) 及び鳴	定専攻科を含む。)、 1門学校(修業年限が2
年間		前半期	人	後半期	人

(3) 退学又は停学 (期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。) の処分を受けたこと により認定の取消しを受けた者の数

退学	٨
3月以上の停学	Α
年間計	Α
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

- 3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数
- (1) 停学 (3月未満の期間のものに限る。) 又は測告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	٨
調告	Α
年間計	Α
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、停止を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学(修業年限が2年のものに限り、認定専 攻科を含む。)、高等専門学校(認定専攻科を含 む。)及び専門学校(修業年限が2年以下のもの に限る。)		
	年間	前半期	後半期	
GPA等が下位 4 分の 1		٨.	Д	

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

ナロダの大学性		が2年のものに限り、認定専 等専門学校(認定専攻科を含 (修業年限が2年以下のもの		
	前半期	後半期		
人	人	人		
人	Д			
人	Д	<u>ل</u>		
人	人	人		
_	人	л л л л		

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

様式第2号の4-②	【⑷財務・経営情報の公表(専門学校	生)]
Manager of the control of the contro	A CHARLEST AND AND THE	-

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4 一①を用いること。

一切を用いること。				
学校名				
設置者名				

1. 財務諸表等

٠.	阿拉帕女					
	財務諸表等	公表方法				
	貸借対照表					
	収支計算書又は損益計算書					
	財産目録					
	事業報告書					
	監事による監査報告(書)					

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

₂	野	課程名 学		料名	-	専門士		高度専門士	
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数		関設している授業の種類 講義 演習 実習 実験			類と実技		
年 学生総	定員数	学生実員	うち留学生	数事任	教員数	兼任教	員数	総教員数	
	人	人		A	人		人	人	
(備考)								

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要)
1111111
成績評価の基準・方法
(概要)
卒業・進級の認定基準
(概要)
THE STATE OF THE S
学修支援等
(概要)
(max)

卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)							
卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他				
人 (100%)	(%)	人 (%)	人 (%)				
(主な就職、業界等)	(主な就職、業界等)						
(就職指導內容)	(就職指導內容)						
(主な学修成果(資格・検定等))							
(備考) (任意記載事項)							

中途退学の現状					
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率			
人		%			
(中途退学の主な理由)					
(中退防止・中退者支援のための取組)					

②学校単位の情報 a)「学生納付金」等

[学科名	入学金	授業料(年間)	その他	備考(任意記載事項)
		円	円	円	
		円	円	円	
		円	円	円	
		円	円	円	
	修学支援	(任意記載事項)		

b) 学校評価

自己点検評価結果の公表方法						
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)						
第三者評価の基本方針(実施方法・体制	al)					
另一百斤個V/五本//頁 (天祀//伍	71/					
第三者評価の委員						
所属	任期	種別				
771.84	LLIVI	TEA 4				
Address of the state for the last of the state of the sta						
第三者評価結果の公表方法	to the second section is					
(ホームペーシアドレス又は刊行物等の	(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)					
(備考)						

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする。

(別紙)

- ※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。
- ※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄(合計欄を含む。)について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、 当該欄に「一」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード (13桁)	
学校名 (○○大学 等)	
設置者名 (学校法人○○学園 等)	

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	期	後半期	Я	年間	
※括引 ※	支援対象者数 狐内は多子世帯の学生(内数) 家計急変による者を除く。	人 () 人	人()人	人()人
	第I区分		人		人		
	(うち多子世帯)	(人)	(人)		
	第Ⅱ区分		人		人		
	(うち多子世帯)	(人)	(人)		
内訳	第Ⅲ区分		人		人		
101	(うち多子世帯)	(人)	(人)		
	第Ⅳ区分(理工農)		人		人		
	第IV区分(多子世帯)		人		人		
	区分外 (多子世帯)		人		人		
·	家計急変による 支援対象者 (年間)					人()人
	合計 (年間)					人()人
(備考)	支援対象者 (年間)						

[※] 本表において、多子世帯とは大学等における修学の支援に関する法律(令和元年法律第8号)第4条第2項第 1号に掲げる授業料等減免対象者をいい、第I区分、第II区分、第II区分、第IV区分(理工農)とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令(令和元年政令第49号)第2条第1項第2号イ~ニに掲げる区分をいう。

[※] 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者	としての認定の取消し	-を受けた者及び給付金	奨学生認定の取消しを受け
た者の数			

(1)	偽りその他不正の手段に	より授業料等減免又は学資支給金の	支給を受けたことにより認定の取消
しを受	けた者の数		

年間	Α.

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学 (修業年限が2年 取料を含む。)、高等専門 む。) 及び専門学校 (修業 に限る。)	学校(認定専攻科を含
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確 定	,	A.	,
修得単位数が「廃止」の基準に該当	人	A	,
出席率が「廃止」の基準に該当又は学修意 歌が著しく低い状況	,	A	,
「警告」の区分に連続して該当 ※「停止」となった場合を除く。	,	A	
計	人	人	, ,
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の (2) のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良である ことについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

	右以外の大学等	高等専門	(修業年限が2年のもの) 学校 (認定専攻科を含む。 ものに限る。)		
年間	人	前半期	人	後半期	人

(3) 退学又は停学(期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。) の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

进学	٨
3月以上の停学	Α
年間計	٨
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

- 3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数
- (1) 停学 (3月未満の期間のものに限る。) 又は測告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を 受けた者の数

3月未満の停学	A
訓告	A
年間針	A.
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、停止を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学(修業年限が2年 攻科を含む。)、高等専門 む。)及び専門学校(修業 に限る。)	
	年間	前半期	後半期
GPA等が下位4分の1		Д	Д

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学(修業年限が2年 攻科を含む。)、高等専門 む。)及び専門学校(修業 に限る。)	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が「警告」の基準に該当	,	,	٨
GPA等が下位4分の1	,	A	٨
出席事が「警告」の基準に該当又は学修意 欲が低い状況	,	A.	٨
p+	人	人	人

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

(認定日本語教育機関認定基準の一部改正)

第九条 認定 日 本 語 教育機関認定 基 準 (令和五 年文部科学省令第四十号) の一部を次のように改正す

る。

次 0 表 に ょ り、 改 正 前 欄 に 撂 げる 規定 \mathcal{O} 傍線 を付 した部分をこれに対応する改正 後欄 に · 掲 げ る規

定の傍線を付した部分のように改める。

(文部科学省組織規則の一部改正)

第 + 条 文 部 科 学 省 組 織 規 則 平 成 十三 年 文部 科学 省 令第一 号) の 一 部 を 次 \bigcirc ように 改 正す る。

次 \mathcal{O} 表 に ょ り、 改 正 前 欄 に 掲 げ る 規 定 \mathcal{O} 傍 線 を 付 L た 部 分をこれ に 対応 す る 改 正 後 欄 に 掲 げ る規

定の傍線を付した部分のように改める。

改正後	改正前
調査官及び教科調査官)(高校修学支援企画官、産業教育振興企画官、産業教育	調査官及び教科調査官)(高校修学支援企画官、産業教育振興企画官、産業教育
「略」 十二条	
修学支援企画官は、命を受	《修学支援企画官は、命を受けて
[略] 職務のうち次に掲げるものを助ける	[同上] 職務のうち次に掲げるものを助ける
二 生徒の奨学に関すること。	に関すること。 二 生徒(専修学校の専門課程の生徒を除く。)の奨学
4~6 [略]	4~6 [同上]
第四十条 [略] (企画官、育英奨学専門官及び就職指導専門官)	第四十条(『同上』(企画官、育英奨学専門官及び就職指導専門官)
予定を手引了は、新山のではそこ司[略]	了这是全国月子长、图 E
項についての調査、指導及び助言に当たる。	程の生徒に限る。)の育英奨学に関す
4 [略]	[同上] ての調査、指導及び助言に当
備考 表中の[]の記載は注記である。	

附則

(施行期日)

第 条 ک \mathcal{O} 省 令 は、 令 和 八 年 兀 月 日 か 5 施 行 す る。

(経過措置)

第二 者 改 九 項 \mathcal{O} \mathcal{O} 日 か に 本 条 5 規 条 正 第 規 学 定 後 ま 第 定 第 0 百 で、 1 は 生 + 第 \mathcal{O} 八 + 大 支 + 第 7 学 ک 援 第 条 三 条 適 用 等 機 三 条 第 条 条 に \mathcal{O} し、 省 構 + ま 三 に よ \mathcal{O} \mathcal{O} 令 修 兀 で ょ る に 項 学 関 条 、 第 改 施 \mathcal{O} か る す 改 行 施 第 \mathcal{O} 5 正 ___ 支 第 行 る 第 後 正 項 日 三 + 援 省 前 後 六 \mathcal{O} \mathcal{O} 及 \equiv 学 に に 令 + 項 日 \mathcal{O} び 専 関 条 校 第 ま 第 七 専 す 三 修 教 条 以 で 修 第 学 十三 学 育 下 る 並 項 校 校 法 第 法 U 施 律 に 項 第 \mathcal{O} 条 設 施 + 専 行 施 \mathcal{O} 第 を 三 百 行 置 門 \equiv 規 日 条 行 除 基 八 + + 則 課 規 第 < . 第 準 三 第 程 八 第 と 則 第 項 に 1 項 条 九 条 百 う。 第 入 + \mathcal{O} 条 五. か 及 \mathcal{O} 学 \equiv = 条 規 5 + び 第 第二 号 五 L 定 第 第 た \equiv + 条 第 以 口 者 項 +後 及 第 条 第 項 百 第 に び 六 第 12 五. 八 + 専 別 条 第 条 項 0 号 修 に ま 第 1 表 十 項 六 学 ょ 六 四 て で 口 \mathcal{O} 条 号、 校 規 る 条 第 は 並 別 定 第 + \mathcal{O} 改 75 専 第 な 表 第 並 __ に 正 門 + 条 第 お 第 U 後 十 百 従 課 第 に 七 七 七 ___ \mathcal{O} 百 程 及 第 条 条 + 独 三 前 八 び 立 + 七 八 か 項 \mathcal{O} に 例 別 条 第 及 入 行 5 六 項 に 学 第 第 表 に 政 + び 条 ょ す 第 ょ 法 第 兀 九 \mathcal{O} る 条 号 \equiv る 兀 る + 人

第三 条 学 校 教 育 法 \mathcal{O} 部 を 改 正 す る 法 律 に ょ る 改 正 前 \mathcal{O} 学 校 教 育 法 昭 和 + 年 法 律 第 + 六 号

学 施 第 校 行 規 百 教 三十二 育 則 法 第 第 百 百 八 条 + に 六 + 規 定 五 条 す 条 \mathcal{O} る専 \mathcal{O} \mathcal{O} 修 第 規 学 定 に 校 項 \mathcal{O} カ \mathcal{O} 規 専 か 門 定 わ に 課 5 ず、 ょ 程 を ŋ 専 学 修 了 修 校 学 教 L 校 た 育 者 \mathcal{O} 法 特 は \mathcal{O} 定 専 部 第 門 を 条 課 改 程 正 に ょ を す 修 る る 法 改 了 正 L 律 た に 後 者 ょ \mathcal{O} 学 と る 改 校 同 等 教 正 以 育 後 上 法 \mathcal{O}

 \mathcal{O}

学

力

が

あ

る

لح

認

 \Diamond

5

れ

る

者

と

4

な

す。

第 兀 れ \mathcal{O} 二 に 条 に 他 条 代 規 \mathcal{O} \mathcal{O} 当 えること 定 第 第 す 八 該 専 る 条 門 項 専 に が 門 学 ょ \mathcal{O} で 校 規 学 る きる 定 校 改 \mathcal{O} 関 に が 正 係 ょ 行 後 者 う る \mathcal{O} 学 評 大 当 学 価 校 該 等 教 \mathcal{O} 専 結 育 に 門 果 お 法 学 け \mathcal{O} \mathcal{O} 校 公 る 表 部 修 \mathcal{O} 学 職 に を 改 員 \mathcal{O} 9 支 を 1 正 除 て す 援 < . は る に 関 法 当 律 す 分 に る に ょ 法 \mathcal{O} ょ る 律 間 る 評 改 施 価 専 正 行 門 後 規 \mathcal{O} 結 学 則 \mathcal{O} 学 果 第 校 \mathcal{O} \mathcal{O} 校 学 公 教 条 表 生 第 育 を 法 \mathcal{O} ŧ 保 第 項 護 第 0 百 てこ 三 者 兀 そ

+

号